

札幌医科大学要覧

令和6年度



北海道公立大学法人
札幌医科大学

札幌医科大学要覧目次

1 概要	1
(1) 沿革	1
(2) 歴代理事長等	4
(3) 組織機構図	5
(4) 役職員	6
(5) 名誉教授	11
(6) 名誉博士	11
(7) 正職員数	12
ア 総括表	
イ 医学部学科目（基礎医学部門）職員数	
ウ 医学部学科目（臨床医学部門）職員数	
エ 医学部講座（基礎医学部門）職員数	
オ 医学部講座（臨床医学部門）職員数	
カ 医学部附属研究所職員数	
キ 医学部教育研究機器センター職員数	
ク 保健医療学部職員数	
ケ 医療人育成センター職員数	
コ 専攻科職員数	
サ 附属総合情報センター職員数	
シ 事務局職員数	
ス 附属病院職員数	
(8) 主な研究題目	15
ア 医学部	
イ 保健医療学部	
ウ 医療人育成センター	
エ 寄附講座	
オ 特設講座	
(9) 国際交流	30
ア 国際医学交流	
イ 訪問研究員の受入	
ウ 教員在外研究等	
(10) 標本館	32
ア 歴代館長	
イ 概況	
ウ 利用状況	
2 学事事項	33
(1) 学生に関する事項	33
ア 年度別志願者及び入学者数	
イ 定員及び現員数	
ウ 出身地別現員数	
(2) 年次別卒業者数	35
ア 医学部	
イ 保健医療学部	
(3) 国家試験合格状況	37
ア 医師	
イ 看護師	
ウ 保健師	
エ 理学療法士	
オ 作業療法士	
カ 助産師	
(4) 研究生数	39

(5) 修士及び博士（医学）の学位授与者数	40
(6) 修士及び博士（保健医療学）の学位授与者数	40
3 附属病院	41
(1) 沿革	41
(2) 歴代病院長	42
(3) 患者概況	43
ア 年間延患者数	
イ 1日平均患者数	
(4) 中央部門稼働実績概況	44
ア 放射線部使用状況	
イ 検査部・病理部・内視鏡センター検査件数	
ウ 薬剤部調剤件数	
エ 手術部手術件数	
(5) 分娩件数	47
(6) 病床数	48
(7) 病理解剖件数	49
(8) 医療相談状況	50
ア 各科別件数	
イ 相談内容別件数	
ウ がん看護相談件数	
(9) 病院経営概況	51
ア 病院診療収入稼働額	
イ 医療行為別診療収入稼働額	
(10) 栄養管理サポート概況	52
ア NST介入件数	
イ 栄養指導件数	
4 医学部附属研究所	54
(1) 沿革	
(2) 歴代研究所長	
(3) 歴代研究所副所長	
(4) 組織	
5 医学部教育研究機器センター	56
(1) 沿革	
(2) 歴代施設部長及びセンター長	
(3) 組織	
6 医学部動物実験施設部	58
(1) 沿革	
(2) 歴代施設部長	
(3) 組織	
(4) 関連委員会・指針	
(5) 事業の概要	
ア 施設利用者数	
イ 実験動物購入数及び飼育数	
ウ 実験動物検疫検査実績数	
7 医学部サージカルトレーニングセンター	60
(1) 沿革	
(2) 歴代センター長	
(3) 組織	
(4) 業務概要	
8 附属総合情報センター	61
(1) 沿革	
(2) センター長	
(3) 組織	

(4) 所管システム	
ア 学内情報ネットワークシステム(SAINS)	
イ 教育支援システム	
ウ 図書館システム	
(5) 図書館概要	
ア 施設概要	
イ 蔵書数	
ウ 雑誌種類数	
エ その他の主な提供サービス	
オ 図書館開館時間	
カ 入館者数	
キ 貸出実績	
ク 相互利用	
ケ 地域医療への貢献	
9 附属産学・地域連携センター.....	65
(1) 沿革	
(2) 歴代センター長	
(3) 組織	
(4) 業務概要	
ア 研究部門	
イ 開発部門	
(5) 文部科学省科学研究費助成事業	
(6) 受託研究受入れ状況	
(7) 特許出願等の状況	
10 地域医療研究教育センター.....	69
(1) 沿革	
(2) 歴代センター長	
(3) 組織	
(4) 業務概要	
11 寄附講座.....	69
(1) アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座.....	69
ア 沿革	
イ 担当教授及び代表教員	
ウ 組織	
エ 研究計画の概要	
(2) 再生治療推進講座.....	70
ア 沿革	
イ 担当教授及び代表教員	
ウ 組織	
エ 研究計画の概要	
(3) 北海道病院前・航空・災害医学講座.....	71
ア 沿革	
イ 担当教授及び代表教員	
ウ 組織	
エ 研究計画の概要	
(4) 運動器抗加齢医学講座.....	72
ア 沿革	
イ 担当教授及び代表教員	
ウ 組織	
エ 研究計画の概要	
(5) 炎症性腸疾患遠隔医療講座.....	73
ア 沿革	
イ 担当教授及び代表教員	

ウ	組織	
エ	研究計画の概要	
12	特設講座	74
(1)	南檜山地域医療教育学講座	74
ア	沿革	
イ	担当教授及び代表教員	
ウ	組織	
エ	研究計画の概要	
(2)	消化器先端内視鏡学講座	75
ア	沿革	
イ	担当教授及び代表教員	
ウ	組織	
エ	研究計画の概要	
13	決算・予算	76
(1)	令和5年度決算	76
(2)	令和6年度予算	77
14	校舎等建物面積	78

1 概要

(1) 沿革

札幌医科大学は、北海道総合開発の一環として、昭和25年に旧道立女子医学専門学校（昭和20年4月創立）を基礎に設置され、平成5年4月には、札幌医科大学衛生短期大学部（昭和58年4月開学）の発展的な改組に伴い、保健医療学部を開設し平成19年4月の地方独立行政法人化を経て、現在に至っている。札幌医科大学の沿革の概要は次のとおりである。

昭和25年2月20日	札幌医科大学設置認可(学生入学定員40人)
昭和25年3月25日	札幌医科大学条例公布
昭和25年4月1日	開学
昭和25年6月25日	開学式を挙(大学記念日とする)
昭和25年8月6日	札幌医科大学処務規程公布
昭和26年4月1日	口腔外科学、整形外科、法医学、放射線医学の各学科目増設
昭和28年3月31日	学生入学定員を60人に増員
昭和28年4月1日	事務局及び学務部を設置
昭和29年4月13日	札幌医科大学設置認可条件中教員資格審査の制限解除
昭和30年9月1日	附属研究機関としてがん研究所設置
昭和31年3月31日	大学院医学研究科の設置認可(学生入学定員25人)
昭和31年4月1日	麻酔学学科目増設
昭和31年6月30日	附属図書館新築工事竣工
昭和31年9月1日	北海道立歯科衛生士養成所を本学の附属施設として設置
昭和33年1月10日	医学進学課程設置
昭和33年4月1日	口腔治療学学科目増設
昭和35年6月25日	開学10周年記念式挙
昭和36年8月1日	北海道立衛生学院条例の公布により看護学校及び歯科衛生士養成所廃止
昭和37年4月1日	公衆衛生学学科目増設
昭和37年12月20日	学部学生の入学定員を80人に増員
昭和38年4月1日	大学院学生入学定員を社会医学系1人、外科系2人増員(総員28人)
昭和38年12月10日	臨床動物舎竣工
昭和39年4月1日	皮膚泌尿器科学の学科目を分離
昭和39年7月1日	専門課程の学科目制を講座制に改正
昭和40年4月1日	大学院学生入学定員を内科系1人、外科系1人増員(総員30人)
昭和43年4月1日	口腔外科学第二講座廃止 生化学第二講座増設
昭和43年9月1日	附属臨海医学研究所設置
昭和43年12月5日	医学進学課程校舎竣工
昭和44年4月1日	共同研究施設部設置
昭和45年2月10日	学務部に副部長制(2人)施行
昭和45年3月20日	基礎医学校舎第1期工事竣工
昭和46年11月5日	基礎医学校舎第2期工事竣工
昭和49年1月23日	学部学生の入学定員を100人に増員
昭和49年3月30日	放射性同位元素研究センター竣工
昭和50年6月25日	開学25周年(創基30周年)記念式挙
昭和52年8月5日	附属がん研究所竣工
昭和53年8月1日	副学長制(2人)施行
昭和53年9月30日	体育館竣工
昭和54年1月26日	大学校舎南棟増築
昭和54年4月1日	進学課程及び専門課程の区分を廃止
昭和56年4月1日	附属がん研究所内科学部門廃止、附属がん研究所生化学部門設置、内科学第四講座増設
昭和57年2月26日	動物実験施設竣工
昭和57年4月1日	大学院学生入学定員を内科系1人増員(総員31人)
昭和57年5月16日	動物実験施設部設置
昭和58年6月23日	附属病院等整備第1期工事(病棟・中央診療棟)竣工
昭和60年6月20日	附属病院等整備第2期工事(外来診療棟)竣工
昭和61年3月13日	附属病院等整備第2期工事(臨床教育研究棟)竣工
平成3年3月28日	国際医学交流センター改修
平成5年4月1日	保健医療学部(入学定員90名)開設 (看護学科、理学療法学科、作業療法学科)
平成7年3月31日	リハビリテーション教育実習棟改修
平成8年4月1日	特定機能病院として承認
平成10年4月1日	大学院保健医療学研究科(入学定員24名)開設 (看護学専攻、理学療法学・作業療法学専攻)
平成10年4月1日	地域医療総合医学講座増設
平成11年3月28日	基礎医学研究棟竣工
平成11年4月1日	附属情報センター設置

平成11年4月1日	共同研究施設部を教育研究機器センターに改組
平成11年6月11日	新図書館開設
平成12年4月1日	大学院保健医療学研究科理学療法学・作業療法学専攻博士課程後期(入学定員6名)開設 学務部を廃止し、学生部を設置 医学部に副学部長制(2名)施行 臨床検査医学講座増設
平成12年6月25日	開学50周年(創基55周年)記念式典挙行
平成12年10月26日	交流会館開設
平成13年4月1日	大学院医学研究科を再編整備(地域医療人間総合医学専攻、分子・器官制御医学専攻、情報伝達制御医学専攻の3専攻へ) 地域医療支援センター設置
平成13年4月16日	患者の家族等のための宿泊施設(ファミリーハウス)開設、附属病院に救命救急センターを設置
平成14年4月1日	附属病院に高度救命救急センターを設置
平成14年10月1日	札幌医科大学記念ホール開設
平成14年12月1日	医学部附属病院から大学附属病院に名称変更
平成16年4月1日	(財)大学基準協会による相互評価の結果、適合認定を受ける
平成16年9月27日	(財)日本医療機能評価機構による病院機能評価を受ける
平成18年4月1日	附属図書館及び附属情報センターを廃止し、附属総合情報センターを設置 附属産学・地域連携センター設置 大学院保健医療学研究科看護学専攻博士課程後期(入学定員2名)開設
平成19年4月1日	地方独立行政法人化し「北海道公立大学法人 札幌医科大学」となる
平成19年10月1日	機器診断学廃止
平成20年2月13日	保健医療学研究科看護学専攻成人健康看護学がクリティカルケア看護分野の専門看護師教育課程の認定を受ける
平成20年4月1日	医学部医学科学生の入学定員を105人に増員 大学院医学研究科修士課程(入学定員10名)を開設(医科学専攻) 医学部の副学部長を1名増員(3名体制) 生理学第一講座を細胞生理学講座に、生理学第二講座を神経科学講座に、生化学第一講座を医化学講座に、生化学第二講座を生化学講座に名称変更 神経内科学講座、救急・集中治療医学講座増設
平成20年10月1日	医療人育成センター(30名体制)設置(入学者選抜企画研究部門、教養教育研究部門、教育開発研究部門) 同センター設置に伴い、医学部の副学部長を1名減員(2名体制)
平成21年4月1日	医学部医学科学生の入学定員を110人に増員
平成22年4月1日	保健医療学部に副学部長制(2名)施行
平成22年6月25日	開学60周年(創基65周年)記念式典挙行
平成23年4月1日	医学部附属がん研究所、医学部附属臨海医学研究所及び教育研究機器センター研究部門を再編統合し、医学部附属フロンティア医学研究所を設置 医学部附属臨海医学研究所を医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設に名称変更 医科知的財産管理学、病院経営・管理学、放射線診断学を増設 生化学講座を分子生物学講座に名称変更 (財)大学基準協会による認証評価の結果、適合認定を受ける
平成24年3月31日	医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設を廃止
平成24年4月1日	助産学専攻科設置 救急・集中治療医学講座を改組し、救急医学講座、集中治療医学を増設 遺伝医学増設 附属病院中央写真室を廃止し、教育研究機器センター画像・映像支援部門を設置
平成24年9月1日	外科学第二講座を改組し、心臓血管外科学講座、呼吸器外科学を増設
平成25年4月1日	内科学第一講座を消化器・免疫・リウマチ内科学講座に、内科学第二講座を循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座に、内科学第三講座を呼吸器・アレルギー内科学講座に、内科学第四講座を腫瘍・血液内科学講座に、外科学第一講座を消化器・総合・乳腺・内分泌外科学講座に、医学部附属フロンティア医学研究所の分子医科学部門を細胞科学部門に名称変更 事務局病院課栄養給食部門、患者サービスセンターを統合し、附属病院に医療連携・総合相談センターを設置
平成25年8月1日	医学部附属フロンティア医学研究所の遺伝子工学部門を分子医学部門に、医生物学部門を免疫制御医学部門に名称変更
平成26年4月1日	事務局学務課入試室を廃止し、アドミッションセンターを設置 附属病院看護キャリア支援センターを設置
平成26年6月1日	病院経営・管理学を病院管理学に名称変更
平成26年9月25日	新体育館・リハビリテーション実習施設・保育所竣工
平成26年10月1日	保健管理センター設置
平成26年12月1日	保健医療学部看護学科の再編に伴い、基礎臨床医学講座を廃止 臨床検査医学講座を感染制御・臨床検査医学講座に名称変更

平成27年4月1日	事務局病院課、医事センターを廃止 附属病院の事務部門を再編し、病院課、医事相談センター、医療連携センター、栄養管理センターを設置、病院経営・管理部を経営管理部に、医療安全推進部を医療安全部に名称変更
平成28年4月1日	消化器・免疫・リウマチ内科学講座を改組し、消化器内科学講座、免疫・リウマチ内科学を増設 腫瘍・血液内科学講座を改組し、腫瘍内科学講座、血液内科学を増設 医療人育成センター入学者選抜企画研究部門を廃止
平成29年3月29日	保健医療学研究棟増築部分竣工
平成29年4月1日	事務局管財課に施設移転室を設置 経営管理部経営管理課と医事相談センター（診療報酬部門）を統合し、医事経営管理部医事経営課を設置 医療連携センターと医事相談センター（相談部門）を統合し、医療連携福祉センターを設置 医科知的財産管理学を先端医療知財学に、臨床研修センターを臨床研修・医師キャリア支援センターに名称変更
平成29年10月1日	医療統計学を増設
平成29年12月25日	教育研究施設Ⅰ竣工
平成30年3月23日	附属病院増築棟（西病棟）竣工
平成30年4月1日	形成外科学を学科目から講座に改組 事務局学務課、附属病院病院課、附属産学・地域連携センターの研究支援に関する事務部門を統合し、事務局研究支援課を設置 附属病院医療情報部、臨床研究支援センターを設置
平成30年8月1日	附属病院神経内科を脳神経内科に名称変更、附属病院遺伝子診療科を設置
平成31年4月1日	地域医療総合医学講座を総合診療医学講座に名称変更 アドミッションセンターを廃止 医療人育成センターに、入試・高大連携部門、統合IR部門を設置
令和2年4月1日	助産学専攻科を専攻科に名称変更し、専攻科に公衆衛生看護学専攻と助産学専攻を設置
令和2年9月1日	医療統計学を医療統計・データ管理学に名称変更
令和3年4月1日	医療人育成センターに応用情報科学部門を設置 地域医療研究教育センターを設置 附属病院に治験センターを設置 事務局総務課に情報推進室を設置し、附属総合情報センターの事務部門を移管
令和3年12月1日	医学部にサージカルトレーニングセンターを設置 耳鼻咽喉科学講座を耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座に名称変更
令和4年7月1日	附属病院感染症内科を設置
令和4年11月19日	新キャンパス落成記念式典挙行
令和5年4月1日	医事経営管理部に経営戦略室を設置
令和5年11月1日	医学部附属フロンティア医学研究所を医学部附属研究所に名称変更し、病態情報学部門を廃止、がん研究所（細胞科学部門、ゲノム医科学部門）、再生医学研究所（組織再生学部門、神経再生医療学部門）、免疫学研究所（免疫制御医学部門、分子医学部門）の3研究所6部門体制に改編
令和5年12月1日	スポーツ医学を増設 附属病院画像診断センターを設置

(2) 歴代理事長等

◎理事長

平成19年4月1日	—	平成22年3月31日	今井浩三
平成22年4月1日	—	平成28年3月31日	島本和司
平成28年4月1日	—	令和4年3月31日	塚本泰敏
令和4年4月1日	—	現	山本下彦

◎学長

昭和25年4月1日	—	昭和36年3月31日	大中野精七
昭和36年4月1日	—	昭和40年3月31日	新川保幸太郎
昭和40年4月1日	—	昭和45年2月1日	新渡邊左武郎
昭和45年2月1日	—	昭和47年2月8日	渡邊左武郎
昭和47年2月9日	—	昭和55年2月8日	和野雄吉
昭和55年2月9日	—	昭和61年2月8日	菊田武浩
昭和61年2月9日	—	平成4年2月8日	谷内地昭明
平成4年2月9日	—	平成10年2月8日	秋野豊三
平成10年2月9日	—	平成16年2月8日	今井井本
平成16年2月9日	—	平成22年3月31日	島塚山本
平成22年4月1日	—	平成28年3月31日	下
平成28年4月1日	—	令和4年3月31日	敏
令和4年4月1日	—	現	彦

(学長職務代理)

◎医学部長

平成5年4月1日	—	平成8年2月29日	秋野豊明
平成8年3月1日	—	平成12年2月29日	森保道夫
平成12年3月1日	—	平成16年2月29日	神保孝一
平成16年3月1日	—	平成18年2月28日	佐藤昇志
平成18年3月1日	—	平成22年3月31日	當瀬規嗣
平成22年4月1日	—	平成26年3月31日	黒木由嘉夫
平成26年4月1日	—	平成30年3月31日	堀尾嘉幸
平成30年4月1日	—	令和3年3月31日	三浦哲嗣
令和3年4月1日	—	現	齋藤豪

◎保健医療学部長

平成5年4月1日	—	平成9年3月31日	近藤潤子
平成9年4月1日	—	平成14年12月28日	佐藤公剛
平成15年1月10日	—	平成15年2月28日	乾山知美
平成15年3月1日	—	平成21年3月31日	丸山知美
平成21年4月1日	—	平成27年3月31日	乾公美
平成27年4月1日	—	令和4年3月31日	大日向輝美
令和4年4月1日	—	現	片寄正樹

(学部長事務代理)

◎医学部

学 部 長(兼)	教授	齋 藤 豪
副 学 部 長(〃)	〃	仲 瀬 裕 志
〃 (〃)	〃	一 宮 慎 吾

○学科目

基礎医学部門

先端医療知財学	教授	石 埜 正 穂
遺 伝 医 学	〃	櫻 井 晃 洋

臨床医学部門

産科周産期科学	教授	(兼)齋藤 豪
医 療 薬 学	〃	福 土 将 秀
病 理 診 断 学	〃	(兼)橋本 暁佳
放 射 線 診 断 学	〃	畠 中 正 光
病 院 管 理 学	〃	橋 本 暁 佳
集 中 治 療 医 学	〃	(兼)成松 英智
呼 吸 器 外 科 学	〃	(兼)川原田 修義
血 液 内 科 学	〃	小 船 雅 義
免 疫 ・ リ ウ マ チ 内 科 学	〃	高 橋 裕 樹
医 療 統 計 ・ デ ー タ 管 理 学	〃	樋 之 津 史 郎
ス ポ ー ツ 医 学	〃	(不 在)

○講座

基礎医学部門(13講座)

解剖学第一講座	教授	大 崎 雄 樹
解剖学第二講座	〃	永 石 敏 和
細胞生理学講座	〃	(兼)久野 篤史
神経科学講座	〃	(兼)久野 篤史
医 化 学 講 座	〃	高 橋 素 子
分子生物学講座	〃	鈴 木 拓
病理学第一講座	〃	鳥 越 俊 彦
病理学第二講座	〃	小 山 内 誠
微生物学講座	〃	横 田 伸 一
薬 理 学 講 座	〃	久 野 篤 史
衛 生 学 講 座	〃	小 林 宣 道
公衆衛生学講座	〃	大 西 浩 文
法 医 学 講 座	〃	渡 邊 智

臨床医学部門(24講座)

消化器内科学講座	教授	仲 瀬 裕 志
循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座	〃	古 橋 眞 人
呼吸器・アレルギー内科学講座	〃	千 葉 弘 文
腫瘍内科学講座	〃	高 田 弘 一
神経内科学講座	〃	久 原 眞
消化器・総合・乳腺・内分泌外科学講座	〃	(兼)齋藤 豪
心臓血管外科学講座	〃	川 原 田 修 義
整形外科学講座	〃	寺 本 篤 史
脳神経外科学講座	〃	三 國 信 啓
産婦人科学講座	〃	齋 藤 豪
小 児 科 学 講 座	〃	津 川 毅
眼 科 学 講 座	〃	大 黒 浩
皮 膚 科 学 講 座	〃	宇 原 久

泌尿器科学講座	教授	舛 森 直 哉
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座	〃	高 野 賢 一
神経精神医学講座	〃	河 西 千 秋
放射線医学講座	〃	(兼)寺本 篤史
麻 酔 科 学 講 座	〃	山 藤 道 明
総合診療医学講座	〃	辻 喜 久
感染制御・臨床検査医学講座	〃	高 橋 聡
救急医学講座	〃	成 松 英 智
口腔外科学講座	〃	宮 崎 晃 亘
リハビリテーション医学講座	〃	(兼)高橋 聡
形成外科学講座	〃	四 ッ 柳 高 敏

○医学部附属研究所

所 長(兼)	教授	本 望 修
がん研究所(2部門)		
細胞科学部門	〃	小 島 隆
ゲノム医科学部門	〃	時 野 隆 至
再生医学研究所(2部門)		
組織再生学部門	〃	(兼)一宮 慎吾
神経再生医療学部門	〃	本 望 修
免疫学研究所(2部門)		
免疫制御医学部門	〃	一 宮 慎 吾
分子医学部門	〃	(不 在)

○医学部教育研究機器センター

センター長(兼)	教授	鈴 木 拓
システム管理部門長(〃)	〃	鈴 木 拓
システム管理副部門長(〃)	准教授	谷 口 雅 彦
形態解析部門長(〃)	教授	小 山 内 誠
電子顕微鏡部門長(〃)	〃	大 崎 雄 樹
蛋白質解析部門長(〃)	〃	高 橋 素 子
遺伝子解析部門長(〃)	〃	鈴 木 拓
細胞バンク部門長(〃)	准教授	佐 々 木 祐 典
ラジオアイソトープ部門長(〃)	教授	畠 中 正 光
画像・映像支援部門長(〃)	〃	小 島 隆

○医学部動物実験施設部

部 長(兼)	教授	高 橋 素 子
副 部 長(〃)	講師	佐 々 木 崇

○医学部サージカルトレーニングセンター

センター長(兼)	教授	大 崎 雄 樹
副センター長(〃)	〃	四 ッ 柳 高 敏

◎保健医療学部

学 部 長(兼) 教授 片 寄 正 樹
副 学 部 長(〃) 〃 正 岡 経 子
〃 (〃) 〃 谷 口 圭 吾

○看護学科

学 科 長(兼) 教授 今 野 美 紀
看護学第一講座 〃 堀 口 雅 美
〃 〃 水 口 徹
〃 〃 秋 原 志 穂
看護学第二講座 〃 澄 川 真 珠 子
〃 〃 平 野 美 千 代
看護学第三講座 〃 正 岡 経 子
〃 〃 丹 野 雅 也
〃 〃 今 野 美 紀
〃 〃 長 谷 川 真 澄
〃 〃 澤 田 い づ み

○理学療法学科

学 科 長(兼) 教授 渡 邊 耕 太
理学療法第一講座 〃 谷 口 圭 吾
〃 〃 菅 原 和 広
理学療法第二講座 〃 片 寄 正 樹
〃 〃 渡 邊 耕 太
〃 〃 松 村 博 文

○作業療法学科

学 科 長(兼) 教授 仙 石 泰 仁
作業療法第一講座 〃 中 村 眞 理 子
〃 〃 太 田 久 晶
〃 〃 齊 藤 正 樹
作業療法第二講座 〃 仙 石 泰 仁
〃 〃 池 田 望
〃 〃 石 井 貴 男

◎医療人育成センター

セ ン タ ー 長(兼) 教授 鷺 見 紋 子
副 セ ン タ ー 長(〃) 〃 杉 村 政 樹

○入試・高大連携部門

部 門 長(兼) 教授 小 山 内 誠
副 部 門 長(〃) 〃 櫻 井 晃 洋 樹
〃 (〃) 〃 齊 藤 正 樹

○教養教育研究部門

部 門 長(兼) 教授 佐 々 木 泰 史

学 科 目

教養教育科目

哲学・倫理学	准教授	船 木 祝
心理学	〃	高 橋 義 信
法学・社会学	〃	旗 手 俊 彦
英 語	教授	佐 々 木 香 織
運 動 科 学		(不 在)
物 理 学	教授	鷺 見 紋 子
化 学	〃	白 土 明 史
生 物 学	〃	佐 々 木 泰 史
数学・情報科学	准教授	大 柳 俊 夫
〃	〃	加 茂 憲 一

○教育開発研究部門

部 門 長(兼) 教授 杉 村 政 樹
教育開発研究部門 〃 杉 村 政 樹

○統合IR部門

部 門 長(兼) 教授 辻 喜 久

○応用情報科学部門

部 門 長(兼) 教授 佐 々 木 泰 史

◎専攻科

専 攻 科 長(兼) 教授 片 寄 正 樹
公衆衛生看護学専攻(〃) 〃 平 野 美 千 代
助産学専攻(〃) 〃 正 岡 経 子

◎附属病院

病 院 長(兼)	理事	渡 辺 敦
副 院 長(〃)	教授	千 葉 弘 文
〃 (〃)	〃	成 松 英 智
〃 (〃)	〃	高 橋 聡
〃 (〃)	看護部長	工 藤 美 幸
病 院 事 務 長(〃)		高 梨 勝 則

診療科 (30科853床)

消化器内科長(兼)	教授	仲 瀬 裕 志
免疫・リウマチ内科長(〃)	〃	高 橋 裕 樹
循環器・腎臓・代謝内分泌内 科 長(〃)	〃	古 高 橋 眞 人
呼吸器・アレルギー内科長(〃)	〃	千 葉 弘 文
腫瘍内科長(〃)	〃	高 田 弘 一
血液内科長(〃)	〃	小 船 雅 義
脳神経内科長(〃)	〃	久 原 眞
消化器・総合・乳腺・内分 泌 外 科 長(〃)	〃	(兼) 齋 藤 豪
心臓血管外科長(〃)	〃	川 原 田 修 義
呼吸器外科長(〃)	〃	(兼) 川 原 田 修 義
整形外科長(〃)	〃	寺 本 篤 史
脳神経外科長(〃)	〃	三 國 信 啓
神経再生医療科長(〃)	〃	本 望 修
婦 人 科 長(〃)	〃	齋 藤 豪
産科周産期科長(〃)	〃	齋 藤 豪
小 児 科 長(〃)	〃	津 川 毅
眼 科 長(〃)	〃	大 黒 浩
皮 膚 科 長(〃)	〃	宇 原 久
形 成 外 科 長(〃)	〃	四 ッ 柳 高 敏
泌 尿 器 科 長(〃)	〃	舛 森 直 哉
耳 鼻 咽 喉 科 長(〃)	〃	高 野 賢 一
神 經 精 神 科 長(〃)	〃	河 西 千 秋
放 射 線 治 療 科 長(〃)	〃	(兼) 寺 本 篤 史
放 射 線 診 断 科 長(〃)	〃	畠 中 正 光
麻 酔 科 長(〃)	〃	山 蔭 道 明
総 合 診 療 科 長(〃)	〃	辻 喜 久
歯 科 口 腔 外 科 長(〃)	〃	宮 崎 晃 亘
リハビリテーション科長(〃)	〃	(兼) 高 橋 聡
遺 伝 子 診 療 科 長(〃)	〃	櫻 井 晃 洋
感 染 症 内 科 長(〃)	〃	高 橋 聡

病院課

病 院 課 長		菊 池 浩 紀
医 事 経 営 管 理 部		
部 長(兼)	教授	高 橋 聡
副 部 長(〃)		高 梨 勝 則
医 事 経 営 課		
医 事 経 営 課 長		諸 岡 宏 一
薬 剤 部		
部 長(兼)	教授	福 土 将 秀
検 査 部		
部 長(兼)	教授	高 橋 聡
病 理 部		
部 長(兼)	教授	(不 在)
放 射 線 部		
部 長(兼)	教授	高 橋 聡
手 術 部		
部 長(兼)	教授	川 原 田 修 義

医療材料部

部 長(兼)	教授	高 野 賢 一
リハビリテーション部		
部 長(兼)	教授	片 寄 正 樹
高度救命救急センター		
セ ン タ ー 長(兼)	教授	成 松 英 智
集中治療部		
部 長(兼)	教授	(不 在)
医療安全部		
部 長(兼)	教授	橋 本 暁 佳
感染制御部		
部 長(兼)	教授	高 橋 聡
臨床工学部		
部 長(兼)	教授	寺 本 篤 史
看護部		
部 長		工 藤 美 幸
医療連携福祉センター		
セ ン タ ー 長(兼)	教授	成 松 英 智
栄養管理センター		
セ ン タ ー 長(兼)	教授	成 松 英 智
臨床研修・医師キャリア支援センター		
セ ン タ ー 長(兼)	教授	辻 喜 久
看護キャリア支援センター		
セ ン タ ー 長(兼)	看護部長	工 藤 美 幸
医療情報部		
部 長(兼)	教授	千 葉 弘 文
臨床研究支援センター		
セ ン タ ー 長(兼)	理事	渡 辺 敦
治験センター		
セ ン タ ー 長(兼)	教授	高 橋 裕 樹
画像診断センター		
セ ン タ ー 長(兼)	教授	高 橋 聡

◎学生部

部 長(兼)	教授	舛 森 直 哉
副 部 長(〃)	〃	渡 邊 耕 太

◎保健管理センター

セ ン タ ー 長(兼)	教授	河 西 千 秋
副 セ ン タ ー 長(〃)	〃	秋 原 志 穂
副 セ ン タ ー 長(〃)	〃	津 川 毅

◎国際交流部

部	長(兼)	教授	山 蔭 道 明
	(〃)	〃	舛 森 直 哉
	(〃)	〃	高 野 賢 一
	(〃)	〃	谷 口 圭 吾
	(〃)	〃	佐 々 木 香 織

◎地域医療研究教育センター

センター	長(兼)	教授	久 原 真 久
副センター	長(〃)	教授	辻 喜 久

◎附属総合情報センター

センター	長(兼)	教授	大 西 浩 文
副センター	長兼企	(〃) 准教授	廣 田 健 一
画 開 発 室 長	(〃)	〃	山 本 武 志
副センター	長(〃)	〃	神 原 誠 司
〃	(〃)	〃	〃

◎附属産学・地域連携センター

センター	長(兼)	教授	鳥 越 俊 彦
研 究 部 門 長	(〃)	教授	宇 原 久 徳
開 発 部 門 長	(〃)	〃	石 埜 正 徳

(寄附講座)

717・エトワ緩和医療学・ 支持療法学講座	(兼)	教授	山 蔭 道 明
再生治療推進講座	(兼)	教授	本 望 修
北海道病院前・航空・ 災害医学講座	(兼)	教授	成 松 英 智
運動器抗加齢医学 講座	特任教授	射 場 浩 介	
炎症性腸疾患遠隔 医療講座	(兼)	教授	仲 瀬 裕 志

(特設講座)

南檜山地域医療教 育学講座	(兼)	教授	辻 喜 久
消化器先端内視鏡 学講座	(兼)	教授	仲 瀬 裕 志

(5) 名誉教授 (授与順)

(令和6年10月1日現在)

名 誉 教 授		名 誉 教 授
三木毅		乾佐藤
小片基		藤村本
藤永蕙		山岡利
近藤潤子		山下由
近藤英世	(元学長)	黒木博
藪地浩吉		藤森次
大鹿英世		吉浩郎
大形浦昭克		川俊番
三小松		千葉峻三
中川		千浦澤
千浦澤		浦澤正三
浦端和		板谷幸一
板望月		小秋山
秋山盛	(元学長)	秋野明
秋野明		鬼原彰
安倍三夫		David James Magee
名取博		小今土
松本孝一		藤山宮
神保重		加納英
宮加納		佐々木輝
加納英		新津洋
佐々木輝		丸山知
新津洋		並木昭
丸山知		並木佳
並木昭	(元学長)	今井浩
並木佳		今井道
今井浩		笠田秀
今井道		武澤幸
笠田秀		武澤幸
武澤幸		浅井康
武澤幸		浅井美
浅井康		蝦名美
浅井美		奥宮暁
奥宮暁		賀佐伸
賀佐伸	(元学長)	藤井暢
藤井暢		塚本泰
塚本泰		松嶋範
松嶋範		齋藤利
齋藤利		渡邊直
渡邊直		傳野隆
傳野隆		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三
		千浦澤
		浦澤正三
		板谷幸一
		小秋山
		秋野明
		鬼原彰
		安倍三夫
		David James Magee
		小今土
		藤山宮
		加納英
		佐々木輝
		新津洋
		丸山知
		並木昭
		並木佳
		今井浩
		今井道
		笠田秀
		武澤幸
		武澤幸
		浅井康
		浅井美
		蝦名美
		奥宮暁
		賀佐伸
		藤井暢
		塚本泰
		松嶋範
		齋藤利
		渡邊直
		傳野隆
		乾佐藤
		藤村本
		山岡利
		山下由
		黒木博
		藤森次
		吉浩郎
		川俊番
		千葉峻三

(7) 正職員数

(令和6年10月1日現在)

ア 総括表

(単位:人)

	計	学 部				保健医療学部			医療人育成センター			専攻科		附 属 病 院	保 健 管 理 セ ン タ ー	附 属 総 合 情 報 セ ン タ ー	附 属 産 学 ・ 地 域 連 携 セ ン タ ー	事 務 局	監 査 室					
		医 学 科				附 属 研 究 所	教 育 研 究 機 器 セ ン タ ー	動 物 実 験 施 設 部	看 護 学 科	理 学 療 法 学 科	作 業 療 法 学 科	入 試 ・ 高 大 連 携 部 門	教 養 教 育 研 究 部 門							教 育 開 発 研 究 部 門	統 合 I R 部 門	応 用 情 報 科 学 部 門	公 衆 衛 生 看 護 学 専 攻	助 産 学 専 攻
		学 科 目 (基 礎 医 学 部 門)	学 科 目 (臨 床 医 学 部 門)	講 座 (基 礎 医 学 部 門)	講 座 (臨 床 医 学 部 門)																			
教 育 職	長 授 1 准 授 70 講 師 64 助 教 師 83 手 教 師 171 助 手 6	1	2	6	11	21	4																	
	計	1	3	32	55	200	15	2	1	35	13	14	2	16	3	1								
一 般 職	局 長 ・ 次 長 等 3 課 長 等 ・ 副 課 長 等 29 一 般 事 務 職 員 131 技 師 23 精 神 保 健 福 祉 士 2 公 認 心 理 師 員 2 電 頭 操 作 員 3 司 研 究 補 助 員 1 技 能 員		1		2		1	4	2											2				
	計 (1)		1		2		7	2												18				
医 療 職	獸 医 師 1 栄 養 士 7 臨 床 検 査 技 師 55 薬 劑 師 55 診 療 放 射 線 技 師 55 理 学 療 法 士 17 作 業 療 法 士 7 言 語 聴 覚 士 6 臨 床 工 学 技 士 22 歯 科 衛 生 士 3 歯 科 技 工 士 2 視 能 訓 練 士 2						1	1												1				
	計 (2)						1	5	1											81				
看 護 職	看 護 師 798 助 産 師 47 保 健 師 2																			12				
	計 (3)																			12				
	(1)+(2)+(3)		1		2		2	12	3											113				
	総 計	1,669	1	4	32	57	200	17	14	4	35	13	14	2	16	3	1			113				
																				2				

※ 役員のうち職員を兼務する者(理事長、医学部教授、保健医療学部教授)3名を含む。

※ 職員数は、再雇用職員を含む

イ 医学部学科目(基礎医学部門)職員数 (単位:人)

所 属		学科目 (基礎医学部 門)		計
		先 端 医 療 知 財 学	遺 伝 医 学	
職 種	教 授	1	1	2
	教 准 講 助 助 手		1	1
	計	1	2	3
一般職	一 般 事 務 職 員		1	1
	合 計	1	3	4

ウ 医学部学科目(臨床医学部門)職員数 (単位:人)

所 属		学科目(臨床医学部 門)											計
		産 科 周 産 期 科 学	医 療 薬 学	病 理 断 断 学	放 射 線 断 断 学	病 院 管 理 学	集 中 治 療 医 学	呼 吸 器 外 科 学	血 液 内 科 学	免 疫 ・ リ ウ マ チ 内 科 学	デ ー タ 統 計 学 ・ 医 学	ス ポ ー ツ 医 学	
職 種	教 授	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6
	教 准 講 助 助 手	1	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	3
	計	2	3	4	2	2	2	2	2	2	2	2	9
一般職	一 般 事 務 職 員												7
	合 計	4	1	4	2	3	6	3	4	3	2		32

エ 医学部講座(基礎医学部門)職員数 (単位:人)

所属講座		講 座 (基 礎 医 学 部 門)												計	
		解 剖 学 第 一	解 剖 学 第 二	細 胞 生 理 学	神 經 科 学	医 化 学	分 子 生 物 学	病 理 学 第 一	病 理 学 第 二	微 生 物 学	薬 理 学	衛 生 学	公 衆 衛 生 学		法 医 学
職 種	教 授	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
	教 准 講 助 助 手	2	2	1	2	2	2	1	1	1	1	2	2	1	8
	計	3	3	1	2	3	3	2	2	2	2	3	3	2	13
一般職	研 究 補 助 員 師	1	1												2
	計	1	1												2
	合 計	6	5	4	2	4	5	5	4	5	4	5	5	3	57

オ 医学部講座(臨床医学部門)職員数 (単位:人)

所属講座		講 座 (臨 床 医 学 部 門)																			計								
		消 化 器 内 科 学	内 分 泌 内 科 学	内 循 環 器 ・ 腎 臓 ・ 代 謝 学	呼 吸 器 ・ ア レ ル ギ ー 学	腫 瘍 内 科 学	神 經 内 科 学	腺 ・ 内 分 泌 外 科 学	消 化 器 ・ 総 合 ・ 乳 学	心 臓 血 管 外 科 学	整 形 外 科 学	脳 神 經 外 科 学	産 婦 人 科 学	小 児 科 学	眼 科 学	皮 膚 科 学	泌 尿 器 科 学	外 耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 学	神 經 精 神 医 学	放 射 線 医 学		麻 酔 科 学	総 合 診 療 医 学	検 査 制 御 ・ 臨 床 医 学	救 急 医 学	口 腔 外 科 学	医 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 学	形 成 外 科 学	
職 種	教 授	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	21
	教 准 講 助 助 手	2	2	3	2	2	1	4	2	2	2	4	2	1	1	1	3	2	1	1	4	2	3	2	3	3	1	1	25
	計	4	3	4	3	3	2	5	3	3	6	3	3	2	2	4	3	2	2	5	5	4	3	3	4	2	2	46	
一般職	研 究 補 助 員 師																												4
	計																												4
	合 計	9	13	10	7	8	11	7	13	8	11	11	11	8	8	8	9	7	6	10	4	5	10	7	4	6	200		

力 医学部附属研究所職員数 (単位:人)

所 属	職 種	所 属						計
		がん研究所	細胞科学部門	ゲノム医学部門	組織再生学部門	再生医学研究部門	免疫制御医学部門	
教育職	教授	1	1		1	1		4
	准教授	1	1		1	1		3
教育職	講師	1	2	1		1	1	6
	助教	1	1					2
計		3	4	1	3	3	1	15
一般職	技師	1						1
	研究補助員	1						1
医療職	臨床検査技師			1				1
	計			1				1
合計		4	4	2	3	3	1	17

キ 医学部教育研究機器センター (単位:人)

所 属	職 種	所 属								計	
		システム管理部門	形態解析部門	電子顕微鏡部門	蛋白質解析部門	遺伝子解析部門	細胞バンク部門	ラジオアイソトープ部門	画像・映像支援部門		
教育職	教授	1									1
	講師	1									1
計		2									2
一般職	技師						2			2	4
	電子顕微鏡操作員			2							2
医療職	研究補助員	1									1
	計	1		2			2		2		7
医療職	臨床検査技師		1								1
	診療放射線技師								4		4
計			1						4		5
合計		3	1	2			2	4	2	4	14

ク 保健医療学部職員数 (単位:人)

所 属	職 種	所 属							計
		看護学第一	看護学第二	看護学第三	理学療法第一	理学療法第二	作業療法第一	作業療法第二	
教育職	教授	4	2	4	2	3	3	3	21
	准教授	1	2	2	2	1	2	2	12
教育職	講師	3	6	2	1	1	1	2	15
	助教	2	3	1	1	2	1	1	10
教育職	助教	1	2						4
	計	11	15	9	6	7	7	7	62

ケ 医療人育成センター職員数 (単位:人)

所 属	職 種	入試・高大連携部門	教養教育研究部門							教育開発研究部門	統合IR部門	応用情報科学部門	計	
			哲学・倫理学	心理学	法学・社会学	英語	運動科学	物理学	化学					生物
教育職	教授	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	5
	准教授	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
教育職	講師	1						1						4
	助教	1						1						3
合計		2	1	2	2	3		2	2	2	2	4	1	23

コ 専攻科職員数 (単位:人)

所 属	職 種	所 属		計
		公衆衛生看護	助産学専攻	
教育職	教授			
	准教授			
教育職	講師			
	助教			
合計				

サ 附属総合情報センター職員数 (単位:人)

所 属	職 種	所 属		計
		企画	開発	
教育職	教授	1	1	2
	准教授	1	1	2
合計		2	2	4

シ 事務局職員数 (単位:人)

所 属	職 種	事務局						計
		次局長等	総務課	管財課	経営企画課	学務課	研究支援課	
一般職	局長・次長等	2						2
	課長・副課長		4	4	3	4	3	18
一般職	一般事務職員		27	9	15	18	12	81
	技師			11		1		12
一般職	研究補助員							
	ポイラー技師							
合計		2	31	24	18	23	15	113

※ 兼務の職員を除く。

ス 附属病院職員数 (単位:人)

所 属	職 種	附 属 病 院																	計									
		病院	医事経営管理部	薬剤部	検査部	病理部	放射線部	手術部	医療材料部	リハビリテーション部	高度救命救急センター	集中治療部	感染制御部	看護部	臨床工学部	医療連携福祉センター	栄養管理センター	臨床研修・医師キャリア支援センター		看護キャリア支援センター	治療センター	産科周産科	眼科	耳鼻咽喉科	神経精神科	歯科口腔外科	遺伝子診療科	
一般職	局長・次長等	1																										1
	課長・副課長	4																										10
一般職	一般事務職員	25																										48
	精神保健福祉士																											2
一般職	公認心理師																											2
	技師						2																					2
一般職	薬剤師																											2
	薬師																											2
一般職	看護師																											7
	理学療法士																											17
一般職	言語聴覚士																											7
	臨床工学技師																											6
一般職	臨床検査技師																											22
	歯科技工士																											3
一般職	臨床検査技師																											2
	理学療法士																											2
一般職	理学療法士																											7
	理学療法士																											7
一般職	理学療法士																											225
	理学療法士																											225
看護職	看護師		2																									798
	准看護師																											47
合計		30	21	54	47	7	51			26	1	2	2	771	12	7	4	3									1	845

(8) 主な研究題目

ア 医学部

学 科 目 (基 礎 医 学 部 門)	先端医療知財学	<ol style="list-style-type: none"> 1 医療関連技術の特許制度による有効な保護と活用に関する研究 2 再生医療における細胞や組織の知的財産 3 手術・治療方法の知的財産 4 革新的技術の有効な特許保護 5 医学研究分野における産学連携システムの構築 6 臨床試験データの財産的活用 7 再生医療技術開発における共通基盤確立に向けた研究
	遺 伝 医 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 人類遺伝学および細胞遺伝学に関する研究 2 染色体異常や多因子遺伝病の背景と遺伝診断、遺伝カウンセリングに関する研究 3 遺伝性腫瘍の診断と治療に関する研究 4 先天奇形症候群の診断と治療に関する研究 5 診断不確定の稀少疾患の遺伝学的診断に関する研究 6 がんゲノム医療に関する研究 7 遺伝医療に関連する倫理的・法的・社会的問題に関する研究 8 遺伝学、遺伝医学についての社会啓発に関する研究
学 科 目 (臨 床 医 学 部 門)	産科周産期科学	<ol style="list-style-type: none"> 1 卵巣過剰刺激症候群の病態の解明 2 子宮頸癌の子宮温存術後の妊娠と子宮内感染予防の研究 3 出生前診断に関する研究 4 産褥子宮復古と卵管とのマトリックスメタロプロテナーゼに関する研究 5 子宮内胎児発育遅延妊娠での胎盤異常の分子生物学研究 6 環境ホルモンが妊娠及び生殖内分泌に与える影響の検討 7 癒着胎盤症例の安全な帝王切開術の開発 8 性同一性障害症例の内分泌学的特徴の検討
	医 療 薬 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 分子標的抗がん剤の適正使用に関する臨床薬理研究 2 免疫チェックポイント阻害剤の適正使用に関する臨床薬理研究 3 薬物体内動態と薬効の個人差に関する基礎研究 4 ゲノム情報を活用した精密医療の開発研究 5 医薬品の医療経済的評価に関する調査研究
	病 理 診 断 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 骨軟部腫瘍の腫瘍発生および悪性度に関与する遺伝子異常の解明 2 病理診断上有用な免疫組織化学染色マーカーの検討 3 新しい分子病理診断法の開発・導入 4 骨軟部腫瘍の組織学的悪性度および予後因子の探索 5 悪性腫瘍の治療標的分子となる特異的遺伝子異常の解析
	放 射 線 診 断 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 PET、CTおよびMRI情報に基づく悪性度評価・治療効果/予後予測 2 画像データの再現性検証 3 画像診断検査における画像の適正化 4 SPECTのSUV解析に基づく病態予測
	病 院 管 理 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 大学病院を中心とした病院経営指標の確立とこれに基づく適人性的および経済的資源配置の研究 2 多施設ベンチマークデータ集積による医療効率と疾患傾向の策定に関する研究 3 病院情報の集積と教育手段としての有効な二次利用法の方策の研究 4 医療効率よりの病・病（診）連携のありかたと多施設検討のための集積と分析ソフトウェア開発 5 医療プロセス分析による多職種作業分担の研究 6 ICTを利用した卒前・卒後の医学教育と診療支援
	集 中 治 療 医 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 多臓器不全および敗血症性ショック、DICの病態生理ならびに治療に関する研究 2 高度侵襲時の生体防御反応に関する分子生物学的研究 3 重症患者における急性血液浄化療法に関する基礎的、臨床的研究 4 重症急性呼吸不全に関する分子生物学的研究 5 高度侵襲および敗血症における消化管機能ならびに栄養に関する臨床的研究

学 科 目 (臨 床 医 学 部 門)	呼 吸 器 外 科 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 胸腔鏡手術に関する手術手技、デバイスの研究 2 胸部疾患に対する胸腔鏡及びロボット支援による手術適応拡大の研究 3 肺癌に対する外科治療の縮小手術適応に関する研究 4 肺癌における癌遺伝子に関する研究 5 肺癌における免疫関連細胞に関する研究
	血 液 内 科 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 造血幹細胞の細胞周期およびDNA修復機構破綻による遺伝子変異と癌化の解明 2 血液・腫瘍幹細胞および骨髄微細環境による腫瘍形成と薬剤耐性機構の解析 3 造血器腫瘍のバイオインフォマティクスを用いたデータ集積および解析法 4 移植・腫瘍免疫を制御する分子機構からみた新規の造血・免疫細胞療法の開発 5 クリニカルシーケンスデータからみた悪性リンパ腫の薬剤耐性遺伝子群の解析 6 ゲノム編集および細胞プログラミング法を用いた血液腫瘍幹細胞の解析
	免 疫 ・ リ ウ マ チ 内 科 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 関節リウマチの早期診断・治療に関する研究 2 全身性強皮症の早期診断・治療に関する研究 3 IgG4関連疾患の病因・病態の解明と新規治療法の開発 4 ステロイド性骨壊死の予防法に関する研究 5 膠原病診療における生物学的製剤の有効活用に関する研究 6 全身性エリテマトーデスの病因・病態の解明と新規治療法の開発
	医 療 統 計 ・ デ ー タ 管 理 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 レセプトデータベースを用いたビッグデータ解析 2 診療ガイドライン作成支援と論文の評価 3 文献検索結果の統合と分析 4 システマティックレビューの方法論と実践 5 データマネジメントと統計解析結果の検討
講 座 (基 礎 医 学 部 門)	解 剖 学 第 一 講 座	<ol style="list-style-type: none"> 1 脂肪滴の異所性形成と機能に関する研究 2 神経軸索障害における細胞内小器官の動態解析 3 神経細胞における適切な入力をもつシナプス分布形成のメカニズムの解明 4 大脳皮質投射ニューロンの樹上突起形態形成と機能発現の解析 5 胎生期の栄養環境と出生後の疾患リスクとの関連の解明
	解 剖 学 第 二 講 座	<ol style="list-style-type: none"> 1 炎症性腸疾患の病態解明と間葉系幹細胞治療に関する研究 2 間葉系幹細胞を用いたアルツハイマー型認知症の治療 3 生活習慣や心理的側面に焦点を当てた認知症予防効果の解明 4 細胞老化に伴う組織の再生と変性メカニズムの探索 5 慢性炎症に着目した糖尿病性潰瘍の新規治療法開発
	細 胞 生 理 学 講 座	<ol style="list-style-type: none"> 1 胚における心拍動開始と維持のメカニズムの解明 2 発生と老化における鉄代謝の役割の解明 3 各種病態モデルにおけるミトコンドリア機能解析 4 中枢性疲労と末梢性疲労の生理学的特徴の解明とバイオマーカーの確立 5 筋力トレーニングにおける代謝変化と炎症の役割の解明
	神 經 科 学 講 座	<ol style="list-style-type: none"> 1 非侵襲的脳機能検査法を用いたヒト高次脳機能の解明 2 運動制御に関わる中枢神経機構 3 学習の神経機構 4 海馬シナプスの伝達機構の解明 5 脳血管細動脈による脳循環動態の調節の解明
	医 化 学 講 座	<ol style="list-style-type: none"> 1 タンパク質の翻訳後修飾による構造制御・機能制御 2 糖鎖によるシグナル制御メカニズム 3 糖鎖の定量的構造解析の開発 4 肺サーファクタントタンパク質の生理活性解析 5 上気道疾患の病態生化学 6 疾患プロテオミクス

講座(基礎医学部門)	分子生物学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 癌のエピジェネティクス (DNAメチル化とヒストン修飾) 2 癌のシグナル伝達機構の解析 3 クロマチンレベルでの遺伝子発現制御の分子機構解析 4 癌における非コードRNAの異常と制御 5 エピゲノム解析による新しい癌の診断および治療法開発 6 組織及び癌幹細胞のエピゲノム解析 7 腫瘍微小環境の解析
	病理学第一講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 腫瘍免疫微小環境の組織学的、免疫学的、分子生物学的解析 2 新規がん免疫療法開発 3 T細胞の生物学 4 がん幹細胞の生物学 5 抗原処理提示の分子機構解明 6 細胞ストレス応答機構解明 7 アレルギー・自己免疫疾患の病態解明 8 遺伝子診断と分子病理診断
	病理学第二講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 さまざまな臓器や組織におけるタイト結合に関する研究 2 生体バリアを担うタイト結合の機能・分子病理学 3 がんにおけるタイト結合の機能異常の理解 4 細胞接着の観点から理解する細胞の極性形成機構の解明 5 タイト結合の機能失調に起因する「タイト結合病」の理解とその機能制御による疾患治療法の開発 6 星細胞を起点として理解する多彩な病態と新しい治療戦略の創出 7 遺伝子組み換え動物を用いた疾患モデルの作製
	微生物学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 ウイルス感染による自然免疫情報伝達系の攪乱機構 2 ウイルス複製にかかわる宿主因子の探索 3 新しい作用機序に基づく抗ウイルス薬、抗菌薬の探索 4 抗菌薬が有する抗菌活性以外の薬理作用 5 病原体関連分子パターン (PAMPs) の構造、生物活性、抗原性 6 抗菌薬耐性菌の耐性機構、分子疫学
	薬理学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 心疾患における加齢や併存疾患の役割に関する研究 2 筋ジストロフィーやサルコペニアの病態解明と治療への応用 3 オートファジーの分子機構に関する研究 4 皮膚の老化における細胞老化の役割解明 5 抗がん剤の副作用の病態解明と治療への応用 6 プログラム細胞死の調節機構と病態への関与の解明
	衛生学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 病原ウイルスの分子疫学 2 ブドウ球菌 (MRSAを含む)、肺炎球菌、その他病原細菌の分子疫学 3 感染性微生物の病原因子・薬剤耐性遺伝子に関する分子遺伝学 4 開発途上国における感染性微生物の分子疫学 5 口腔機能管理向上のための基礎的研究
	公衆衛生学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 地域社会におけるがん、循環器疾患、特定疾患などに関する疫学的研究 2 高齢者に対する医療、保健、福祉の統合的推進に関する研究 3 小児リハビリテーションにおける評価尺度の開発 4 職場におけるストレスと精神的健康度に関する予防医学的、疫学的研究 5 地域住民や学童に対する予防教育介入研究 6 情報伝達方法に関する研究
	法医学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 各種病態における死後画像診断基準の策定 2 死後画像を用いた個人識別法の開発 3 薬物乱用に至るメカニズムの検討

講座 (臨床 医学 部 門)	消化器内科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 免疫制御機構からみた消化器疾患の病態解明 2 消化器疾患ならびに種々の疾患における腸内細菌叢および便中カルプロテクチンの検討 3 オルガノイドを用いた消化管疾患の病態解明 4 炎症性腸疾患における炎症活動性マーカーの探索 5 炎症性腸疾患におけるgut-lung axisに関する研究 6 炎症性腸疾患の再燃予測を目的としたオミクススコア開発 7 活動性潰瘍性大腸炎における治療エビデンスの構築 8 MEFV遺伝子関連腸炎の診断法の確立 9 サイトメガロウイルスに対する免疫応答判定法の新規開発 10 インフラマソーム関連腸炎の病態解明ならびに診断法確立 11 腸管パーचेット病および単純性潰瘍に関するゲノム疫学的解析 12 腸炎関連大腸がんの発生機序の解明 13 潰瘍性大腸炎粘膜治癒の定量的判定を目指した内視鏡画像解析装置の開発 14 大腸鋸歯状病変に対する拡大内視鏡診断精度に関する研究 15 炎症性腸疾患の活動性に対する超音波検査による評価法の確立 16 大腸内視鏡検査の検査支援機能に関する研究 17 B型肝炎およびC型肝炎における拾い上げ効果の検討 18 肝硬変におけるサルコペニアと骨代謝に関する検討 19 肝細胞がんに対する分子標的治療薬および免疫チェックポイント阻害薬の治療効果予測と耐性機序の解明 20 低分子量GTP結合蛋白質と肝炎の線維化およびがん化に関する研究 21 脂肪性肝疾患から肝がんへの進展に関する病態解明 22 胆道がんにおける微小環境の病態解明 23 切除可能境界膵がんにおける術前治療に関する検討 24 自己免疫性膵炎 (IgG4関連疾患) に対する新規治療法の開発 25 自己免疫性膵炎に対するEUS-FNAによる診断能に関する検討 26 膵管内乳頭粘液性腫瘍観察時における新規マーカーの探索 27 消化器がんにおけるCardio-Oncology 28 新型コロナウイルス感染と消化管粘膜障害および血栓形成の機序解明
	循環器・腎臓・代謝内科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 高血圧の成因・病態・治療に関する基礎的・臨床的研究 2 糖尿病腎症の成因・病態に関する基礎的・臨床的・疫学的研究 3 脂肪酸結合タンパクファミリーの役割に関する基礎的・臨床的・疫学的研究 4 代謝異常関連脂肪性肝疾患と心血管・腎疾患のクロストークに関する研究 5 高尿酸血症を含む各種疾患におけるキサンチンオキシダーゼ活性の検討 6 人工知能による機会学習を利用した心血管・腎・代謝疾患の予防に関する研究 7 肥満症に関する基礎的・臨床的・疫学的研究 8 血管周囲脂肪組織に関する基礎的・臨床的研究 9 Cardio-oncologyに関する研究 10 生活習慣病に関連した各種眼疾患に関する研究 11 原発性脂質異常症に関する研究 12 心臓MRIに関する研究 13 糖尿病性心血管合併症の病態・治療に関する基礎的・臨床的研究 14 虚血性心疾患の病態・薬物療法に関する多施設共同登録研究 15 虚血性心疾患のカテーテル治療に関する基礎的・臨床的研究 16 心筋細胞死 (ネクローシス、アポトーシス、ネクロプトーシス) の機序に関する基礎的研究 17 慢性心不全の進行に寄与する心筋代謝障害とその制御シグナルの解明 18 急性心不全の治療に関する臨床的研究 19 肺高血圧症の病態と治療に関する研究 20 心房細動の成因・病態に関する臨床的研究 21 不整脈の侵襲的治療法に関する臨床的研究 22 急性腎障害の成因・病態・治療に関する基礎的・臨床的研究 23 腎生検に関する多施設共同登録研究 24 腎不全の病態におけるオートファジーの役割に関する基礎的・臨床的研究 25 心臓リハビリテーションの効果を規定する因子の解析と治療への応用

講座 (臨床 医学 部 門)	呼吸器・アレルギー内科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 間質性肺炎の診断、病態、治療に関する研究 2 肺癌の診断、病態、予後因子、治療に関する研究 3 気管支喘息の診断、病態、治療に関する研究 4 過敏性肺炎、職業病性肺疾患の診断、病態、治療に関する研究 5 各種呼吸器感染症、結核の診断、病態、治療に関する研究 6 慢性閉塞性肺疾患、閉塞性細気管支炎の診断、病態、治療に関する研究 7 難治性呼吸器疾患、稀少肺疾患の原因探索と新規治療法の研究 8 環境要因と呼吸器疾患の関わりについての研究 9 肺自然免疫と呼吸器疾患の関わりについての研究 10 胸部画像診断技術の複合的応用に関する研究 11 新規医療技術の呼吸器疾患診断への応用に関する研究
	腫瘍内科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 クロマチンリモデリング分子群によるがん免疫調節機構の解明 2 新規膵癌治療法開発を目指したGJB4の病態修飾機構の解析 3 膵癌における代謝プログラミングによる抗癌剤耐性獲得機序の検討 4 酸化ストレス制御を介した新規大腸癌治療法の開発 5 酸化ストレスが誘導する発癌機構の解明 6 肝細胞癌における異常Wntシグナル伝達経路の検討 7 固形がんに対するCAR-T療法の開発 8 肝細胞癌に対する新規免疫療法の開発 9 がん遺伝子パネル検査適正検体採取のための至適なEUS-FNA実施法の探索 10 オルガノイドを用いた新規肝細胞癌治療法の探索 11 AYA世代難治性軟部肉腫に対する複合免疫療法の開発 12 肝細胞癌に対する選択的HDAC IIa阻害剤の有用性の検討 13 運動によるがん免疫賦活化機序の解析 14 がん遺伝子パネル検査の有用性の検討 15 CIPNに対する薬物療法の開発 16 ROS誘導を介した多発性骨髄腫治療薬の開発
	神経内科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 アルツハイマー病、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症におけるニューロン死の機序の解明、細胞死を防ぐ神経保護活性物質の探索 2 障害を受けた脳・脊髄や末梢神経・筋肉の可塑的再生、機能回復を目指す神経再生研究 3 中枢神経変性疾患における末梢神経変性過程の研究 4 筋萎縮性側索硬化症の呼吸障害の病態解明 5 重症筋無力症およびICUAWにおける興奮収縮連関障害の解明 6 神経筋疾患の病態におけるヒストン脱アセチル化酵素SIRTファミリーの機能的役割 7 多発性硬化症におけるオリゴデンドロサイトの保護・再髄鞘化に関する研究 8 神経変性疾患関連遺伝子の検索 9 中枢神経炎症性脱髄疾患における細胞外小胞エクソソーム解析とその臨床応用 10 脳卒中及び認知症の医療と福祉に関わる多職種卒前卒後教育システムの開発 11 北海道における老年医療と看護、介護における広域連携システムの構築 12 脳卒中医療における超音波診断法の開発と人材育成 13 神経疾患発症機序と消化管吸収効率関連解析 14 神経分泌機能の解析 15 重症筋無力症の病的運動終技におけるニコチン性アセチルコリン受容体の機能解析 16 神経疾患患者を対象とした腸管透過性の疫学研究
消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 胃癌術後の予後因子に関する後ろ向き観察研究 2 食道癌術後の予後因子に関する後ろ向き観察研究 3 再発高リスク消化管間質腫瘍に対する完全切除後の治療に関する研究(STAR ReGISTry)の追跡調査 4 胃癌患者におけるがん浸潤・転移と周囲脂肪組織の関係についての研究 5 多発リンパ節転移を伴う早期胃癌(pT1N2-3)に対する術後補助化学療法の有用性を評価する多施設共同後ろ向き観察研究 6 高度肥満症に対する肥満外科手術後の予後因子に関する後ろ向き観察研究 7 「Stage II, III直腸がんに対する腹腔鏡手術におけるCRMとTME評価に関する前向きRegistry研究」対象症例の長期予後に関する研究 	

- 8 人工知能を用いた直腸癌MRI画像診断支援技術開発に関する研究
- 9 「吸収性組織補強材付自動縫合器を用いた直腸切除術の多施設共同前向き観察研究」対象症例の長期経過に関する研究
- 10 進行直腸癌に対するロボット支援下直腸切除術の腫瘍学的妥当性に関する多施設共同、前向きregistry研究
- 11 腹腔鏡手術のポート刺入部の腹壁閉鎖時における VersaOne Fascial Closure システムを使用した前向き観察研究
- 12 人工知能を用いた骨盤内手術シミュレーションソフトウェアの開発に関する研究
- 13 ロボット支援超低位前方切除術又は経肛門吻合を伴うロボット支援直腸切除術の手術成績に関する後向きコホート研究
- 14 微細解剖の術中リアルタイムな視覚化に関するAIシステムの研究開発
- 15 大腸癌治療切除術施行症例における術中腹腔洗浄細胞診の有用性に関する多施設共同前向き研究
- 16 Stage II/IIIおよびCROSS1/2の閉塞性大腸癌に対する Bridge to Surgery(BTS)大腸ステントの長期予後に関する多施設共同無作為化臨床試験
- 17 後期高齢者低位直腸癌(高リスクpT1、低リスクpT2)に対する標準的治療を評価する多施設共同前向き観察研究
- 18 血液循環腫瘍 DNA 陰性の高リスク Stage II及び低リスク Stage III結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのCAPOX 療法と手術単独を比較するランダム化第III相比較試験 VEGA trial
- 19 鼠径部ヘルニア患者に対するロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の短期成績の検討-多施設共同、前向きコホート研究-
- 20 根治的外科治療可能な結腸・直腸がんを対象としたレジストリ研究 GALAXY trial
- 21 切除可能な大腸癌肝転移及びその他の遠隔臓器転移に対する遺伝子異常に基づく個別化周術期治療の開発を目的とした多施設共同研究(PRECISION Study)
- 22 がん患者の臨床検体を用いた遺伝子プロファイリングと臨床的意義に関する研究
- 23 結腸・直腸癌遠隔転移治療切除後のctDNA陽性患者を対象としmFOLFOXIRI+Bevacizumab療法とmFOLFOX6療法の有効性を比較するランダム化第II相試験
- 24 根治的外科治療を受けた結腸・直腸癌患者における血液循環腫瘍DNA と深層学習Histotyping スコアの統合解析
- 25 絞扼性腸閉塞におけるICG蛍光法による血流評価多施設共同前向き観察研究
- 26 切除不能大腸癌に対するトリフルリジン・チピラシル+ベバシズマブの従来法と隔週法の実用的ランダム化第III相試験 (PRABITAS)
- 27 骨盤内悪性腫瘍に対するロボット支援骨盤内他臓器合併切除に関する多施設共同後ろ向き観察研究
- 28 妊婦の急性虫垂炎に対する腹腔鏡手術の安全性・有用性に関する多機関共同研究
- 29 Stage II大腸癌のハイリスク因子に関する前向き観察研究
- 30 非壊死性絞扼性腸閉塞の画像診断と予後：人工肛門を用いた新規診断法の開発
- 31 切除可能結腸癌に対するロボット支援下結腸切除術の安全性に関する検討-多施設 共同、前向き、ヒストリカルコントロール、Feasibility研究-
- 32 局所進行直腸癌を対象とした術前放射線治療ならびに術前化学療法後の根治切除の有効性・安全性を検討する臨床第II相試験 (ENSEMBE-1)
- 33 Stage II/III大腸癌根治切除後の補助化学療法中または治療後に早期再発したRAS野生型かつBRAF V600E変異再発大腸癌患者に対するエンコラフェニブ+ビニメチニブ+セツキシマブ療法の有効性と安全性を探索する第II相試験 (TRESBIEN試験)
- 34 局所進行直腸癌を対象とした術前化学放射線療法ならびに術前化学療法の有効性・安全性を検討する臨床第II相試験 (ENSEMBE-2)
- 35 局所直腸癌に対する術前治療としての短期放射線治療法とCAPOX及び短期放射線治療法とCAPOXIRIの多施設共同ランダム化III相試験 (ENSEMBLE)
- 36 直腸がん切除標本でのMRIによるcircumferential resection margin測定法に関する検討
- 37 右下腹部と臍部の一時的人工肛門に対するQoLに関する研究
- 38 直腸がんに対するロボット支援下手術に関する研究
- 39 直腸癌術後排便障害の病態解明を目指した後ろ向き観察研究
- 40 直腸がんにおけるMRI診断に関する後ろ向き観察研究
- 41 直腸癌・肛門癌に対する鏡視下腹会陰式直腸切除術2-team approach に関する前向き観察研究
- 42 単径ヘルニアに対するロボット支援下単径ヘルニア根治術の有用性に関する検討
- 43 MRIおよびctDNAを用いた複合評価による進行直腸癌の再発リスク診断に関する前向き観察研究について
- 44 大腸癌術後の吻合部合併症発生に関するリスク因子の検討
- 45 直腸切除術前バイオフィードバック療法施行例の術後排便障害に関する前向き観察研究
- 46 Stage II, III下部直腸癌の手術治療に関する前向き観察研究
- 47 hinotoriTMを用いたロボット支援大腸手術の有用性に関する観察研究
- 48 結腸癌に対するロボット支援結腸切除術の安全性と腫瘍学的妥当性に関する後ろ向き研究
- 49 結腸癌切除標本における部分環状切開法の妥当性に関する前向き観察研究
- 50 HugoIM RAS systemを用いたロボット支援大腸手術の有用性に関する観察研究
- 51 近赤外光を用いた大腸癌の局在およびドレナージンパ流確認に関する有効性の研究
- 52 遠隔転移を有するまたは再発膀胱癌に対するゲムシタビン+ナブパクリタキセル併用療法/modified FOLFIRINOX療法/S-IROX療法の第II/III相比較試験 (JGOG1611)
- 53 切除可能胆道癌に対する術前補助化学療法としてのゲムシタビン+シスプラチン+S-1 (GCS)療法の第III相試験 (JCOG1920)

- 54 切除可能膵癌に対する腹腔鏡下膵体尾部切除術の開腹膵体尾部切除術に対する非劣性を検証するランダム化比較第Ⅲ相試験 (JCOG2202)
- 55 腹腔洗浄細胞診陽性膵癌に対する全身化学療法の有効性を検証するための多施設共同第Ⅱ相試験 (WALCURE trial)
- 56 術前補助化学療法後の膵癌手術における至適リンパ節郭清範囲を決定するための前方視的介入研究
- 57 膵・消化管および肺・気管支・胸腺神経内分泌腫瘍の患者悉皆登録研究
- 58 腹腔鏡下肝切除術の成績に関する後ろ向き観察研究
- 59 腹膜転移を有する膵がんに対するS-1+パクリタキセル経静脈・腹腔内投与併用療法の無作為化比較第Ⅲ相多施設共同臨床研究
- 60 経時的エクソソーム解析による膵癌術後早期再発ハイリスク症例診断法の開発
- 61 Cell-free DNAによる腫瘍特異的遺伝子変異に着目した膵癌術後再発の超早期診断を可能とするリキッドバイオプシーシステムの開発
- 62 膵頭十二指腸切除術後のアウトカムに関する後ろ向き観察研究
- 63 Borderline Resectable 膵癌を対象とした術前ゲムシタビン+ナブパクリタキセル療法と術前S-1併用放射線療法のランダム化比較試験 (JASPAC 07)
- 64 切除可能膵癌を対象とした術前ゲムシタビン+ナブパクリタキセル療法の第Ⅱ相臨床試験 (HOPS-R02)
- 65 腹腔洗浄細胞診陽性膵癌に対し切除の是非を明らかにするための比較研究(日本肝胆膵外科プロジェクト研究)
- 66 Neoadjuvant therapy in left sided resectable pancreatic adenocarcinoma (国際共同研究)
- 67 膵癌における尿中microRNA解析
- 68 膵切除後合併症に対する再手術症例の検討
- 69 肝転移を伴う膵癌に対するConversion Surgeryの意義
- 70 切除不能局所進行膵癌に対するConversion Surgeryの新規化学療法導入後治療成績の再検討
- 71 切除不能または再発胆道がんを対象としたゲムシタビン/シスプラチン/S-1(GCS)療法とゲムシタビン/シスプラチン/免疫チェックポイント阻害薬療法のランダム化比較第Ⅲ相試験
- 72 胆道癌・肝内胆管癌の病態解明を目指した後ろ向き観察研究
- 73 胆道再建を伴う肝葉切除以上を要する症例における肝予備能評価法の妥当性に関する観察研究
- 74 膵胆道・消化管神経内分泌腫瘍の病態解明を目指した後ろ向き観察研究
- 75 膵癌切除術後肺転移の臨床病理組織学的特徴に関する後ろ向き観察研究
- 76 膵希少腫瘍の病態解明を目指した後ろ向き観察研究
- 77 膵体尾部癌の切除後予後不良因子に関する探索的研究
- 78 ddAC-ドセタキセル術前逐次療法の効果を見る前向き観察研究
- 79 当科におけるBRCA検査の実施状況について
- 80 転移・再発乳癌における遺伝子パネル検査 FoundationOne®CDx の治療方針決定に与える影響を検討
- 81 トリプルネガティブ乳癌患者に対するアテゾリズマブの前向き観察研究
- 82 JBCRG-ABCD project (進行・再発乳がんデータベースプロジェクト)
- 83 LigasureTM Exact Dissectorを用いた乳がん手術の前向き観察研究
- 84 術前化学療法をうけた乳癌患者に対する乳房手術省略に関するアンケート調査を用いた多施設共同横断研究(乳房手術省略アンケート調査)
- 85 乳房温存手術後の乳房内再発に対する手術術式選択に関する患者アンケート調査を用いた多施設共同横断研究(乳房内再発の術式アンケート調査)
- 86 LigasureTM を用いた乳がん手術の後ろ向き観察研究
- 87 再センチネルリンパ節生検の意義についての多施設後ろ向き観察研究
- 88 TILs超音波画像による乳がん術前化学療法の治療効果予測の検討
- 89 乳癌に対する乳房全切除術におけるシーリングデバイスを用いた乳腺脂肪組織と大胸筋間の剥離の前向き観察研究
- 90 日米の乳房温存療法後の局所再発と予後(リアルワールドデータ)多施設共同後ろ向きコホート研究
- 91 乳腺内低エコー域に対する造影超音波検査の有用性に関する多施設共同研究
- 92 薬物療法が著効した転移乳がんの後ろ向き研究 BISTRO-cureMBC
- 93 造影超音波所見を用いた乳房部分切除術時の断端陽性リスク予想
- 94 化学療法歴のあるHER2低発現の手術不能又は再発乳癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの多機関共同前向き観察研究(HALLOW)
- 95 STRATAFIX®を用いた乳がん手術の前向き観察研究
- 96 転移・再発乳癌における遺伝子パネル検査 FoundationOne®CDxとFoundationOne® Liquid CDx の治療方針決定に与える影響を検討する観察研究(JBCRG-C07)
- 97 トリプルネガティブ乳癌におけるER01-Laをターゲットとする免疫複合療法の開発
- 98 LigasureTM Exact Dissectorを用いた乳がん手術の後ろ向き観察研究(Sugar Raised Doughnuts study)
- 99 薬物療法を受ける乳がん高齢者における有害事象予測ツールの有用性検討
- 100 札幌医科大学附属病院で手術可能乳癌と診断された患者の腫瘍免疫学的側面による予後予測因子の研究
- 101 温存乳房内再発を示した乳癌症例の再センチネルリンパ節生検の意義に関する多施設後ろ向き観察研究

講座 (臨床 医学 部門)	心臓血管外科 科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 心臓血管外科手術後に脊髄虚血を発症した患者に対する後方視的検討 2 胸部大動脈ステントグラフト治療の予後とフレイルの関連性についての検討 3 胸部ステントグラフト留置術後に開胸手術への移行を必要とした症例についての研究 4 4D Flow MRIを使用した左心房内血流の解析 5 4D Flow MRIを用いた大動脈弁置換術後の形態評価 6 急性A型解離術後残存解離に対するリモデリング予測のための形態解析 7 閉塞性動脈硬化症患者に対するステントグラフトを用いた血管内治療の安全有効性に関する多施設後ろ向き研究 8 加工したステントグラフトを用いた大動脈疾患における多施設後ろ向き観察研究 9 冷却度解析を中心とした低体温循環停止術後の痙攣発症リスクに関する後ろ向き観察研究 10 大動脈瘤を有する患者における瘤壁・大動脈壁・血管周囲脂肪組織の性質の違いに関する研究 11 慢性B型大動脈解離に対する至適外科治療に関する研究
	整形外科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 骨髄間葉系幹細胞を用いた脊髄再生研究 2 骨軟部悪性腫瘍に対する免疫ワクチン療法の開発 3 四肢のバイオメカニクスに関する研究 4 脊椎疾患に関する定量的画像診断の研究 5 腰椎における痛覚発生メカニズムに関する電気生理学的研究 6 骨粗鬆症に伴う疼痛の研究 7 骨量に影響を及ぼす諸因子の研究 8 脊椎低侵襲手術の開発 9 各種関節鏡視下手術の開発 10 3D鋳型を用いた手術手技の開発 11 新しい人工膝関節置換術の適切な手技の開発 12 慢性疼痛に対する有効な治療法の確立 13 スポーツ障害と外傷の予防と治療 14 骨軟部腫瘍における再発・予後因子に関する研究
	脳神経外科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 もやもや病の遺伝子解析 2 3D CTAやEPIを用いたfunctional MRIなどの新しい画像診断システムの開発 3 グリオーマの免疫療法の研究 4 血管内手術の基礎的研究 5 神経内視鏡を用いた低侵襲手術法の開発 6 覚醒下手術を用いた脳機能代償機構の研究 7 てんかんの病態・治療の研究 8 CT/MRIのfusion画像を用いた手術支援システムの開発 9 手術訓練を目的とした頭蓋骨、脳、脳神経、硬膜模型の開発 10 腫瘍幹細胞に関する基礎研究 11 再発悪性神経膠腫に対する化学療法の研究 12 脳腫瘍に対する術中蛍光診断に関する研究 13 TractographyやfMRIを用いた覚醒下手術の検討 14 ステントを用いた脳動脈瘤治療の研究 15 もやもや病の画像診断に関する研究 16 脳血管障害手術の手術シミュレーションに関する研究
	産婦人科学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 婦人科癌の浸潤・転移機構の解析 2 婦人科癌の遺伝子解析と遺伝子診断 3 卵巣黄体機能の研究 4 排卵障害と体謝異常に関わる遺伝子多型の関わり 5 子宮内膜癌の癌化における細胞接着蛋白の役割 6 子宮頸癌とヒトパピローマウイルスの研究 7 子宮内膜症の分子生物学的検討 8 卵巣癌での薬剤耐性克服 9 婦人科癌細胞の運動能と転移能に関する研究

講座 (臨床 医学部 門)	小児科学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 ウイルス性胃腸炎の疫学と病態解明 2 RSウイルス感染症の病態解明 3 造血幹細胞移植後のウイルス再活性化の解析 4 造血幹細胞移植におけるGVHDの診断と病態解明 5 難治性てんかんに対する間葉系幹細胞治療 6 各種アレルギー疾患の検査手法と新規治療 7 心疾患に対するインターベンション治療 8 慢性腎疾患に対する間葉系幹細胞治療 9 新生児脳障害に対する骨髄間葉系幹細胞治療 10 小児期発症バセドウ病T3優位型の臨床的特徴の解析
	眼科学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 網膜変性症の病態及び治療研究 2 増殖性網膜疾患の病態及び治療研究 3 緑内障の病態に関する研究 4 結膜線維化の病態及び治療研究 5 強度近視の病態に関する研究 6 斜視・弱視の手術方法や予後に関する臨床研究 7 眼窩部脂肪組織に関する研究 8 眼内循環に及ぼす薬理作用に関する研究
	皮膚科学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 悪性黒色腫の遺伝子解析とリキッドバイオプシー 2 悪性黒色腫の腫瘍免疫 3 アトピー性皮膚炎とサイトカイン 4 遺伝性血管性浮腫の遺伝子診断 5 メラニン合成の生化学的および分子生物学的研究 6 炎症性皮膚疾患と喫煙
	泌尿器科学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 泌尿生殖器腫瘍学 2 腫瘍免疫学 3 前立腺肥大症の疫学的研究と臨床的研究 4 排尿障害の基礎的・臨床的研究 5 尿路感染症・性感染症の疫学的研究と臨床的研究 6 尿路再生・再建医学 7 男子性機能の基礎的・臨床的研究 8 男子不妊症の成因と治療の研究 9 腎移植・移植免疫 10 性別適合手術
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 高度感音難聴に対する人工内耳に関する研究 2 扁桃の免疫学的機能に関する研究 3 病巣性扁桃炎の発症機序に関する研究 4 上気道粘膜免疫に関する研究 5 小児中耳炎の病態、治療法に関する研究 6 鼻アレルギーの病態に関する研究 7 頭頸部腫瘍の病態・治療法に関する研究 8 睡眠時無呼吸症候群の病態に関する研究 9 音声言語機能に関する研究 10 内耳有毛細胞再生に関する研究
神経精神医学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 リエゾン精神医学・緩和医療学、精神腫瘍学領域の臨床研究 2 一般救急・精神科救急における自殺関連行動に対する介入モデル開発研究 3 認知症の病態、経過、精神症候に関する研究 4 性別違和・性不適合に関する臨床研究 5 地域精神保健とメンタルヘルス・リテラシー研究 6 自殺関連行動に関する行動科学・社会精神医学研究 7 職域、教育機関、医療機関におけるメンタルヘルス・プロモーションに関する研究 8 精神疾患の病態に関する脳神経回路網の修復・再生機構の研究 9 神経幹細胞を用いた精神疾患のバイオマーカーと治療法の開発研究 10 精神疾患の急性期作業療法研究 	

講座 (臨 床 医 学 部 門)	放射線医学講座	<治療部門> 1 悪性腫瘍に対する非手術的治療法に関する研究 2 手術と非手術的治療を組み合わせた悪性腫瘍に対する治療法の研究 3 悪性腫瘍に対するIVR及び化学・放射線併用療法の研究 4 癌細胞固有の放射線感受性を決定する分子機構に関する研究 5 DNA修復能測定による放射線治療の有害事象の予測に関する研究 6 高精度放射線治療に関する研究 7 画像誘導放射線治療に関する研究 8 放射線治療効果と腫瘍免疫に関する研究 <IVR部門> 1 末梢動脈瘤に対する経済効果を加味した新しい塞栓術の開発 2 胆道・膵疾患における造影超音波診断能の後方視的研究 3 物理的合併症回避につながる中心静脈安全穿刺に関する研究
	麻酔科学講座	1 周術期における心筋障害、臓器障害に関する研究 2 麻酔薬暴露や手術による術後高次脳機能や神経毒性に関する研究 3 各種病態における免疫系の変化に関する研究 4 妊娠期の生理学的変化と麻酔薬に関する研究 5 痛みのメカニズムと治療法に関する研究 6 周術期モニタリングに関する研究 7 周術期循環管理に関する研究 8 気道確保器具に関する研究 9 区域麻酔に関する研究 10 周術期合併症に関する研究
	総合診療医学講座	1 Common diseases の診断とマネジメントの研究 2 診療行為の有効性と効率性の評価の研究 3 医療における心理社会倫理的側面の研究 4 医学教育に関する研究 5 地域医療に関する研究 6 生活習慣病に関する研究
	感染制御・臨床検査医学講座	1 医療関連感染に関する細菌の遺伝子型別法の応用 2 内分泌物質の高感度検出法の開発 3 医療関連感染に関するサーベイランス調査 4 血液培養検査の迅速検出に関する検討 5 尿臭の分析 6 尿の酸素飽和度・二酸化炭素飽和度に関する検討 7 グラム染色鏡検陰性と培養の関連に関する検討 8 インフルエンザウイルス迅速検出法に関する検討 9 脂肪性肝疾患における新規バイオマーカーの探索
	救急医学講座	1 重症呼吸不全に対するECMOと人工呼吸に関する研究 2 蘇生後脳症および重症頭部外傷に対する脳低温療法の研究 3 心肺停止症例に対する人工心肺を用いた心肺脳蘇生法の研究 4 多臓器不全および敗血症性ショックの病態生理並びに治療に関する研究 5 高度侵襲時の生体防御反応に関する研究 6 中毒薬理に関する研究 7 病院前救護体制に関する研究 8 航空機による救急搬送体制の研究 9 災害医療に関する研究 10 救急医療領域における社会医学的研究
	口腔外科学講座	1 口腔癌の免疫療法に関する研究 2 口腔癌に対する超選択的動注化学療法併用放射線治療の臨床病理学的研究 3 口腔癌の微小環境における浸潤・転移機序ならびに抗がん薬耐性獲得機序に関する研究 4 顎顔面形態と顎機能からみた顎変形症の診断と治療に関する研究 5 下顎水平埋伏智歯の画像診断と下歯槽神経麻痺を回避するための骨切り抜歯法に関する研究 6 口腔癌の予後因子、バイオマーカーに関する研究 7 口腔癌のゲノム解析と個別化医療に関する研究 8 口腔癌とサルコペニア、がん悪液質に関する研究

講座 (臨床)	リハビリテーション 医学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 三次元動作分析による治療効果判定に関する研究 2 慢性疼痛のメカニズム論に基づく薬物・運動療法に関する研究 3 認知症における生活機能維持へのアプローチに関する研究 4 脳腫瘍手術例における高次脳機能と予後予測に関する研究 5 下肢悪性腫瘍手術後における機能訓練の有用性に関する研究
	形成外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> 1 難治性皮膚潰瘍に対する再生医療を応用した治療法の開発 2 凍結皮膚保存法についての基礎研究と熱傷患者への臨床応用 3 Tissue engineeringを用いた人工皮膚の開発についての研究 4 ケロイドと肥厚性瘢痕についての基礎的・臨床的研究 5 顔面組織再建法の開発 6 軟骨移植に関する基礎的・臨床的研究
医学部 部門	細胞科学部門	<ul style="list-style-type: none"> 1 ヒト正常細胞を用いたヒト疾患の病態解明 2 ヒト正常細胞を用いた予防治療の基礎的研究 3 炎症・アレルギー・がんに関連する新規細胞間接着分子の同定 4 肥満によるがんの悪性化機構の解明 5 細胞表面における細胞骨格の役割と制御機構の解明 6 軸索ガイダンス分子の発現機能解析
	ゲノム医科学部門	<ul style="list-style-type: none"> 1 ヒトがんの発生機序の解明 2 がん関連遺伝子の網羅的変異解析と個別化医療への応用 3 がんにおける細胞周期チェックポイント異常の解析 4 ヒトゲノム情報活用基盤技術の確立 5 次世代シーケンスによるがんゲノム解析
医学部 附属 研究所 (がん 研究所)	組織再生学部門	<ul style="list-style-type: none"> 1 肝前駆細胞の増殖・分化・成熟化の機序の解明 2 肝幹・前駆細胞及び間葉系細胞移植による肝疾患治療のための基礎的研究 3 内在性肝前駆細胞の活性化機序の解明 4 肝臓の3次元組織構造形成の制御機構についての研究 5 生体外における肝組織の再構築 6 胆道疾患の病態解明
	神経再生 医療学部門	<ul style="list-style-type: none"> 1 幹細胞の増殖・分化に関する研究 2 幹細胞の分化制御に関する研究 3 幹細胞の癌化に関する研究 4 障害された脳や脊髄の可塑性や再生に関する研究 5 幹細胞を用いた再生治療に関する基礎的研究 6 各種脳神経疾患への臨床研究 7 細胞治療の効果判定のための新しい方法の開発研究 8 再生医療の推進のための基盤整備に関する研究 9 臨床グレードの幹細胞の供給システムの確立に関する開発研究
医学部 附属 研究所 (再生 医学 研究所)	免疫制御医学部門	<ul style="list-style-type: none"> 1 濾胞ヘルパーT細胞の分化・機能調節・免疫記憶機構の研究 2 抗原特異的な抗体産生機構の研究 3 ヒト免疫病態におけるエピムノーム（上皮細胞と免疫細胞のクロストーク）の研究 4 癌・免疫・アレルギー病態における機能性リンパ球サブセットの探索と臨床への応用
	分子医学部門	<ul style="list-style-type: none"> 1 肺癌の分子病理学的研究 2 特発性肺線維症の発症・進展機構の解明 3 周皮細胞の細胞生物学的解析 4 正常末梢肺上皮幹細胞の細胞生物学的解析
動物 実験 施設 部		<ul style="list-style-type: none"> 1 ブドウ球菌の宿主特異性に関する研究 2 ブドウ球菌のゲノム進化に関する研究 3 ブドウ球菌の薬剤耐性に関する研究 4 皮膚常在細菌叢と皮膚生理との関連 5 疾患と腸内細菌叢との関連

看護学科	看護学第一講座	<p><基礎看護学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎看護学の教育に関する研究 2 看護技術の根拠と効果に関する研究 3 病院環境における臭気の包括的評価に関する研究 4 看護倫理に関する研究 5 ストレスに対する心血管系の反応に関する研究 <p><成人看護学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 急性・重症患者看護とその教育に関する研究 2 成人看護学における学習評価に関する研究 3 慢性病患者・がん患者の病いに関する研究 <p><外科学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 消化器、乳腺領域における手術療法に関する研究 2 癌の集学的治療に関する研究 3 患者の幸せを追求する研究 4 AIを利用した医療インフラの開発研究 <p><感染管理・感染看護学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 感染症・易感染症患者の看護に関する研究 2 感染症対策に関する研究
	看護学第二講座	<p><助産・母性看護学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 助産師の経験学習に関する研究 2 周産期のレセプト分析に関する研究 3 周産期メンタルヘルスに関する研究 4 周産期医療体制における看護管理に関する研究 5 助産師のキャリア形成と実践能力向上に関する研究 6 助産師教育のカリキュラム評価に関する研究 7 NICUにおける母乳育児支援に関する研究 8 更年期女性の健康支援に関する研究 <p><地域看護学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公衆衛生看護に基づく高齢者支援プログラムの開発に関する研究 2 在宅緩和ケアに関する研究 3 地域の健康格差に関する研究 4 養育期における父親の役割と夫婦関係に関する研究 5 がん患者の在宅ケアに関する研究 6 技術活用による地域住民の健康維持、増進に関する研究 <p><公衆衛生学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会調査の手法、統計学的方法に関する研究 2 医療専門職の専門性、専門職連携に関する研究 3 健康・病気の社会経済的要因に関する研究 <p><周産期医学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 妊孕能温存に関する研究
	看護学第三講座	<p><小児看護学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 小児看護学とその教育に関する研究 2 小児を対象とした喫煙防止教育と評価に関する研究 3 先天性心疾患をもつ子どもの主体性に関する研究 4 幼児が医療の経験を通じて「がんばった」と実感できる看護ケアに関する研究 <p><老年看護学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者のせん妄の予防ケアとその教育に関する研究 2 認知症高齢者とその家族への看護に関する研究 <p><精神看護学></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 精神障害を抱える親と子どもへの看護に関する研究 2 保健医療福祉分野における“応援”に関する研究 3 精神障害領域のピアサポーターと精神科看護師の共同に関する研究 4 うつ病患者とそのご家族を対象とした研究

看護学 学科	看護学第三講座	<内科学> 1 糖尿病を合併する心不全患者の新規治療標的、予後規定因子の臨床研究 2 心不全患者の予後、QOL/ADLに看護が及ぼす影響の臨床研究 3 冠動脈疾患患者の予後、QOL/ADLに看護が及ぼす影響の臨床研究 4 糖尿病患者の合併症発症進展、予後、QOL/ADLに看護が及ぼす影響の臨床研究
理学療法 学科	理学療法学第一講座	1 脳卒中の姿勢と運動障害に関する神経生理学的研究 2 ヒトの感覚運動機能に関する神経科学的研究 3 炎症性疾患に伴う筋機能低下のメカニズム解明およびその治療法の開発 4 脳卒中後遺症者および高齢者の身体活動と転倒に関する研究 5 地域在住高齢者に対する健康増進を目的とした疫学研究 6 がんリハビリテーションの効果検証に関する研究
	理学療法学第二講座	1 スポーツ外傷障害の予防と治療、そしてリハビリテーションに関する研究 2 筋骨格系の機能解剖学的研究 3 筋骨格系のバイオメカニクスに関する研究 4 ヒト骨格形態の進化学的研究 5 人類集団の移動と環境適応についての人類学的研究 6 四肢関節・靭帯・筋の生体力学的観察と運動療法のエビデンス解析 7 医用画像による運動器障害理学療法評価に関する研究 8 循環器疾患を対象とする運動療法効果に関する研究 9 身体運動時の骨格筋機能に関する研究 10 運動時の呼吸循環応答、及び内部障害に関する運動生理学的研究 11 国際競技大会におけるスポーツ医療システムに関する研究
作業療法 学科	作業療法学第一講座	1 身体障害に対する作業療法の評価及び治療効果に関する研究 2 日常生活動作に関する手指・上肢・体幹の動作解析 3 麻痺肢の運動機能解析 4 高齢障害者に対する作業療法および作業科学の研究 5 地域・在宅における作業療法の方策に関する研究 6 運動器疾患に対する作業療法開発のための基礎研究 7 高次脳機能障害に対する作業療法の評価および治療介入効果に関する研究 8 地域在住高齢者の計画実行型介護予防の介入研究 9 脳神経疾患の疾病教育に関する研究
	作業療法学第二講座	1 発達障害の認知・心理学的特徴の解明および治療方法の確立 2 中枢神経系・精神機能の機構解明とその治療に関する研究 3 精神障害の認知特性と社会適応に関する研究 4 発達障害児における不器用さの評価および治療方法に関する研究 5 障害児・者の日常生活支援に関わる補装具の開発 6 社会的認知の臨床神経心理学的研究 7 認知症患者に対する地域支援方略に関する研究 8 地域在住高齢者の認知症予防・介護予防に関する研究

入試・高大連携部門	<ol style="list-style-type: none"> 1 出願状況や入試結果等の情報から得られるデータ解析による入学者選抜方法の妥当性と改善に関する研究 2 入試広報と高大連携推進に関する研究 3 入学者の入学時成績と入学後成績およびフォローアップの必要性に関する研究 	
教養教育研究部門	哲学・倫理学	<ol style="list-style-type: none"> 1 医学哲学・生命倫理学研究 2 多様な人間観・生命観・死生観についての哲学的研究 3 西洋哲学の古典研究
	心理学	<ol style="list-style-type: none"> 1 心理社会的ストレスの心理生理学および行動医学研究 2 心臓血管系血行力学及び自律神経調整機能無侵襲計測の開発と応用 3 血管健康マーカーの開発と応用 4 乳幼児の情動発達と他者理解に関する研究
	法学・社会学	<ol style="list-style-type: none"> 1 生命医学研究と法をめぐる基礎的研究 2 医療における質・安全 3 医療・医学研究における倫理審査と市民・患者参加 4 医療人類学、科学技術社会論、市民科学、サイエンスコミュニケーション
	英語	<ol style="list-style-type: none"> 1 英語教育 2 認知言語学・コーパス言語学、言語類型論からみた英語研究、応用言語学 3 「非標準の英語」の教え方：スラング(俗語)、口語表現、フィラー、皮肉、アップスピーク等 4 言説分析、表象文化論、医療における科学技術社会論、健康と疾病の社会学
	物理学	<ol style="list-style-type: none"> 1 数理生物学 2 生体物理学 3 非線形・非定常時系列データの解析および解析方法の構築 4 NDBなどのビッグデータを利用した受診動向の調査
	化学	<ol style="list-style-type: none"> 1 遺伝子モデル系による、細菌・ウイルスに対する自然免疫と生体防御の分子機構 2 宿主および環境因子の認知による細菌の毒性調節と宿主との共存機構 3 抗菌ペプチドおよび食細胞の機能制御法の開発 4 異所性に発現する肺コレクチンの機能
	生物学	<ol style="list-style-type: none"> 1 ゲノム医療を目指した基礎的研究 2 種々の腫瘍におけるがん関連遺伝子の同定と機能解析 3 ライブセルイメージングによる免疫シナプス構築過程におけるシグナル分子動態解析 4 がん幹細胞の細胞生物学的特徴の研究 5 微小管アセチル化酵素の細胞生物学的研究 6 エキノコッカスの免疫ターゲットに関する研究
	数学・情報科学	<ol style="list-style-type: none"> 1 数理モデリング 2 AIを活用したシステム開発に関する研究 3 デジタル課題を利用した評価システム開発に関する研究
教育開発研究部門	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習者評価の方法に関する研究 2 医師偏在問題を解決する地域滞在型医療実習方略の研究 3 FD (faculty development) 方法論の研究 4 地域医療人材育成に関する調査研究 5 診療参加型臨床実習の実習方略に関する研究 6 多職種連携・プロフェッショナルイズム教育のあり方に関する研究 	
統合IR部門	<ol style="list-style-type: none"> 1 学修成果と教育成果の把握ならびに可視化のためのデータ収集およびデータ分析 2 上記を行うにあたり、適したデータベース構造の検討・研究 3 学長、医学部・保健医療学部執行部、教育に関する各種委員会による諮問事項に関する調査・分析 4 地域定着と医学教育の在り方に関する研究 5 学生の人間力養成に関わるメンタルヘルスクエア分析研究 	
応用情報科学部門	<ol style="list-style-type: none"> 1 医療・保健・福祉情報、データサイエンス、人工知能に関する教育、研究 2 ICT (Information and Communication Technology) を活用した医学・保健医療学研究 3 医療情報学を用いた医学・保健医療学研究 4 本学の教育・研究におけるデジタル化の推進 	

エ 附属総合情報センター

企 画 開 発 室	<ol style="list-style-type: none"> 1 医療・保健・福祉情報、データサイエンス、人工知能に関する教育、研究 2 ICT (Information and Communication Technology) を活用した医学・保健医療学研究 3 医療情報学を用いた医学・保健医療学研究 4 本学の教育・研究におけるデジタル化の推進
-----------	--

オ 寄附講座

アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 緩和医療・ケアにおける多職種連携によるチーム医療に関する研究 2 緩和医療に携わる医療者の人材育成に関する研究 3 がん患者・家族の全人的な苦痛・苦悩へのアプローチに関する研究 4 がん患者包括的アセスメントの必要性和コ・ワーカーとしての業務創出 5 地域への啓蒙と知識の還元（公開講座，学習会，セミナー開催）
再生治療推進講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 治験薬製造の効率化に係る技術開発 2 品質検査の確立 3 実用化のための製造方法検討 4 原料と製品の搬送条件検討及び搬送器具の開発 5 製品の安定性評価
北海道病院前・航空・災害医学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急救命士の教育方法の研究 2 メディカルコントロールについての研究 3 医療用ヘリコプターの有効性と課題の研究 4 医療優先固定翼機の有効性と課題の研究 5 災害時医療チームの教育方法の研究 6 災害時医療体制の研究 7 高齢者救急の研究
運動器抗加齢医学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 骨代謝疾患の診断と治療における問題点とその対策に関する研究 2 2次性骨粗鬆症性骨折の発生予防を目的とした疫学研究 3 上肢の外傷と変性疾患に対する診断と治療法に関する研究 4 小児運動器疾患の治療法に関する研究 5 骨代謝疾患ともなう疼痛発生メカニズムに関する研究 6 骨代謝疾患とサルコペニアの病態における筋・骨連関メカニズムに関する研究 7 ヒト未固定凍結標本を用いた上肢機能評価法と再建手術法の確立に関する研究 8 運動器加齢性疾患モデルマウスを用いた病態解析に関する研究
炎症性腸疾患遠隔医療講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 遠隔医療可能な病院との連携拡大。 2 IBD medical staffのための教育資料を作成。 3 道内医療中核病院と連携によるmedical staffに対する定期的な研修会開催。 4 地域のIBD患者の診療に携るにかかりつけ医に対して定期的な研修会開催。 5 Principal research in Hokkaido Organization Emphasizing Nutritional and therapeutic Improvement to IBD patients' expectation (Phoenix) cohortによる北海道IBD患者の診療に関するコホート研究。 6 Medical staffならびにIBD患者を対象とした様々なアンケート調査研究。

カ 特設講座

南檜山地域医療教育学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 将来地域医療を担う医学生・研修医に対する医療知識・技能・態度の教授手法の研究 2 医療機関の病診連携、遠隔診断・治療方法の確立 3 離島/僻地にて医療・研究に従事する医師が継続的に存在する条件の検証
消化器先端内視鏡学講座	<ol style="list-style-type: none"> 1 道内における消化器内視鏡医師の教育・指導の推進 2 Information and communication technology (ICT) を用いた遠隔内視鏡診療 3 低侵襲内視鏡治療の推進・開発

(9) 国際交流

本学では、次の国際交流方針に基づき、5カ国・8の大学・団体と交流協定等を通じ、積極的に学生交流・研究者交流を進めている。

【札幌医科大学 国際交流方針】

1 人材育成

グローバルな視野と国際感覚を有し、わが国および世界の医療と医学・保健医療学の発展に寄与する人材を育成する。

2 研究・医療の国際化

海外の大学・研究施設との交流・連携を通して、国際的に高く評価される医学・保健医療学研究と先進的医療の推進を図る。

3 国際貢献

本学の高度な医療技術や知識を活用し、海外の医療機関・医学教育機関との交流を通じて、世界の医療や医学・保健医療学のレベル向上に貢献する。

ア 国際医学交流

北方圏諸国やアジア諸国の医学教育機関との研究者の相互派遣を通じて学術交流を推進し、世界標準の医学教育機関としての発展を図るとともに、道民の保健医療の向上に寄与することを目的としている。

また、学生が国際的な視野を身につけ、将来の活動の基礎を築くことをねらいとし、平成11年度からカナダ・アルバータ大学への語学研修派遣を開始し、平成21年度からは中国医科大学との臨床実習を、平成23年度からは韓国カトリック大学との臨床実習を、相互交流として実施しているほか、平成31年には韓国・高麗大学、米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校との間で学生交流協定を締結した。

なお、令和4年度までは新型コロナウイルス感染症の影響により、国際交流事業が停滞していたが、令和5年度以降、派遣及び受入が再開されている。

(令和6年10月1日現在)

		フィンランド	カナダ	中国		米国		韓国	
協定等締結先		パウロ財団 (ヘルシンキ、トゥルク、 オウル、東フィンランド、 タムペレ大学)	アルバータ 大学	中国医科 大学	佳木斯 大学	マサチューセツ 州立大学	カリフォルニア大学 サンフランシスコ校	韓国カトリック 大学	高麗大学
開始年度		1977	1983	1984	2008	1994	2019	2011	2019
現協定期間		2022. 5. 31 - 2027. 5. 30	協定更新 手続中	2024. 4. 1 - 2029. 3. 31	2023. 4. 1 - 2026. 3. 31	2022. 9. 1 - 2025. 8. 31	2024. 1. 1 - 2028. 12. 31	2024. 5. 11 - 2025. 5. 10	2024. 3. 11 - 2029. 3. 10
研究者 派遣	協定人数 (年間)	1名 (1～2箇月)	3名 (6週間)	1名 (15日間)	1名 (30日以内)	1名 (2週間)	-	-	1名 (6～12箇月)
	派遣総数	43名	49名	46名	14名	28名	-	-	-
研究者 受入	協定人数 (年間)	1名 (1～2箇月)	3名 (6週間)	1名 (15日間)	1名 (30日以内)	1名 (2週間)	-	-	1名 (6～12箇月)
	受入総数	43名	30名	49名	10名	9名	-	-	-
その他 協定の概要		・旅費については派遣大学、滞在費については受入大学が負担する。 (アルバータ大学及びマサチューセツ州立大学においては、旅費と滞在費を派遣大学が負担し、受入大学側は宿泊施設を手配)							
学生派遣 (直近5年)		-	【語学研修】 元年度 12名 2年度 中止 3年度 4名 4年度 6名 ※3,4年度は オンライン 5年度 8名	【臨床実習】 元年度 2名 2年度 中止 3年度 中止 4年度 中止 5年度 なし	-	-	【臨床実習】 2年度 中止 3年度 中止 ※3年度はオンライン・ セミナーを開催 4年度 中止 5年度 なし	【臨床実習】 元年度 2名 2年度 中止 3年度 中止 4年度 中止 5年度 中止	【臨床実習】 2年度 中止 3年度 中止 ※3年度はオンライン・ セミナーを開催 4年度 中止 5年度 中止

イ 訪問研究員の受入

学術研究の交流を図り、科学技術の進展に寄与するため、他の研究機関等に所属する者が本学での研究を希望するときは、所属長の推薦に基づき、訪問研究員として受け入れている(日本人、外国人の区別はない)。

費用については、本人又は相手側の所属機関が負担し、本学は研究指導等の便宜を図るものとしており、受入人数・期間等の制限はないが、受入講座等の事情により限度がある。

・外国からの受け入れ状況（直近5年）

令和元年度5名 令和2年度0名 令和3年度1名 令和4年度1名 令和5年度4名

ウ 教員在外研究等

(延べ人数)

国名・地域	派遣者数		国名・地域	派遣者数		国名・地域	派遣者数	
	4年度	5年度		4年度	5年度		4年度	5年度
【アジア】			【オセアニア】			【ヨーロッパ】		
アラブ首長国連邦	0	1	オーストラリア	2	4	アイルランド	0	2
インドネシア	1	4				イギリス	3	4
韓国	2	16	【北米】			イタリア	2	8
カンボジア	1	1	アメリカ合衆国	9	28	オランダ	1	2
シンガポール	1	7	カナダ	1	3	スペイン	1	2
タイ	1	2	【アフリカ】			チェコ	0	2
台湾	0	8	南アフリカ共和国	0	1	デンマーク	1	1
中国	1	17				トルコ	2	2
バングラデシュ	1	2				ドイツ	1	2
ベトナム	1	3				フィンランド	2	1
マレーシア	1	0				フランス	0	3
ミャンマー	0	2				ブルガリア	1	1
ラオス	0	1				ギリシア	1	0
						ノルウェー	1	0
						スウェーデン	0	2
						合 計	38	132

(10) 標本館

標本館は医学・生物学的標本及び関連資料を総合的に収集、製作、保存し、それらを系統的に展示し、本学の教育、研究に資することを目的として昭和47年4月に開館した。近年、医療教育機関が増加したのに伴い、これらの学生生徒に対しても見学実習のための利用に応じている。

また、「標本館だより」を毎年定期的に発行、学内配付のほか、全国の関係機関に送付している。

ア 歴代館長

昭和47年4月27日－昭和49年3月31日	三橋 公平 (解剖学第二講座教授)
昭和49年4月1日－昭和53年3月31日	八十島 信之助 (法医学講座教授)
昭和53年4月1日－昭和57年3月31日	菊地 浩吉 (病理学第一講座教授)
昭和57年4月1日－昭和61年3月31日	山崎 英雄 (生物学教授)
昭和61年4月1日－昭和63年3月31日	森 道夫 (病理学第二講座教授)
昭和63年4月1日－平成2年3月31日	百々 幸雄 (解剖学第二講座教授)
平成2年4月1日－平成7年3月31日	高橋 杏三 (解剖学第一講座教授)
平成7年4月1日－平成11年3月31日	森田 匡彦 (法医学講座教授)
平成11年4月1日－平成16年3月31日	佐藤 昇志 (病理学第一講座教授)
平成16年4月1日－平成18年3月31日	澤田 典均 (病理学第二講座教授)
平成18年4月1日－平成22年3月31日	辰巳 治之 (解剖学第一講座教授)
平成22年4月1日－平成25年3月31日	松本 博志 (法医学講座教授)
平成25年4月1日－平成28年3月31日	藤宮 峯子 (解剖学第二講座教授)
平成28年4月1日－平成30年3月31日	一宮 慎吾 (加藤イ医学研究所 免疫制御医学部門教授)
平成30年4月1日－令和4年3月31日	松村 博文 (理学療法学科理学療法第二講座教授)
令和4年4月1日－現在	鳥越 俊彦 (病理学第一講座教授)

イ 概況

(令和6年10月1日現在)

資料分類		点数
肉眼標本	液浸標本 樹脂包埋標本 シリコン含浸標本 鋳型標本 乾燥標本 剥製標本	1,426
模型	人体解剖模型 化石人骨模型 ムラージュ 動物模型	174
光顕用スライド 投影用スライド 大切片標本	人体組織 病理組織 動物組織 胎児連続切片	47,214
医療機器・医療器具	手術器具・内視鏡・ペースメーカー・ 検眼鏡・顕微鏡の変遷他	542
視聴覚資料	ビデオ・DVD他	165
図書類	古医書・一般医学関係書 臨床X線写真診断学体系	1,077
他の医学関係資料	パネル・写真・薬袋 大学関係資料他	730
合計		51,328

ウ 利用状況

(令和5年度 単位：人)

利用の内訳	標本見学	視聴覚学習	自習コーナー (顕微鏡・情報機器)
学内者	449	0	193
学外者	2,209	1,667	1
計	2,658	1,667	194

(総入館者数：2,663人)

2 学 事 事 項

(1) 学生に関する事項

ア 年度別志願者及び入学者数

年度	専 門 課 程			進 学 課 程			医 学 部			保 健 医 療 学 部			備 考	
	志願者数	入学者数	志願者倍率	志願者数	入学者数	志願者倍率	志願者数	入学者数	志願者倍率	志願者数	入学者数	志願者倍率		
	A	B	$\frac{A}{B}$	C	D	$\frac{C}{D}$	E	F	$\frac{E}{F}$	G	H	$\frac{G}{H}$		
昭和25年度	69	44	1.57											
昭和26年度	170	41	4.15											
昭和27年度	183	45	4.07											
昭和28年度	232	65	3.57											
昭和29年度	300	66	4.55											
昭和30年度	332	66	5.03											昭和30年度から進学課程教育を北大に委託した
昭和31年度	401	66	6.08											
昭和32年度		65												
昭和33年度		59		951	66	14.41								昭和32年度から北大への委託生が進学した
昭和34年度		58		996	66	15.09								昭和33年度に進学課程が設置された
昭和35年度				995	68	14.63								昭和34年度で北大への委託を終了した
昭和36年度				878	71	12.37								
昭和37年度				941	67	14.04								
昭和38年度				957	87	11.00								
昭和39年度				1,322	87	15.20								
昭和40年度				1,566	81	19.33								
昭和41年度				1,924	79	24.35								
昭和42年度				390	87	4.48								
昭和43年度				674	80	8.43								
昭和44年度				709	84	8.44								
昭和45年度				989	80	12.36								
昭和46年度				860	85	10.12								
昭和47年度				832	80	10.40								
昭和48年度				810	86	9.42								
昭和49年度				778	100	7.78								
昭和50年度				868	100	8.68								
昭和51年度				683	99	6.90								昭和54年度から進学課程及び専門課程が廃止され6年間一貫教育体制となった
昭和52年度				840	97	8.66								
昭和53年度				793	100	7.93								
昭和54年度							483	100	4.83					昭和54年度から大学入学者の選抜は、共通第1次学力試験と札幌医科大学の第2次学力試験により行われた
昭和55年度							314	100	3.14					
昭和56年度							355	101	3.51					
昭和57年度							362	100	3.62					
昭和58年度							517	100	5.17					
昭和59年度							495	100	4.95					
昭和60年度							354	100	3.54					
昭和61年度							357	100	3.57					
昭和62年度							729	105	6.94					昭和62年度から国公立大学の受験機会の複数化が実施された
昭和63年度							655	100	6.55					
平成元年度							536	103	5.20					
平成2年度							589	100	5.89					平成2年度から大学入試センター試験実施
平成3年度							521	101	5.16					
平成4年度							603	100	6.03					
平成5年度							506	100	5.06	932	95	9.81		平成5年度に保健医療学部が設置された
平成6年度							777	104	7.47	490	98	5.00		
平成7年度							563	98	5.74	422	98	4.31		
平成8年度							638	101	6.32	372	96	3.88		
平成9年度							1,042	99	10.53	410	96	4.27		平成9年度から入学者選抜の方法が分離分割方式となり、受験機会が複数化された
平成10年度							848	100	8.48	466	96	4.85		
平成11年度							799	100	7.99	404	97	4.16		
平成12年度							1,153	100	11.53	435	95	4.58		
平成13年度							809	100	8.09	457	97	4.71		
平成14年度							972	100	9.72	411	97	4.24		
平成15年度							941	100	9.41	427	96	4.45		
平成16年度							648	100	6.48	462	94	4.91		
平成17年度							912	100	9.12	452	96	4.71		
平成18年度							689	100	6.89	450	99	4.55		
平成19年度							713	101	7.06	342	99	3.45		
平成20年度							535	106	5.05	379	94	4.03		
平成21年度							532	110	4.84	348	93	3.74		
平成22年度							492	110	4.47	186	91	2.04		
平成23年度							576	110	5.24	188	90	2.09		
平成24年度							565	110	5.14	249	90	2.77		
平成25年度							591	110	5.37	199	90	2.21		
平成26年度							565	110	5.14	181	90	2.01		
平成27年度							544	110	4.95	174	90	1.93		
平成28年度							343	110	3.12	201	90	2.23		
平成29年度							456	110	4.15	181	91	1.99		
平成30年度							458	110	4.16	167	90	1.86		
令和元年度							384	110	3.49	204	90	2.27		
令和2年度							412	110	3.75	153	90	1.70		
令和3年度							363	110	3.30	195	90	2.17		
令和4年度							372	103	3.61	206	90	2.29		
令和5年度							450	110	4.09	169	90	1.88		
令和6年度							406	110	3.69	211	90	2.34		

※志願者数及び入学者数には私費留学生の数を含まない

イ 定員及び現員数

(令和6年10月1日現在 単位：人)

学部	学年	入学定員	年						計	
			1年現員	2年現員	3年現員	4年現員	5年現員	6年現員	現員	
医学部	医学科	110	118 (37)	112 (38)	109 (27)	110 (47)	106 (30)	116 (37)	671 (216)	
保健医療学部	看護学科	50	50 (49)	52 (50)	49 (45)	51 (49)			202 (193)	
	編入学生数		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)	
	計		50 (49)	52 (50)	49 (45)	51 (49)			202 (193)	
	理学療法学科	20	20 (8)	20 (10)	20 (7)	21 (16)			81 (41)	
	編入学生数		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)	
	計		20 (8)	20 (10)	20 (7)	21 (16)			81 (41)	
	作業療法学科	20	20 (14)	21 (16)	20 (15)	20 (18)			81 (63)	
	編入学生数		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)	
	計		20 (14)	21 (16)	20 (15)	20 (18)			81 (63)	
	編入学生総計	90	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
小計	90	90 (71)	93 (76)	89 (67)	92 (83)			364 (297)		
学部合計		200	208 (108)	205 (114)	198 (94)	202 (130)	106 (30)	116 (37)	1,035 (513)	
医学研究科	博士課程	50	39 (11)	35 (10)	38 (9)	64 (15)	0	0	176 (45)	
	地域医療人間総合医学	18	14 (2)	12 (4)	12 (3)	27 (6)			65 (15)	
	分子・器官制御医学	20	13 (5)	14 (3)	15 (3)	29 (6)			71 (17)	
	情報伝達制御医学	12	12 (4)	9 (3)	11 (3)	8 (3)			40 (13)	
	修士課程	10	6 (4)	6 (4)					12 (8)	
	医科学	10	6 (4)	6 (4)					12 (8)	
	小計	60	45 (15)	41 (14)	38 (9)	64 (14)	0 (0)	0 (0)	188 (53)	
保健医療学研究科	看護学博士課程前期	12	6 (6)	6 (4)					12 (10)	
	看護学博士課程後期	2	2 (0)	2 (2)	4 (2)				8 (4)	
	理学療法学・作業療法学博士課程前期	12	12 (6)	15 (5)					27 (11)	
	理学療法学・作業療法学博士課程後期	6	6 (0)	4 (2)	9 (1)				19 (3)	
	小計	32	26 (12)	27 (13)	13 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	66 (28)	
大学院合計		92	71 (27)	68 (27)	51 (12)	64 (15)	0 (0)	0 (0)	254 (81)	
専攻科	公衆衛生看護学専攻	15	15 (15)						15 (15)	
	助産学専攻	15	15 (15)						15 (15)	
専攻科合計		30	30 (30)						30 (30)	
総合計		322	309 (165)	273 (141)	249 (106)	266 (145)	106 (30)	116 (37)	1,319 (609)	

※ () 内は女子学生数 (内数)

ウ 出身地別現員数

(令和6年10月1日現在)

課程	出身地	1年			2年			3年			4年		
		道内	道外	小計	道内	道外	小計	道内	道外	小計	道内	道外	小計
医学部	人	95	23	118	98	14	112	98	11	109	98	12	110
	%	80.5	19.5	100.0	87.5	12.5	100.0	89.9	10.1	100.0	89.1	10.9	100.0
保健医療学部	人	88	2	90	87	3	90	89	0	89	93	0	93
	%	97.8	2.2	100.0	96.7	3.3	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0
医学研究科	人	37	8	45	35	6	41	28	10	38	50	14	64
	%	82.2	17.8	100.0	85.4	14.6	100.0	73.7	26.3	100.0	78.1	21.9	100.0
保健医療学研究科	人	23	3	26	26	1	27	12	1	13			
	%	88.5	11.5	100.0	96.3	3.7	100.0	92.3	7.7	100.0			
専攻科	人	28	2	30									
	%	93.3	6.7	100.0									
計	人	271	38	309	246	24	270	227	22	249	241	26	267
	%	87.7	12.3	100.0	91.1	8.9	100.0	91.2	8.8	100.0	90.3	9.7	100.0

課程	出身地	5年			6年			道内計	道外計	合計
		道内	道外	小計	道内	道外	小計			
医学部	人	91	15	106	100	16	116	580	91	671
	%	85.8	14.2	100.0	86.2	13.8	100.0	86.4	13.6	100.0
保健医療学部	人							357	5	362
	%							98.6	1.4	100.0
医学研究科	人							150	38	188
	%							79.8	20.2	100.0
保健医療学研究科	人							61	5	66
	%							92.4	7.6	100.0
専攻科	人							28	2	30
	%							93.3	6.7	100.0
計	人	91	15	106	100	16	116	1,176	141	1,317
	%	85.8	14.2	100.0	86.2	13.8	100.0	89.3	10.7	100.0

(2) 年次別卒業者数

ア 医学部

(単位：人)

卒業年次	卒業生	出身地		卒業年次	卒業生	出身地	
		道内	道外			道内	道外
昭和 29 年 (第 1 回)	36	22	14	平成 6 年 (第 41 回)	99	79	20
昭和 30 年 (第 2 回)	41	35	6	平成 7 年 (第 42 回)	91	70	21
昭和 31 年 (第 3 回)	47	41	6	平成 8 年 (第 43 回)	100	74	26
昭和 32 年 (第 4 回)	66	58	8	平成 9 年 (第 44 回)	101	74	27
昭和 33 年 (第 5 回)	69	60	9	平成 10 年 (第 45 回)	100	66	34
昭和 34 年 (第 6 回)	58	49	9	平成 11 年 (第 46 回)	102	80	22
昭和 35 年 (第 7 回)	67	54	13	平成 12 年 (第 47 回)	100	58	42
昭和 36 年 (第 8 回)	62	54	8	平成 13 年 (第 48 回)	109	60	49
昭和 37 年 (第 9 回)	59	35	24	平成 14 年 (第 49 回)	99	58	41
昭和 38 年 (第 10 回)	59	32	27	平成 15 年 (第 50 回)	94	62	32
昭和 39 年 (第 11 回)	63	54	9	平成 16 年 (第 51 回)	101	74	27
昭和 40 年 (第 12 回)	65	58	7	平成 17 年 (第 52 回)	103	72	31
昭和 41 年 (第 13 回)	66	54	12	平成 18 年 (第 53 回)	95	60	35
昭和 42 年 (第 14 回)	62	58	4	平成 19 年 (第 54 回)	103	67	36
昭和 43 年 (第 15 回)	62	58	4	平成 20 年 (第 55 回)	103	73	30
昭和 44 年 (第 16 回)	80	71	9	平成 21 年 (第 56 回)	100	62	38
昭和 45 年 (第 17 回)	74	63	11	平成 22 年 (第 57 回)	97	75	22
昭和 46 年 (第 18 回)	78	63	15	平成 23 年 (第 58 回)	101	76	25
昭和 47 年 (第 19 回)	73	60	13	平成 24 年 (第 59 回)	100	75	25
昭和 48 年 (第 20 回)	69	55	14	平成 25 年 (第 60 回)	98	69	29
昭和 49 年 (第 21 回)	84	74	10	平成 26 年 (第 61 回)	103	74	29
昭和 50 年 (第 22 回)	77	57	20	平成 27 年 (第 62 回)	104	72	32
昭和 51 年 (第 23 回)	65	54	11	平成 28 年 (第 63 回)	99	63	36
昭和 52 年 (第 24 回)	80	62	18	平成 29 年 (第 64 回)	118	80	38
昭和 53 年 (第 25 回)	92	74	18	平成 30 年 (第 65 回)	109	63	46
昭和 54 年 (第 26 回)	90	81	9	令和 元 年 (第 66 回)	100	63	37
昭和 55 年 (第 27 回)	94	84	10	令和 2 年 (第 67 回)	116	83	33
昭和 56 年 (第 28 回)	95	81	14	令和 3 年 (第 68 回)	100	81	19
昭和 57 年 (第 29 回)	95	84	11	令和 4 年 (第 69 回)	111	91	20
昭和 58 年 (第 30 回)	107	96	11	令和 5 年 (第 70 回)	106	83	23
昭和 59 年 (第 31 回)	99	87	12	令和 6 年 (第 71 回)	112	95	17
昭和 60 年 (第 32 回)	94	90	4				
昭和 61 年 (第 33 回)	97	90	7				
昭和 62 年 (第 34 回)	86	75	11				
昭和 63 年 (第 35 回)	89	79	10				
平成 元 年 (第 36 回)	116	96	20				
平成 2 年 (第 37 回)	92	79	13				
平成 3 年 (第 38 回)	101	85	16				
平成 4 年 (第 39 回)	99	84	15				
平成 5 年 (第 40 回)	107	87	20				
合 計					6,289	4,865	1,424

イ 保健医療学部

(単位：人)

卒業年次	区分 看護学科 卒業生数	理学療法学科 卒業生数	作業療法学科 卒業生数	卒業生数合計	出身地	
					道内	道外
平成9年(第1回)	48	21	19	88	76	12
	(3)	(3)	(3)	(9)	(8)	(1)
平成10年(第2回)	51	25	22	98	72	26
	(8)	(1)	(0)	(9)	(6)	(3)
平成11年(第3回)	61	21	20	102	71	31
	(5)	(2)	(4)	(11)	(11)	(0)
平成12年(第4回)	54	23	23	100	78	22
	(9)	(2)	(2)	(13)	(9)	(4)
平成13年(第5回)	58	22	24	104	79	25
	(8)	(2)	(2)	(12)	(8)	(4)
平成14年(第6回)	54	24	21	99	76	23
	(5)	(3)	(2)	(10)	(9)	(1)
平成15年(第7回)	57	27	24	108	93	15
	(5)	(2)	(0)	(7)	(7)	(0)
平成16年(第8回)	53	23	21	97	83	14
	(5)	(2)	(0)	(7)	(7)	(0)
平成17年(第9回)	52	21	23	96	83	13
	(4)	(2)	(1)	(7)	(5)	(2)
平成18年(第10回)	49	30	21	100	85	15
	(4)	(1)	(2)	(7)	(5)	(2)
平成19年(第11回)	56	23	23	102	91	11
	(1)	(1)	(0)	(2)	(2)	(0)
平成20年(第12回)	49	22	21	92	82	10
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成21年(第13回)	52	18	19	89	84	5
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成22年(第14回)	55	23	22	100	89	11
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成23年(第15回)	52	21	23	96	93	3
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成24年(第16回)	50	21	21	92	86	6
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成25年(第17回)	49	18	20	87	80	7
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成26年(第18回)	47	20	22	89	87	2
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成27年(第19回)	48	19	19	86	82	4
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成28年(第20回)	50	21	17	88	85	3
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成29年(第21回)	49	18	20	87	82	5
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成30年(第22回)	49	17	20	86	84	2
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
令和元年(第23回)	50	20	20	90	88	2
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
令和2年(第24回)	48	19	21	88	85	3
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
令和3年(第25回)	51	19	19	89	85	4
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
令和4年(第26回)	50	20	21	91	88	3
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
令和5年(第27回)	50	19	20	89	88	1
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
令和6年(第28回)	49	21	17	87	82	5
	(57)	(21)	(16)	(94)	(77)	(17)
合計	1,441	596	583	2,620	2,337	283

※1 出身地は学位記記載の本籍地による ※2 ()内は編入学生数(内数)

(3) 国家試験合格状況

ア 医師

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第98回(平成16年)	101	101	98	97.0	4	2	50.0	105	100	95.2
第99回(平成17年)	103	103	97	94.2	5	4	80.0	108	101	93.5
第100回(平成18年)	95	95	94	98.9	6	6	100.0	101	100	99.0
第101回(平成19年)	103	102	97	95.1	1	1	100.0	103	98	95.1
第102回(平成20年)	103	103	99	96.1	6	4	66.7	109	103	94.5
第103回(平成21年)	100	100	98	98.0	6	4	66.7	106	102	96.2
第104回(平成22年)	97	97	91	93.8	4	4	100.0	101	95	94.1
第105回(平成23年)	101	101	98	97.0	3	2	66.7	104	100	96.2
第106回(平成24年)	100	100	92	92.0	7	5	71.4	107	97	90.7
第107回(平成25年)	98	98	92	93.9	10	8	80.0	108	100	92.6
第108回(平成26年)	103	103	102	99.0	8	4	50.0	111	106	95.5
第109回(平成27年)	104	104	102	98.1	4	1	25.0	108	103	95.4
第110回(平成28年)	99	99	96	97.0	5	4	80.0	104	100	96.2
第111回(平成29年)	118	117	107	91.5	4	4	100.0	121	111	91.7
第112回(平成30年)	109	109	102	93.6	10	9	90.0	119	111	93.3
第113回(令和元年)	100	100	98	98.0	9	6	66.7	109	104	95.4
第114回(令和2年)	116	116	109	94.0	5	2	40.0	121	111	91.7
第115回(令和3年)	100	100	97	97.0	9	6	66.7	109	103	94.5
第116回(令和4年)	110	110	99	90.0	5	2	40.0	115	101	87.8
第117回(令和5年)	106	106	102	96.2	14	10	71.4	120	112	93.3
第118回(令和6年)	112	112	107	95.5	8	7	87.5	120	114	95.0

イ 看護師

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第93回(平成16年)	48	48	48	100.0	1	1	100.0	49	49	100.0
第94回(平成17年)	47	47	47	100.0	0	0	-	47	47	100.0
第95回(平成18年)	45	45	45	100.0	0	0	-	45	45	100.0
第96回(平成19年)	52	52	52	100.0	0	0	-	52	52	100.0
第97回(平成20年)	49	48	48	100.0	0	0	-	48	48	100.0
第98回(平成21年)	52	52	52	100.0	0	0	-	52	52	100.0
第99回(平成22年)	55	55	55	100.0	0	0	-	55	55	100.0
第100回(平成23年)	52	52	52	100.0	0	0	-	52	52	100.0
第101回(平成24年)	50	50	50	100.0	0	0	-	50	50	100.0
第102回(平成25年)	49	49	49	100.0	0	0	-	49	49	100.0
第103回(平成26年)	47	47	47	100.0	0	0	-	47	47	100.0
第104回(平成27年)	48	48	48	100.0	0	0	-	48	48	100.0
第105回(平成28年)	50	50	50	100.0	0	0	-	50	50	100.0
第106回(平成29年)	49	49	49	100.0	0	0	-	49	49	100.0
第107回(平成30年)	49	49	49	100.0	0	0	-	49	49	100.0
第108回(令和元年)	50	50	50	100.0	0	0	-	50	50	100.0
第109回(令和2年)	48	48	48	100.0	0	0	-	48	48	100.0
第110回(令和3年)	51	51	51	100.0	0	0	-	51	51	100.0
第111回(令和4年)	50	50	50	100.0	0	0	-	50	50	100.0
第112回(令和5年)	50	50	49	98.0	0	0	-	50	49	98.0
第113回(令和6年)	49	49	49	100.0	1	1	-	50	50	100.0

ウ 保健師

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第90回(平成16年)	53	51	51	100.0	1	1	100.0	52	52	100.0
第91回(平成17年)	52	50	46	92.0	0	0	-	50	46	92.0
第92回(平成18年)	49	48	45	93.8	2	2	100.0	50	47	94.0
第93回(平成19年)	56	55	55	100.0	2	2	100.0	57	57	100.0
第94回(平成20年)	49	47	46	97.9	0	0	-	47	46	97.9
第95回(平成21年)	52	52	52	100.0	1	1	100.0	53	53	100.0
第96回(平成22年)	55	55	54	98.2	0	0	-	55	54	98.2
第97回(平成23年)	52	51	50	98.0	0	0	-	51	50	98.0
第98回(平成24年)	50	50	49	98.0	2	1	50.0	52	50	96.2
第99回(平成25年)	49	49	49	100.0	0	0	-	49	49	100.0
第100回(平成26年)	47	47	47	100.0	0	0	-	47	47	100.0
第101回(平成27年)	48	48	48	100.0	0	0	-	48	48	100.0
第102回(平成28年)	12	12	12	100.0	0	0	-	12	12	100.0
第103回(平成29年)	9	9	9	100.0	0	0	-	9	9	100.0
第104回(平成30年)	11	11	10	90.9	0	0	-	11	10	90.9
第105回(令和元年)	10	10	10	100.0	0	0	-	10	10	100.0
第106回(令和2年)	10	10	10	100.0	0	0	-	10	10	100.0
第107回(令和3年)	22	22	22	100.0	0	0	-	22	22	100.0
第108回(令和4年)	23	23	23	100.0	0	0	-	23	23	100.0
第109回(令和5年)	14	14	14	100.0	0	0	-	14	14	100.0
第110回(令和6年)	14	14	14	100.0	0	0	-	14	14	100.0

工 理学療法士

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第39回 (平成16年)	23	21	21	100.0	0	0	-	21	21	100.0
第40回 (平成17年)	19	19	17	89.5	0	0	-	19	17	89.5
第41回 (平成18年)	30	28	27	96.4	2	2	100.0	30	29	96.7
第42回 (平成19年)	22	22	22	100.0	1	1	100.0	23	23	100.0
第43回 (平成20年)	22	21	21	100.0	0	0	-	21	21	100.0
第44回 (平成21年)	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第45回 (平成22年)	23	23	23	100.0	0	0	-	23	23	100.0
第46回 (平成23年)	21	21	20	95.2	0	0	-	21	20	95.2
第47回 (平成24年)	21	21	21	100.0	1	1	100.0	22	22	100.0
第48回 (平成25年)	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第49回 (平成26年)	20	20	19	95.0	0	0	-	20	19	95.0
第50回 (平成27年)	19	19	19	100.0	1	0	0.0	20	19	95.0
第51回 (平成28年)	22	22	22	100.0	0	0	-	22	22	100.0
第52回 (平成29年)	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第53回 (平成30年)	17	17	17	100.0	0	0	-	17	17	100.0
第54回 (令和元年)	20	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第55回 (令和2年)	19	19	19	100.0	1	1	100.0	20	20	100.0
第56回 (令和3年)	19	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第57回 (令和4年)	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第58回 (令和5年)	19	19	18	94.7	0	0	-	19	18	94.7
第59回 (令和6年)	21	21	19	90.5	1	0	0.0	22	19	86.4

才 作業療法士

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第39回 (平成16年)	21	21	21	100.0	0	0	-	21	21	100.0
第40回 (平成17年)	23	23	23	100.0	0	0	-	23	23	100.0
第41回 (平成18年)	21	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第42回 (平成19年)	21	21	21	100.0	0	0	-	21	21	100.0
第43回 (平成20年)	21	21	19	90.5	0	0	-	21	19	90.5
第44回 (平成21年)	19	19	17	89.5	2	2	100.0	21	19	90.5
第45回 (平成22年)	22	22	22	100.0	2	1	50.0	24	23	95.8
第46回 (平成23年)	23	23	22	95.7	1	0	0.0	24	22	91.7
第47回 (平成24年)	21	21	21	100.0	1	1	100.0	22	22	100.0
第48回 (平成25年)	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第49回 (平成26年)	22	22	22	100.0	0	0	-	22	22	100.0
第50回 (平成27年)	19	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第51回 (平成28年)	17	17	16	94.1	0	0	-	17	16	94.1
第52回 (平成29年)	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第53回 (平成30年)	20	20	19	95.0	0	0	-	20	19	95.0
第54回 (令和元年)	20	20	20	100.0	1	1	-	21	21	100.0
第55回 (令和2年)	21	21	19	90.5	0	0	-	21	19	90.5
第56回 (令和3年)	19	19	19	100.0	2	0	0.0	21	19	90.5
第57回 (令和4年)	21	21	20	95.2	1	1	100.0	22	21	95.5
第58回 (令和5年)	20	20	19	95.0	1	0	0.0	21	19	90.5
第59回 (令和6年)	17	17	15	88.2	1	0	0.0	18	15	83.3

力 助産師

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第96回 (平成25年)	19	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第97回 (平成26年)	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第98回 (平成27年)	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第99回 (平成28年)	19	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第100回 (平成29年)	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第101回 (平成30年)	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第102回 (令和元年)	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第103回 (令和2年)	17	17	17	100.0	0	0	-	17	17	100.0
第104回 (令和3年)	17	17	17	100.0	0	0	-	17	17	100.0
第105回 (令和4年)	15	15	15	100.0	0	0	-	15	15	100.0
第106回 (令和5年)	13	13	13	100.0	0	0	-	13	13	100.0
第107回 (令和6年)	15	15	15	100.0	0	0	-	15	15	100.0

(4) 研究生数

(令和6年10月1日現在 単位：人)

区分	研究科目	人数	左のうち、研究外業務従事の許可を受けている者	区分	研究科目	人数	左のうち、研究外業務従事の許可を受けている者
医学部基礎医学部門	解剖学第一			医学部臨床医科学部	消化器内科学	6	3
	解剖学第二				循環器・腎臓・代謝内分泌内科学	17	10
	細胞生理学				呼吸器・アレルギー内科学	9	3
	神経科学				腫瘍内科学		
	化学				神経内科学	8	5
	分子生物学				消化器・総合・乳腺・内分泌外科学		
	病理学第一	1			心臓血管外科学		
	病理学第二	1			整形外科学		
	微生物学				脳神経外科学		
	薬理学				産婦人科学	1	1
	衛生学				小児科学	16	9
	公衆衛生学	3			眼科学		
	法医学				皮膚科学		
医学部基礎医学部門計		5		泌尿器科学			
医学部附属研究	細胞科学部門			耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	2		
	ゲノム医科学部門			神経精神医学			
	組織再生学部門			放射線医学			
	分子医学部門			麻酔科学			
	病態情報学部門			地域医療総合医学			
	神経再生医療学部門			総合診療医学			
	免疫制御医学部門			感染制御・臨床検査医学			
	医学部附属フロンティア医学研究所		0	0	救急医学		
	医学部教育研究機器センター計		0	0	口腔外科学	2	2
	医学部動物実験施設部計		0	0	リハビリテーション医学		
医学部基礎医学部門	先端医療知財学			形成外科学			
	遺伝医学	0		医学部臨床医学部門計		61	33
	医学部学科学目(基礎医学部門)計		0	0	医学部計		67
医学部臨床医科学部	産科周産期科学			保健医療学部	看護学		
	医療薬学	1			理学療法学		
	病理診断学				作業療法学		
	放射線診断学			保健医療学部計		0	0
	病院管理学			医療人育成センター計		1	0
	集中治療医学			附属総合情報センター計		0	0
	呼吸器外科学			合計		68	33
	血液内科学						
	免疫・リウマチ内科学						
	医学部学科学目(臨床医学部門)計		1	0			

(5) 修士及び博士（医学）の学位授与者数

区分 年度	専攻 学位	本学大学院修了者（博士課程）										一般論文提出者	合計			
		修士課程	医	生	病	社	内	外	総	地	御			分	制	情
		学	系	系	系	系	系	系	合	域	子	器	御	計	提	計
		学	系	系	系	系	系	系	合	域	子	器	御	計	提	計
昭和34年度～ 平成12年度			49	81	16	228	297							671	1,325	1,996
平成13年度			1			11	16							28	48	76
平成14年度			3	2		11	16							32	37	69
平成15年度				3		11	18							32	43	75
平成16年度						1	2	14	26	4				47	43	90
平成17年度								17	33	2				52	19	71
平成18年度						1		13	19	17				50	17	67
平成19年度								4	11	5				20	30	50
平成20年度								10	16	5				31	21	52
平成21年度	7							10	11	7				28	17	52
平成22年度	8							11	12	7				30	4	42
平成23年度	9							8	22	6				36	17	62
平成24年度	8							8	29	8				45	8	61
平成25年度	5							13	15	12				40	5	50
平成26年度	1							15	19	6				40	13	54
平成27年度	5							17	22	8				47	10	62
平成28年度	8							18	26	8				52	15	75
平成29年度	3							17	26	9				52	13	68
平成30年度	7							7	9	7				23	9	39
令和元年度	8							7	6	8				21	11	40
令和2年度	4							12	15	5				32	6	42
令和3年度	3							7	14	8				29	8	37
令和4年度	7							17	10	11				38	6	44
令和5年度	4							9	15	10				38	6	44
計		87	53	86	16	263	349	234	356	153	1,514	1,731		3,318		

(6) 修士及び博士（保健医療学）の学位授与者数

区分 年度	専攻 学位	本学大学院修了者						提一般 出論 者文	合計
		修士課程			博士課程				
		看護学	理学療法学・作業療法学	看護学	理学療法学・作業療法学	看護学	理学療法学・作業療法学	者文	計
		看護学	理学療法学・作業療法学	看護学	理学療法学・作業療法学	看護学	理学療法学・作業療法学	者文	計
平成11年度		9	6	3				0	18
平成12年度		6	4	3				0	13
平成13年度		4	5	5				0	14
平成14年度		8	8	3		1	3	0	23
平成15年度		6	2	3		2	1	0	14
平成16年度		6	6	7		1	1	0	21
平成17年度		7	7	4		4	1	0	23
平成18年度		5	7	3		2	4	0	21
平成19年度		7	9	3		3	2	0	24
平成20年度		8	3	7	2		1	0	21
平成21年度		4	7	3	0	1	3	0	18
平成22年度		3	8	6	1	3	3	0	24
平成23年度		4	8	3	1	2	1	1	20
平成24年度		5	8	3		3			19
平成25年度		3	8	3	1	4	3	0	22
平成26年度		9	7	1		2	1	1	21
平成27年度		6	11	0	1	1	3	0	22
平成28年度		2	5	3	0	3	1	0	14
平成29年度		6	8	3	1	0	0	1	19
平成30年度		6	6	7	2	6	2	0	29
令和元年度		5	4	2	2	2	2	0	17
令和2年度		5	6	1	0	1	0	0	13
令和3年度		11	7	1	1	3	1	2	26
令和4年度		7	5	7	0	2	1	1	23
令和5年度		5	5	6	0	3	1	0	20
計		147	160	90	12	49	35	6	499

3 附 属 病 院

(1) 沿 革

昭和7年3月28日	財団法人北海道社会事業協会附属札幌病院として開院（病床数83床）
昭和20年4月1日	北海道に移管され北海道立女子医学専門学校附属医院となる
昭和25年4月1日	札幌医科大学附属病院に名称変更（病床数278床）
昭和26年11月26日	附属病院円山分院を開設（神経精神科）
昭和28年4月1日	歯科外来を基礎医学校舎の一部に移転し診療設備を拡充
昭和29年12月30日	外科、整形外科病棟建築工事（最終）竣工
昭和30年11月11日	本院汽缶棟建築工事竣工
昭和32年3月31日	放射線病棟建築工事竣工
昭和33年7月1日	産婦人科その他の病棟前期工事竣工
昭和34年2月1日	産婦人科その他の病棟後期工事竣工
昭和35年1月23日	中央病棟（内科病棟）建築工事竣工
昭和37年3月31日	新外来棟建築第1期工事竣工
昭和37年6月21日	新外来棟建築第2期工事・中央棟第1期工事竣工
昭和37年7月11日	臨床講堂新築
昭和38年7月15日	南棟新築第1期工事竣工
昭和39年8月3日	南棟新築第2期工事竣工
昭和39年12月1日	中央棟第2期工事竣工
昭和45年2月1日	副院長制（2人）施行
昭和50年11月1日	放射線管理室設置
昭和54年5月26日	附属病院中央エックス線部が中央放射線部に名称変更
昭和55年4月1日	附属病院がん研究内科が第4内科に名称変更
昭和58年7月2日	附属病院新棟第1期工事（病棟、中央部門、管理部門）竣工
昭和58年8月1日	中央手術部が手術部に、中央検査部が検査診断部に、中央放射線部が放射線部に、中央材料部が医療材料部に、中央理療部がリハビリテーション部に災害外傷部が救急集中治療部に名称変更。共同研究施設部中央写真室が附属病院中央写真室に改正
昭和58年9月6日	附属病院円山分院を閉院
昭和60年7月1日	附属病院新棟第2期工事（外来診療棟、救急部門、リハビリ・麻酔病棟）竣工
昭和61年4月1日	検査診断部が廃止され、検査部、機器診断部及び病理部が設置
昭和61年7月28日	附属病院新棟第2期工事（外構工事）完成
平成4年4月1日	神経内科、形成外科を新設し、産婦人科を婦人科及び産科周産期科に改正
平成5年4月1日	札幌医科大学医学部附属病院に名称変更
平成8年3月27日	エイズ拠点病院、ブロック拠点病院に選定
平成8年4月1日	特定機能病院承認
平成9年1月7日	災害拠点病院、基幹災害医療センター指定
平成10年4月1日	総合診療科を新設
平成14年4月1日	救命救急センターを設置
平成14年10月1日	高度救命救急センターを設置
平成15年9月1日	北海道リハビリテーション支援センター指定
平成16年4月1日	札幌医科大学附属病院に名称変更
平成16年9月27日	「病院機能評価」認定
平成18年2月1日	NICUを設置
平成19年4月1日	北海道公立大学法人へ移行
平成21年4月1日	がん診療連携拠点病院指定
平成21年8月24日	肝疾患診療連携拠点病院指定
平成21年9月27日	「病院機能評価」認定
平成23年3月30日	地域周産期母子医療センター認定
平成23年4月1日	神経再生医療科を新設し、放射線科を放射線治療科及び放射線診断科に改正
平成24年9月1日	第二外科を心臓血管外科及び呼吸器外科に改正
平成25年4月1日	医療連携・総合相談センターを設置
平成25年11月1日	臨床遺伝外来を設置

平成26年4月1日	看護キャリア支援センターを設置
平成26年9月27日	「病院機能評価」認定
平成27年4月1日	医療連携・総合相談センター及び医事センターを再編し、医事相談センター、医療連携センター、栄養管理センターを設置
	第一内科を消化器・免疫・リウマチ内科に、第二内科を循環器・腎臓・代謝内分泌内科に、第三内科を呼吸器・アレルギー内科に、第四内科を腫瘍・血液内科に、第一外科を消化器・総合、乳腺・内分泌外科に名称変更
平成29年3月30日	原子力災害拠点病院指定
平成29年4月1日	医事相談センターと医療連携センターを再編し、医療連携福祉センターを設置
平成30年3月23日	附属病院増築棟（西病棟）竣工
平成30年4月1日	医療情報部、臨床研究支援センターを設置
平成30年7月23日	附属病院増築棟（西病棟）運用開始
平成30年8月1日	神経内科を脳神経内科に名称変更、遺伝子診療科を設置
令和元年9月27日	「病院機能評価」認定（条件付き認定）
令和2年3月25日	附属病院既存棟改修第1期工事竣工
令和3年4月1日	治験センターを設置
令和3年9月3日	「病院機能評価」認定（本認定）
令和4年7月1日	感染症内科設置
令和5年4月1日	経営戦略室設置
令和5年12月1日	画像診断センター設置

（２） 歴代病院長

昭和25年4月1日	—	昭和35年3月31日	瀧本庄蔵
昭和35年4月1日	—	昭和39年3月31日	南浦邦夫
昭和39年4月1日	—	昭和41年3月31日	高山坦三
昭和41年4月1日	—	昭和45年3月31日	末吉利三
昭和45年4月1日	—	昭和49年3月31日	浜谷松夫
昭和49年4月1日	—	昭和51年3月31日	立野誠吾
昭和51年4月1日	—	昭和53年3月31日	橋場輝芳
昭和53年4月1日	—	昭和55年2月8日	河邨文一郎
昭和55年2月9日	—	昭和55年2月29日	(事務代理) 神村瑞夫
昭和55年3月1日	—	昭和57年3月31日	神村瑞夫
昭和57年4月1日	—	昭和61年2月8日	漆崎一朗
昭和61年2月9日	—	昭和61年2月28日	(事務代理) 熊本悦明
昭和61年3月1日	—	平成2年2月28日	小松作蔵
平成2年3月1日	—	平成4年2月8日	谷内昭
平成4年2月9日	—	平成4年2月29日	(事務取扱) 谷内昭
平成4年3月1日	—	平成8年2月29日	飯村攻
平成8年3月1日	—	平成10年2月28日	形浦昭克
平成10年3月1日	—	平成12年2月29日	千葉峻三
平成12年3月1日	—	平成14年2月28日	工藤隆一
平成14年3月1日	—	平成16年2月29日	並木昭義
平成16年3月1日	—	平成20年3月31日	島本和明
平成20年4月1日	—	平成24年3月31日	塚本泰司
平成24年4月1日	—	平成26年3月31日	平田公一
平成26年4月1日	—	平成30年3月31日	山下敏彦
平成30年4月1日	—	令和6年3月31日	土橋和文
令和6年4月1日	—	現 在	渡辺敦

(3) 患者概況

ア 年間延患者数

(単位:人)

科別	部門 年度	外来部門			入院部門		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
消化器内科		21,625	23,487	23,905	12,676	13,638	12,754
免疫・リウマチ内科		11,704	12,352	11,856	1,681	2,082	1,453
循環器・腎臓・代謝内分沁内科		31,742	32,523	31,073	13,086	12,458	11,673
呼吸器・アレルギー内科		15,061	15,563	15,432	14,103	13,243	10,084
腫瘍内科		14,245	14,184	13,965	13,859	13,537	12,416
血液内科		7,983	7,951	7,519	4,849	4,000	4,914
感染症内科		—	—	98	—	—	—
脳神経内科		9,436	9,947	9,449	7,163	7,200	6,522
消化器・総合、乳腺・内分沁外科		19,966	20,910	21,031	16,173	16,564	15,349
心臓血管外科		3,224	3,188	3,044	5,456	5,778	5,418
呼吸器外科		2,232	2,294	2,261	2,756	2,788	2,900
整形外科		26,867	27,439	26,100	14,467	14,699	13,151
脳神経外科		6,777	6,705	6,763	7,547	9,651	9,023
婦人科		19,329	19,879	19,882	12,342	12,727	11,746
産科周産期科		4,954	4,982	5,483	11,017	10,186	11,897
小児科		15,315	15,596	15,454	9,132	8,235	8,809
眼科		20,399	20,366	20,350	6,688	6,881	6,627
皮膚科		22,680	23,970	23,903	5,498	5,054	5,555
形成外科		8,864	9,300	10,247	6,450	6,592	5,893
泌尿器科		19,881	20,655	19,200	8,625	8,781	8,196
耳鼻咽喉科		18,868	20,142	21,396	7,053	7,211	6,995
神経精神科		12,308	11,953	11,140	5,150	7,158	7,578
放射線治療科		19,115	17,694	17,137	4,701	4,264	4,677
放射線診断科		2,810	3,266	2,016	0	0	0
麻酔科		3,473	3,710	3,671	43	21	33
総合診療科		1,605	1,238	1,206	0	0	0
歯科口腔外科		19,731	20,908	21,050	5,302	4,961	4,970
リハビリテーション科		27,100	30,224	29,547	0	0	0
神経再生医療科		97	133	93	206	204	251
遺伝子診療科		640	725	697	—	—	—
高度救命救急センター		1,662	1,614	1,615	4,339	4,811	4,738
集中治療部(再掲)※1		0	0	0	1,546	1,523	2,250
計		370,020	382,824	379,325	200,362	202,724	193,622

※1 集中治療部の患者は他の診療科等の患者としても算出されていることから、再掲とし、合計数には含めない。

イ 1日平均患者数

(単位:人)

科別	部門 年度	外来部門			入院部門		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
消化器内科		89.4	96.7	98.4	34.7	37.4	34.8
免疫・リウマチ内科		48.4	50.8	48.8	4.6	5.7	4.0
循環器・腎臓・代謝内分沁内科		131.2	133.8	127.9	35.9	34.1	31.9
呼吸器・アレルギー内科		62.2	64.0	63.5	38.6	36.3	27.6
腫瘍内科		58.9	58.4	57.5	38.0	37.1	33.9
血液内科		33	33	30.9	13	11.0	13.4
感染症内科		—	—	0.4	—	—	—
脳神経内科		39.0	40.9	38.9	19.6	19.7	17.8
消化器・総合、乳腺・内分沁外科		82.5	86.0	86.5	44.3	45.4	41.9
心臓血管外科		13.3	13.1	12.5	14.9	15.8	14.8
呼吸器外科		9.2	9.4	9.3	7.6	7.6	7.9
整形外科		111.0	112.9	107.4	39.6	40.3	35.9
脳神経外科		28.0	27.6	27.8	20.7	26.4	24.7
婦人科		79.9	81.8	81.8	33.8	34.9	32.1
産科周産期科		20.5	20.5	22.6	30.2	27.9	32.5
小児科		63.3	64.2	63.6	25.0	22.6	24.1
眼科		84.3	83.8	83.7	18.3	18.9	18.1
皮膚科		93.7	98.6	98.4	15.1	13.8	15.2
形成外科		36.6	38.3	42.2	17.7	18.1	16.1
泌尿器科		82.2	85.0	79.0	23.6	24.1	22.4
耳鼻咽喉科		78.0	82.9	88.0	19.3	19.8	19.1
神経精神科		50.9	49.2	45.8	14.1	19.6	20.7
放射線治療科		79.0	72.8	70.5	12.9	11.7	12.8
放射線診断科		11.6	13.4	8.3	0.0	0.0	0.0
麻酔科		14.4	15.3	15.1	0.1	0.1	0.1
総合診療科		6.6	5.1	5.0	0.0	0.0	0.0
歯科口腔外科		81.5	86.0	86.6	14.5	13.6	13.6
リハビリテーション科		112.0	124.4	121.6	0.0	0.0	0.0
神経再生医療科		0.4	0.5	0.4	0.6	0.6	0.7
遺伝子診療科		2.6	3.0	2.9	—	—	—
高度救命救急センター		6.9	6.6	6.6	11.9	13.2	12.9
集中治療部(再掲)※1		0.0	0.0	0.0	4.2	4.2	6.1
計		1,529.0	1,575.4	1,561.0	548.9	555.4	529.0

※1 集中治療部の患者は他の診療科等の患者としても算出されていることから、再掲とし、合計数には含めない。

(4) 中央部門稼働実績概況

ア 放射線部使用状況

(単位：患者数、枚数)

区分	年度	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
患者検査人数	単純撮影	39,676	47,243	86,919	39,165	47,703	86,868	39,694	48,490	88,184
	断層撮影									
	造影検査	2,942	614	3,556	3,088	613	3,701	2,955	553	3,508
	血管造影	2,023	61	2,084	2,116	72	2,188	2,092	42	2,134
	乳腺撮影	95	2,533	2,628	81	2,606	2,687	78	2,507	2,585
	骨塩検査	529	1,486	2,015	567	1,618	2,185	458	1,561	2,019
	C T 検査	9,259	16,432	25,691	9,514	17,102	26,616	8,901	17,617	26,518
	M R 検査	3,934	9,252	13,186	4,547	9,645	14,192	4,712	9,471	14,183
	R I 検査	780	792	1,572	857	808	1,665	832	667	1,499
	P E T / C T	173	1,289	1,462	173	1,439	1,612	133	1,351	1,484
	画像出力	2,371	3,614	5,985	2,603	3,915	6,518	2,343	4,380	6,723
	放射線治療	8,297	8,282	16,579	7,872	6,659	14,531	7,968	6,631	14,599
合計	70,079	91,598	161,677	70,583	92,180	162,763	70,166	93,270	163,436	
画像出力枚数	半切									
	B4									
	乳腺用									
	C D / D V D	2,371	3,614	5,985	2,603	3,915	6,518	2,343	4,380	6,723
	合計	2,371	3,614	5,985	2,603	3,915	6,518	2,343	4,380	6,723

※ 平成17年5月から、フィルムレス・システムに移行したため、原則的にフィルムでの出力はなくなった。
画像情報の提供は、原則CD又はDVDで行っている。

イ 検査部・病理部・内視鏡センター検査件数

区分	年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		件数	点数	件数	点数	件数	点数
検査部	血液検査	527,001	18,918,589	525,571	18,504,192	518,952	18,330,855
	緊急検査						
	尿検査	115,382	3,272,057	116,875	3,353,464	111,792	3,248,754
	輸血検査	63,641	4,024,723	62,356	4,126,198	58,134	3,745,454
	細菌検査	70,095	9,205,497	65,619	9,234,185	71,639	11,455,203
	生化学検査	3,260,363	71,462,941	3,373,743	73,651,830	3,284,825	73,665,849
	血清検査	126,462	24,643,373	144,453	28,177,856	113,022	16,247,977
	遺伝子検査	1,175	2,109,780	1,227	1,821,898	802	2,513,276
	血液ガス分析	22,936		19,370		22,532	
	生理機能検査	50,626	14,255,317	53,533	14,728,215	51,829	14,250,257
	検体検査管理加算料	266,314	33,689,373	468,873	57,515,126	426,240	49,952,497
	迅速検査管理加算料	308,699	3,086,990	332,395	3,323,950	207,934	2,079,340
	新型コロナウイルス検査受託件数	11,448	8,089,640	2,337	1,317,540	72	53,792
	健診協力	7,839		7,643		5,866	
	感染対策および研究協力等	1,354		2,692		13,022	
	検査部合計	4,833,335	192,758,280	5,176,687	215,754,454	4,886,661	195,543,254
	病理部	病理検査	24,258	16,165,320	24,049	15,976,000	23,937
病理診断料		11,177	6,941,170	11,339	4,856,920	21,577	7,671,200
病理部合計		35,435	23,106,490	35,388	20,832,920	45,514	23,502,710
内視鏡検査	7,501	21,601,600	8,398	22,699,500	8,159	21,648,510	
総合計	4,876,271	237,466,370	5,220,473	259,286,874	4,940,334	240,694,474	

※ 令和元年度から血液検査、尿検査、生化学検査の緊急検査件数は、各検査に移動
令和5年度から新型コロナウイルス検査件数は、細菌検査室を含む（それまでは抗原定量は血清検査室、PCR検査は遺伝子検査室
令和5年度から病理診断加算を病理診断料に追加

ウ 薬剤部調剤件数

(ア) 年間調剤延数 (入院)

科別	年度	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科		—	—	—	—	—	—	—	—	—
消化器内科		9,332	19,649	130,327	9,439	19,085	132,080	8,664	17,570	118,329
免疫・リウマチ内科		1,617	3,169	23,800	2,186	4,865	36,691	1,389	3,302	27,972
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		13,244	37,660	282,316	12,687	35,855	273,798	11,862	33,411	279,570
呼吸器・アレルギー内科		11,239	20,770	149,129	10,827	20,835	154,444	8,759	17,880	150,492
腫瘍・血液内科		—	—	—	—	—	—	—	—	—
腫瘍内科		12,255	25,584	182,430	11,660	24,086	166,482	9,878	19,945	145,758
血液内科		6,343	11,751	73,502	5,625	10,712	67,924	6,151	11,519	67,225
脳神経内科		5,350	12,030	96,921	5,065	11,169	84,474	4,572	10,592	82,180
消化器・総合、乳腺・内分泌外科		12,452	22,725	149,811	12,335	23,650	165,142	11,786	22,133	160,442
心臓血管外科		5,571	11,821	67,448	5,336	11,743	65,975	5,217	12,402	72,096
呼吸器外科		2,469	4,858	46,813	2,228	4,486	36,291	2,499	5,014	47,043
整形外科		10,730	20,156	114,242	10,988	21,282	129,432	10,107	19,116	115,159
脳神経外科		4,917	9,633	66,808	6,878	13,675	97,552	5,716	10,886	74,480
婦人科		10,695	17,094	143,296	11,283	17,801	140,458	10,144	16,041	133,327
産科周産期科		4,795	6,620	38,309	4,685	6,389	36,319	5,384	7,866	45,125
小児科		5,720	8,423	46,282	5,066	7,074	40,060	5,234	7,964	45,595
眼科		5,385	11,383	26,043	5,576	11,985	27,247	5,690	11,771	28,604
皮膚科		6,409	10,607	58,549	6,893	11,844	66,937	6,938	11,866	63,512
形成外科		2,803	4,808	17,648	2,893	5,403	20,956	2,811	5,104	18,809
泌尿器科		8,930	14,988	76,432	9,393	16,166	80,842	8,730	14,844	78,454
耳鼻咽喉科		6,261	11,756	65,846	6,760	12,200	69,608	6,530	12,265	70,502
神経精神科		6,365	15,821	103,576	8,248	19,183	122,175	7,989	18,706	118,980
麻酔科		265	356	2,805	137	153	360	137	170	590
総合診療科		29	39	206	15	31	191	4	6	18
神経再生医療科		76	91	427	139	412	2,346	115	217	1,285
放射線治療科		3,537	6,021	34,910	3,267	5,553	29,353	3,697	6,949	35,524
放射線診断科		6	6	16	1	1	1	1	1	1
歯科口腔外科		5,451	8,243	41,974	5,153	7,546	38,287	5,678	8,444	43,946
リハビリテーション科								1	1	1
集中治療部		2,541	4,265	16,218	2,474	4,083	15,395	3,220	5,523	20,756
高度救命救急センター		4,134	6,396	24,865	4,677	7,029	27,456	4,612	6,885	28,337
感染制御部		2	2	4						
計		168,923	326,725	2,080,953	171,914	334,296	2,128,276	163,515	318,393	2,074,112

(イ) 年間調剤延数 (外来)

科別	年度	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科		—	—	—	—	—	—	—	—	—
消化器内科		514	2,129	66,151	530	1,996	65,680	443	1,626	61,411
免疫・リウマチ内科		299	2,271	95,472	300	2,109	88,848	388	2,398	100,155
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		1,324	7,723	282,175	1,340	7,712	283,082	1,327	7,806	303,098
呼吸器・アレルギー内科		447	2,000	53,630	524	2,284	61,971	590	2,729	75,154
腫瘍・血液内科		—	—	—	—	—	—	—	—	—
腫瘍内科		934	3,396	84,552	977	3,481	97,090	951	3,122	89,721
血液内科		893	6,670	190,711	944	6,725	192,356	1,043	6,999	173,349
脳神経内科		231	551	22,605	229	624	23,668	263	842	30,692
消化器・総合、乳腺・内分泌外科		598	2,254	56,946	657	2,040	61,253	559	1,646	53,898
心臓血管外科		15	35	2,233	34	51	1,475	21	21	406
呼吸器外科		10	13	157	2	3	61	4	7	56
整形外科		1,342	3,900	116,769	1,249	3,480	111,241	1,092	3,060	104,107
脳神経外科		182	606	31,923	192	644	34,603	227	728	38,161
婦人科		410	947	14,113	291	749	13,960	215	624	12,050
産科周産期科		313	498	2,524	294	436	2,359	273	397	2,284
小児科		74	164	3,405	69	166	3,927	88	156	3,403
眼科		490	1,217	6,187	471	1,029	5,178	471	1,035	4,174
皮膚科		1,214	2,954	36,389	1,226	2,863	31,210	1,371	3,440	40,327
形成外科		222	395	3,740	323	608	8,661	267	468	6,395
泌尿器科		925	3,113	58,683	942	2,925	59,247	726	2,264	45,935
耳鼻咽喉科		272	731	20,611	296	787	20,329	304	756	19,108
神経精神科		572	2,018	60,569	517	1,907	50,953	439	1,623	44,414
麻酔科		244	1,417	43,575	232	1,183	34,426	180	864	26,418
総合診療科		10	22	443	2	4	34	2	2	2
神経再生医療科		8	12	521	7	11	429	2	3	65
放射線治療科		34	47	269	40	88	1,830	21	42	800
放射線診断科								4	4	4
歯科口腔外科		362	647	6,434	333	573	5,311	369	666	5,884
リハビリテーション科		549	2,535	75,956	552	2,326	74,200	663	2,949	87,343
臨床遺伝外来										
集中治療部										
高度救命救急センター		9	13	127	13	24	133	19	26	228
計		12,497	48,278	1,336,870	12,586	46,828	1,333,515	12,322	46,303	1,329,042

(ウ) 年間入院注射処方せん延数

科別	年度	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科										
消化器内科		11,932	33,103	59,380	12,301	34,290	57,303	11,890	33,046	57,461
免疫・リウマチ内科		918	2,475	4,435	1,163	2,614	4,962	722	1,719	4,010
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		14,150	41,946	80,320	13,028	37,122	71,849	13,411	38,449	82,173
呼吸器・アレルギー内科		8,681	28,274	48,641	8,701	28,820	50,075	7,909	25,127	46,989
腫瘍・血液内科										
腫瘍内科		15,789	38,309	101,977	14,934	34,426	75,748	12,229	28,566	65,470
血液内科		7,000	17,915	41,713	4,676	10,738	26,232	5,127	12,896	29,760
脳神経内科		2,919	7,853	18,086	2,880	5,858	12,175	3,431	8,047	21,175
消化器・総合・乳腺・内分泌外科		14,106	33,679	66,322	14,567	35,923	72,893	14,230	35,176	69,729
心臓血管外科		5,262	13,009	26,975	4,933	13,096	25,050	4,396	10,820	20,161
呼吸器外科		1,574	4,325	5,582	1,486	4,111	5,589	1,379	4,036	5,572
整形外科		8,083	22,697	36,778	7,683	21,276	34,858	6,672	18,612	32,537
脳神経外科		4,335	11,628	21,987	6,862	17,786	34,042	5,405	14,038	25,442
婦人科		7,098	23,831	42,469	8,341	28,387	51,486	7,328	25,253	41,936
産科周産期科		3,742	7,202	13,587	3,450	6,389	11,701	3,699	7,851	14,083
小児科		12,338	56,375	90,031	11,483	60,688	105,062	10,853	57,095	87,603
眼科		1,847	2,924	3,488	2,139	3,475	4,007	2,091	3,034	4,331
皮膚科		3,265	6,755	12,800	2,938	6,399	13,014	3,869	9,951	19,615
形成外科		1,193	2,600	3,326	1,446	3,465	4,976	1,239	2,862	3,867
泌尿器科		5,446	15,800	55,568	5,853	17,210	57,332	4,874	14,590	22,871
耳鼻咽喉科		3,349	7,303	12,888	3,363	7,578	13,893	3,319	7,658	13,120
神経精神科		930	2,310	3,665	729	1,663	2,861	665	1,478	2,853
麻酔科		66	87	147	39	63	77	36	57	81
総合診療科		30	109	181	20	33	57			
神経再生医療科		17	34	37	69	125	152	24	45	48
放射線治療科		1,698	4,224	6,318	1,505	3,609	6,109	1,912	4,047	6,967
放射線診断科										
歯科口腔外科		2,828	7,312	12,278	2,472	7,071	11,947	2,655	8,243	14,156
リハビリテーション科		2	2	4	165	476	830	5	5	13
集中治療部										
高度救命救急センター										
計		138,598	392,081	768,983	137,226	392,691	754,280	129,370	372,701	692,023

(エ) 年間院外処方延数

科別	年度	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科		—	—	—	—	—	—	—	—	—
消化器内科		10,720	43,570	1,515,702	11,084	46,480	1,601,734	11,468	46,445	1,664,785
免疫・リウマチ内科		8,925	56,869	2,548,456	9,375	58,887	2,629,533	9,080	55,484	2,612,477
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		21,828	129,729	5,640,681	22,071	131,508	5,792,745	21,036	124,383	5,813,499
呼吸器・アレルギー内科		8,451	34,506	1,049,205	8,580	34,385	1,063,408	8,380	33,619	1,066,626
腫瘍・血液内科		—	—	—	—	—	—	—	—	—
腫瘍内科		8,404	33,954	1,223,702	8,154	33,226	1,185,441	7,978	33,752	1,185,707
血液内科		3,497	16,612	651,027	3,438	16,740	654,653	3,224	15,267	613,698
脳神経内科		6,909	31,446	1,277,447	7,133	32,327	1,317,462	6,851	31,148	1,294,405
消化器・総合・乳腺・内分泌外科		9,857	27,572	1,103,663	10,302	27,966	1,135,922	10,472	29,152	1,175,518
心臓血管外科		1,208	5,311	289,600	1,172	5,340	272,487	1,120	5,109	268,077
呼吸器外科		299	669	27,519	360	818	29,188	373	927	31,153
整形外科		12,204	30,085	1,108,178	12,798	32,304	1,195,839	11,729	29,591	1,154,533
脳神経外科		3,206	8,777	530,207	3,145	8,473	520,432	2,897	7,542	478,547
婦人科		6,936	13,507	433,786	7,173	14,612	469,107	7,298	15,108	495,770
産科周産期科		767	1,104	21,993	849	1,200	22,812	873	1,280	24,994
小児科		7,515	22,051	622,138	7,538	21,914	648,233	7,377	21,033	636,500
眼科		10,487	25,001	145,628	10,498	24,021	134,609	10,560	24,210	135,924
皮膚科		13,273	38,304	678,450	13,937	39,729	696,390	13,743	40,308	741,881
形成外科		1,787	2,908	35,552	1,796	2,955	31,281	1,838	3,141	36,322
泌尿器科		7,195	17,552	729,517	7,553	19,002	754,244	7,438	19,281	807,431
耳鼻咽喉科		7,742	20,414	789,780	8,192	21,934	802,647	8,795	23,478	872,031
神経精神科		10,094	38,355	1,065,724	8,318	30,439	841,918	7,926	29,443	818,073
麻酔科		2,063	9,467	309,125	2,227	9,717	310,268	2,141	9,370	307,415
総合診療科		1,073	4,599	143,115	933	4,200	133,989	871	3,882	124,934
神経再生医療科		63	228	15,417	62	207	14,747	57	191	15,597
放射線治療科		1,113	2,158	65,405	959	1,867	44,177	911	1,804	45,524
放射線診断科		7	14	299	5	13	476	1	4	231
歯科口腔外科		3,989	6,717	65,543	4,479	7,544	74,299	4,333	7,478	82,042
リハビリテーション科		2,147	9,481	275,948	2,173	9,223	264,529	2,078	9,249	255,081
臨床遺伝外来		6	17	1,111	11	25	2,236	12	29	2,813
集中治療部										
高度救命救急センター		68	201	3,600	66	184	3,786	61	183	3,163
計		171,833	631,178	22,367,518	174,381	637,240	22,648,592	170,921	621,891	22,764,751

エ 手術部手術件数

(単位：件)

科 別 \ 年 度	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
消 化 器 内 科	2	0	1
免 疫 ・ リ ウ マ チ 内 科	1	0	1
循 環 器 ・ 腎 臓 ・ 代 謝 内 分 泌 内 科	3	71	76
呼 吸 器 ・ ア レ ル ギ ー 内 科	2	0	0
腫 瘍 内 科	1	3	1
血 液 内 科	3	3	2
脳 神 経 内 科	0	1	0
消 化 器 ・ 総 合 、 乳 腺 ・ 内 分 泌 外 科	799	828	809
心 臓 血 管 外 科	275	224	258
呼 吸 器 外 科	274	267	286
整 形 外 科	955	899	846
脳 神 経 外 科	175	252	235
婦 人 科 ・ 産 科 周 産 期 科	883	884	910
小 児 科	2	2	2
眼 科	899	956	925
皮 膚 科	298	303	320
形 成 外 科	826	842	901
泌 尿 器 科	485	444	465
耳 鼻 咽 喉 科	607	590	669
神 経 精 神 科	99	76	108
放 射 線 治 療 科	1	0	0
放 射 線 診 断 科	0	0	0
麻 酔 科	1	3	3
総 合 診 療 科	0	0	0
歯 科 口 腔 外 科	466	404	466
リ ハ ビ ・ リ テ ー シ ョ ン 科	0	0	0
神 経 再 生 医 療 科	0	0	0
高 度 救 命 救 急 セ ン タ ー	31	20	16
集 中 治 療 部	0	0	0
合 計	7,088	7,072	7,300

(5) 分娩件数

区 分	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
件 数	324	290	328

(6) 病床数 (令和6年10月1日現在)

① 病棟別病床数

病棟名	室数	床数	特等		一等(A)		一等(B)		準一等		一般		1床部屋	2床部屋	3床部屋	4床部屋	10床部屋	12床部屋
			室数	床数	室数	床数	室数	床数	室数	床数	室数	床数						
11階北病棟 (呼吸器内科、呼吸器外科、共用)	13	26									13	26	6	4		3		
11階南病棟 (呼吸器・アレルギー内科)	14	34					1	1	3	12	10	21	6	2		6		
10階北病棟 (腫瘍内科、血液内科、共用)	17	32									17	32	8	6		3		
10階南病棟 (腫瘍内科)	14	34									14	34	6	2		6		
9階北病棟 (消化器内科、消化器外科)	13	30	1	1			1	1			11	28	4	5		4		
9階南病棟 (消化器・総合、乳腺・内分泌外科)	16	41					1	1	3	12	12	28	3	7		6		
9階西病棟 (消化器内科)	12	30			3	3			3	12	6	15	6			6		
8階北病棟 (脳神経外科、共用)	15	34									15	34	6	4		5		
8階南病棟 (脳神経内科、免疫・リウマチ内科)	12	33					2	2	1	4	9	27	3	3		6		
8階西病棟 (泌尿器科、共用)	12	30			3	3			3	12	6	15	6			6		
7階北病棟 (耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科口腔外科)	17	37					2	2	2	8	13	27	5	8		4		
7階南病棟 (皮膚科、形成外科)	15	39					1	1			14	38	3	6		6		
7階西病棟 (眼科、循環器内科)	12	30			6	6			3	12	3	12	6			6		
6階北病棟 (産科周産期、生殖内分泌科、婦人科)	13	34			2	2	1	1	1	4	9	27	6			7		
6階南病棟 (婦人科、共用)	15	44					2	2			13	42	4	2		9		
6階西病棟 (産科周産期・生殖内分泌科)	2	24									2	24						2
5階北病棟 (心臓外、呼吸外、循環器内科)	14	35	1	1			1	1			12	33	4	4	1	5		
5階南病棟 (循環器内科)	12	32					2	2	1	4	9	26	2	5		5		
5階西病棟 (小児科)	12	30									12	30	6			6		
4階北病棟 (整形外科)	9	30									9	30		3		6		
4階南病棟 (神経精神科)	22	32					10	10			12	22	16	4		2		
4階西病棟 (整形外科、共用)	12	30			3	3					9	27	6			6		
2階南病棟 (歯科口腔外科・放射線治療科・共用)	17	41					3	3	3	12	11	26	5	6		6		
1階南病棟 (放射線治療科・RI)	5	5									5	5	5					
高度救命救急センター	14	24									14	24	8	2	4			
集中治療部	1	10									1	10					1	
合計	330	801	2	2	17	17	27	27	23	92	261	663	130	73	5	119	1	2

※ 集中治療部門には人工透析室(6床)を設置している。

※ 52床休床

※ 等級別室料差額料金 特等:11,000円、一等(A):8,800円、一等(B):6,930円、準一等:2,200円

② 診療科等別病床数

診療科名	病床数	診療科名	病床数	診療科名	病床数	診療科名	病床数
消化器内科	45	呼吸器外科	14	形成外科	20	集中治療部	10
免疫・リウマチ内科	5	整形外科	53	泌尿器科	30	高度救命救急センター	24
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	47	脳神経外科	35	耳鼻咽喉科	31	合計	788
呼吸器・アレルギー内科	42	神経再生医療科	—	神経精神科	32		
腫瘍内科	40	婦人科	44	放射線治療科	23		
血液内科	20	産科周産期科	58	放射線診断科	—		
脳神経内科	31	小児科	30	麻酔科	—		
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	56	眼科	30	総合診療科	—		
心臓血管外科	20	皮膚科	25	歯科口腔外科	23		

※ 上記のほか共用等13床

※ 52床休床

③ 特定入院料等病床数

病床名	設置場所	病床数
RI病床	1階南病棟	5
ICU	高度救命救急センター	8
	集中治療部門	10
NICU	6階西病棟	12
GCU	6階西病棟	12
MFICU	6階北病棟	3

(7) 病理解剖件数

(単位:体)

科 別	年 度		令 和 3 年 度			令 和 4 年 度			令 和 5 年 度		
	性別		男	女	計	男	女	計	男	女	計
消化器・免疫・リウマチ内科			—	—	—	—	—	—			—
消化器内科			1		1	3		3	1	1	2
免疫・リウマチ内科				1	1					1	1
循環器・腎臓・代謝内分泌内			1	1	2	1		1			
呼吸器・アレルギー内科			1	1	2	1		1	2		2
腫瘍・血液内科			—	—	—	—	—	—			—
腫瘍内科						1		1	3		3
血液内科				1	1						
脳神経内科			1		1		1	1	2		2
消化器・総合、乳腺・内分泌外科						2		2			
心臓血管外科						1		1			
呼吸器外科											
整形外科											
脳神経外科											
婦人科											
産科 周産期科						1		1	1		1
小児科											
眼科											
皮膚科											
形成外科											
泌尿器科						2		2	1		1
耳鼻咽喉科									1		1
神経精神科											
放射線治療科											
放射線診断科											
麻酔科											
総合診療科											
歯科 口腔外科											
リハビリテーション科											
神経再生医療科											
高度救命救急センター			1	1	2				1		1
集中治療部											
院外				2	2	3		3			
計			5	7	12	15	1	16	12	2	14

(8) 医療相談状況 (令和5年度)

ア 内容・各科別件数

	転院調整						在宅支援	他院紹介		コンサル	外部照会	相談対応	その他	合計
	緩和転院	回復期	療養	障害者	一般	地域包括	在宅医療調整	逆紹介	緩和外来					
入院患者	112	47	38	45	207	7	144	208	27	533	221	1,124	70	2,783
外来患者	8	1	0	5	12	0	86	65	111	102	547	1,688	87	2,712
その他	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	15	183	9	210
合計	120	48	38	50	220	7	230	274	138	636	783	2,995	166	5,705
全体割合	2.56%	1.02%	0.81%	1.07%	4.70%	0.15%	4.91%	5.85%	2.95%	13.58%	16.72%	63.95%	3.54%	

診療科別内訳	転院調整						在宅支援	他院紹介		コンサル	外部照会	相談対応	その他	合計	全体割合
	緩和転院	回復期	療養	障害者	一般	地域包括	在宅医療調整	逆紹介	緩和外来						
消化器内科	15	0	0	0	9	0	23	17	23	52	77	163	5	384	6.73%
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	0	0	3	1	18	0	17	18	0	30	86	303	7	483	8.47%
呼吸器・アレルギー内科	36	0	2	22	20	0	43	31	22	125	47	167	8	523	9.17%
腫瘍内科	17	0	1	0	22	0	12	23	18	12	68	107	3	283	4.96%
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	1	1	0	1	31	1	19	17	10	120	50	242	3	496	8.69%
整形外科	2	7	6	1	8	0	0	4	0	10	37	163	13	251	4.40%
脳神経外科	4	30	9	3	8	0	13	0	1	21	30	107	4	230	4.03%
産科・周産期科	0	0	0	0	1	0	5	48	0	2	16	181	34	287	5.03%
婦人科	20	0	0	0	3	1	17	41	38	55	36	100	9	320	5.61%
小児科	0	1	0	0	2	0	6	9	0	21	24	174	10	247	4.33%
眼科	0	0	0	0	7	0	1	1	0	8	10	62	2	91	1.60%
皮膚科	5	0	2	0	10	1	7	7	1	30	21	81	10	175	3.07%
泌尿器科	6	0	1	0	4	0	26	29	15	11	46	113	0	251	4.40%
耳鼻咽喉科	2	0	0	0	4	1	3	4	5	9	14	71	4	117	2.05%
神経精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	9	27	2	40	0.70%
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	9	1	13	0.23%
歯科口腔外科	7	0	0	0	4	0	4	4	3	17	10	25	4	78	1.37%
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	37	2	44	0.77%
脳神経内科	0	2	2	18	11	0	12	1	0	34	59	260	4	403	7.06%
形成外科	0	1	0	0	1	0	0	1	0	2	9	73	5	92	1.61%
救急部	2	0	3	2	6	1	0	0	0	33	34	70	8	159	2.79%
総合診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8	2	12	0.21%
神経再生医療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
放射線治療科	1	0	0	0	3	2	7	2	0	15	14	21	1	66	1.16%
放射線診断科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
心臓血管外科	0	3	6	0	29	0	8	2	0	15	32	61	1	157	2.75%
呼吸器外科	0	2	0	0	3	0	2	1	0	3	6	25	5	47	0.82%
免疫・リウマチ内科	0	0	1	1	6	0	1	7	0	0	20	70	4	110	1.93%
血液内科	2	1	2	1	10	0	4	7	2	9	18	216	12	284	4.98%
遺伝子診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.02%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58	3	61	1.07%
計														5,705	

イ がん看護相談件数

入外別内訳	新規	継続	合計
入院患者	37	124	161
外来患者	66	1,512	1,578
合計	103	1,636	1,739

ウ その他内容別件数

相談内容	件数 (延べ)
ご意見・苦情	147
心理判定・カウンセリング	237
肝疾患	886
その他	1,127
合計	2,397

(9) 病院経営概況

ア 病院診療収入稼働額

(単位:円、%)

区分 年度	稼働額			構成比		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
令和3年度	17,966,855,912	7,544,470,187	25,511,326,099	70.4	29.6	100.0
令和4年度	18,380,902,866	8,010,111,741	26,391,014,607	69.6	30.4	100.0
令和5年度	18,525,581,223	8,523,819,390	27,049,400,613	68.5	31.5	100.0

イ 医療行為別診療収入稼働額

(単位:円)

行為	年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	入院	外来			
初診料	入院	8,887,507	8,887,507	7,989,955	7,856,363
	外来	53,221,585			
再診料	入院		207,057,042	202,020,766	199,839,978
	外来	207,057,042			
医学管理料等・在宅医療	入院	143,688,486	143,688,486	143,157,741	136,817,109
	外来	610,249,183			
検査料	入院	312,971,863	1,477,825,285	321,858,107	297,123,467
	外来	1,477,825,285			
画像診断料	入院	90,685,994	830,195,165	85,478,181	77,477,292
	外来	830,195,165			
投薬料	入院	251,224,931	495,781,683	225,759,927	231,372,636
	外来	495,781,683			
注射料	入院	1,020,498,457	3,136,566,782	833,883,939	908,944,980
	外来	3,136,566,782			
処置料	入院	135,461,476	49,537,756	113,817,785	114,999,578
	外来	49,537,756			
手術・麻酔	入院	6,035,769,448	177,434,350	6,523,203,194	6,602,528,122
	外来	177,434,350			
その他	入院	554,491,731	506,601,356	544,739,076	546,711,623
	外来	506,601,356			
入院料(出来高部分)	入院	2,361,419,950		2,148,699,632	2,198,376,031
入院料(DPC部分)	入院	6,607,888,570		6,981,698,140	6,966,319,580
室料差額	入院	126,367,340		131,229,790	132,982,500
食事	入院	317,500,159		319,387,399	304,071,942
計	入院	17,966,855,912	7,544,470,187	18,380,902,866	18,525,581,223
	外来	7,544,470,187			

(10) 栄養管理サポート概況

ア NST介入件数（延べ数）

診療科	令和3年度	令和4年度	令和5年度
消化器・免疫・リウマチ内科	226	220	178
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	180	89	121
呼吸器・アレルギー内科	58	71	31
腫瘍・血液内科	627	524	475
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	396	335	337
整形外科	102	149	126
脳神経外科	54	33	52
産科周産期科	0	0	7
婦人科	12	26	64
小児科	3	20	12
眼科	3	0	0
皮膚科	65	28	156
泌尿器科	55	88	40
耳鼻咽喉科	31	99	104
神経精神科	57	61	54
放射線治療科	71	61	71
麻酔科	0	0	0
歯科口腔外科	176	135	100
リハビリテーション科	0	0	0
脳神経内科	54	75	107
形成外科	15	22	18
高度救命救急センター	21	69	42
総合診療科	0	0	0
心臓血管外科	156	172	134
呼吸器外科	19	17	11
神経再生医療科	0	0	0
合 計	2,381	2,351	2,240

※ NST介入件数は、非加算件数を含む

イ 栄養指導件数

診療科	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
消化器・免疫・リウマチ内科	303	80	383	215	68	283	212	66	278
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	278	206	484	219	184	403	150	145	297
呼吸器・アレルギー内科	28	9	37	16	1	17	8	4	12
腫瘍・血液内科	121	27	148	158	43	201	129	35	164
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	483	146	629	414	171	585	465	156	621
心臓血管外科	235	9	244	251	16	267	201	12	213
呼吸器外科	137	2	139	105	11	116	128	5	133
整形外科	23	3	26	18	4	22	11	1	12
脳神経外科	3	0	3	0	1	1	2	0	2
産科周産期科	15	11	26	15	14	29	14	20	34
婦人科	80	2	82	70	4	74	101	6	107
小児科	10	32	42	10	29	39	15	25	40
眼科	19	1	20	35	3	38	27	3	30
皮膚科	27	1	28	15	11	26	9	10	19
泌尿器科	128	19	147	131	20	151	113	27	140
耳鼻咽喉科	19	0	19	16	1	17	8	2	10
神経精神科	7	2	9	13	6	19	6	1	7
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	14	0	14	19	0	19	21	3	24
リハビリテーション科	0	0	0	0	1	1	0	0	0
脳神経内科	21	16	37	11	7	18	15	12	27
形成外科	3	1	4	3	0	3	4	0	4
救急部	0	0	0	1	1	2	4	2	6
総合診療科	0	2	2	0	2	2	0	3	3
神経再生科	0	0	0	0	0	0	15	12	27
放射線治療科	9	2	11	7	0	7	6	5	11
合 計	1,963	571	2,534	1,742	598	2,340	1,664	555	2,221

※ 栄養指導件数は、非加算件数を含む

4 医学部附属研究所

(1) 沿革

平成23年4月1日	医学部附属がん研究所、医学部附属臨海医学研究所及び教育研究機器センター2研究部門を再編統合し、医学部附属フロンティア医学研究所を設置 医学部附属臨海医学研究所を医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設に名称変更
平成24年3月31日	医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設を廃止
平成25年4月1日	分子医科学部門を細胞科学部門に名称変更
平成25年8月1日	遺伝子工学部門を分子医学部門に、医生物学部門を免疫制御医学部門に名称変更
令和5年11月1日	医学部附属フロンティア医学研究所を改編し、医学部附属研究所に名称変更

(2) 歴代研究所長

平成23年4月1日－平成26年3月31日	黒木由夫
平成26年4月1日－平成30年3月31日	時野隆至
平成30年4月1日－令和3年3月31日	小海康夫
令和3年4月1日－令和4年3月31日	一宮慎吾
令和4年4月1日－令和6年3月31日	小島隆
令和6年4月1日－現	在本望修

(3) 歴代研究所副所長（改編に伴い廃止）

平成23年4月1日－平成26年3月31日	澤田典均
平成26年4月1日－平成30年3月31日	三高俊広
平成30年4月1日－令和3年3月31日	一宮慎吾
令和3年4月1日－令和4年3月31日	不在
令和4年4月1日－令和5年10月31日	本望修

(4) 組織

3研究所に6部門（1研究所につき2部門）を置き、構成員は次のとおりである。

（令和6年10月1日現在）

部門	教授	准教授	講師	助教	助手	臨床検査技師	衛生検査技師	技師	計
がん研究所	2	2		3				1	8
細胞科学部門	1	1		1				1	4
ゲノム医科学部門	1	1		2					4
再生医学研究所	1	1	2			1			5
組織再生学部門			1			1			2
神経再生医療学部門	1	1	1						3
免疫学研究所	1			4※					5
免疫制御医学部門	1			2					3

分子医学部門				2※					2
合計	4	3	2	7		1		1	18

※ 特任助教1名含む

【附属研究所とは】

札幌医科大学医学部附属研究所は、北海道における医療と道民の健康増進に貢献するために、先端医学研究を基盤として、トランスレーショナルリサーチ（橋渡し研究）を志向し、その成果を道民に還元するとともに、若手研究者を育成することを目的としています。

5 医学部教育研究機器センター

(1) 沿革

昭和25年	中央電子顕微鏡室が旧校舎に設置
昭和29年	R I 研究室が基礎棟に設置
昭和36年	中央電子顕微鏡室が新電顕室に移設
昭和44年 4月1日	中央電子顕微鏡室、中央実験動物室、中央写真室、放射性同位元素室、中央研究機械室を併合して共同研究施設部が発足
昭和46年	中央電子顕微鏡室が本部棟に新築移転
昭和49年	R I 研究センター新築
昭和50年	中央組織学研究室発足
平成11年 4月1日	基礎医学研究棟の新築、移転に伴い、共同研究施設部を教育研究機器センターに改称。分子医学研究部門を新設し、教員を配置。放射性同位元素室をラジオアイソトープ研究部門に改称し、細胞組織研究部門と合わせて3部門で発足
平成15年 4月	細胞組織研究部門を分子機能解析部門に改称
平成15年 6月	分子機能解析部門に教員を配置
平成23年 4月1日	医学部附属研究所の再編に伴い、教育研究機器センターも研究支援部門として、システム管理部門、形態解析部門、電子顕微鏡部門、蛋白質解析部門、遺伝子解析部門、細胞バンク部門、ラジオアイソトープ部門、細胞プロセッシング施設の7部門と1施設に再編
平成24年 4月1日	画像・映像支援部門を新設
平成30年 4月1日	ラジオアイソトープ部門を教育研究棟へ移設
令和3年 7月	共通機器室が基礎医学研究棟に移設

(2) 歴代施設部長及びセンター長

昭和44年 4月1日－昭和45年 3月31日	小野江 為 則
昭和45年 4月1日－昭和46年 8月31日	永 井 寅 男
昭和46年 9月1日－昭和50年 3月31日	田 中 護
昭和50年 4月1日－昭和54年 3月31日	坂 上 利 夫
昭和54年 4月1日－昭和58年 3月31日	林 喬 義
昭和58年 4月1日－昭和61年 3月31日	藪 英 世
昭和61年 4月1日－平成2年 3月31日	秋 野 豊 明
平成2年 4月1日－平成6年 3月31日	森 道 夫
平成6年 4月1日－平成10年 3月31日	加 納 英 雄
平成10年 4月1日－平成12年 3月31日	浦 澤 正 三
平成12年 4月1日－平成16年 3月31日	賀 佐 伸 省
平成16年 4月1日－平成20年 3月31日	藤 井 暢 弘
平成20年 4月1日－平成22年 3月31日	山 下 敏 彦
平成22年 4月1日－平成26年 3月31日	藤 宮 峯 子
平成26年 4月1日－平成28年 3月31日	小 林 宣 道
平成28年 4月1日－平成30年 3月31日	加 藤 淳 二
平成30年 4月1日－令和4年 3月31日	當 瀬 規 嗣
令和4年 4月1日－現 在	鈴 木 拓

(3) 組織

センターはシステム管理部門、形態解析部門、電子顕微鏡部門、蛋白質解析部門、遺伝子解析部門、細胞バンク部門、ラジオアイソトープ部門、画像・映像支援部門の8部門からなり、構成員は以下のとおりである。

(令和6年10月1日現在)

部 門	部 門 長			臨床検 査技師	診療放射 線技師	電子顕微 鏡操作員	技師	その他 職 員	計
	教授	准教授	講師						
システム管理部門	1※						1※		2
形態解析部門	1※			1					2
電子顕微鏡部門	1※					2			3
蛋白質解析部門	1※						1※		2
遺伝子解析部門	1※						1※		2
細胞バンク部門		1※					2		3
ラジオアイソトープ部門	1※				4			1	6
画像・映像支援部門	1※						2	1	4
合計	7※	1※		1	4	2	7	2	24

※ 兼務

6 医学部動物実験施設部

(1) 沿革

昭和25年4月	各講座で実験動物飼育開始
昭和27年	基礎医学講座共用の施設として基礎実験動物飼育室建設 臨床医学講座関係の施設として病院南側に動物舎建設
昭和38年12月10日	臨床動物実験室建設
昭和44年4月1日	共同研究施設部が設置され、中央実験動物室となる
昭和45年3月	基礎動物舎竣工
昭和57年2月26日	動物実験施設竣工
昭和57年5月16日	動物実験施設部設置
昭和63年10月	札幌医科大学動物実験指針施行
平成9年3月	動物実験施設部公開セミナーの開催を開始（以降、平成19年3月までに20回開催）
平成20年1月	札幌医科大学動物実験規程施行
令和3年3月	動物実験施設新棟竣工
令和3年5月	動物実験施設新棟移転

(2) 歴代施設部長

昭和57年5月16日－昭和59年3月31日	浦澤正三
昭和59年4月1日－昭和63年3月31日	森道夫
昭和63年4月1日－平成4年3月31日	藪英世
平成4年4月1日－平成8年3月31日	大鹿英世
平成8年4月1日－平成10年3月31日	新津洋司郎
平成10年4月1日－平成14年3月31日	今井浩三
平成14年4月1日－平成17年3月31日	青木藩
平成17年4月1日－平成19年3月31日	加納英雄
平成19年4月1日－平成22年3月31日	澤田典均
平成22年4月1日－平成26年3月31日	堀尾嘉幸
平成26年4月1日－平成28年3月31日	高橋弘毅
平成28年4月1日－令和2年3月31日	藤宮峯子
令和2年4月1日－令和4年3月31日	一宮慎吾
令和4年4月1日－現	在 高橋素子

(3) 組織

(令和6年10月1日現在)

部長	副部長	主査	獣医師	動物飼育員	業務委託	庶務	計
1※	1	0	1	2	10	1	16

※ 兼務

(4) 関連委員会・指針

札幌医科大学動物実験委員会
動物実験施設管理運営委員会

感染防止委員会実験動物部会
 札幌医科大学動物実験規程
 札幌医科大学医学部動物実験施設管理運営規程
 札幌医科大学医学部動物実験施設使用細則

(5) 事業の概要（令和5年度）

ア 施設利用者数 延べ 9,084名

イ 実験動物購入数及び飼育数

動物名	購入数	1日平均飼育匹数
ラット	1,580	386
マウス	2,856	7,002
スキッドマウス、ヌードマウス	232	234
モルモット	8	1
ウサギ	0	0
ネコ	0	0
ブタ	0	0
サル	0	0
ウニ	0	0
イヌ	0	0
ハムスター	4	1

ウ 実験動物検疫検査実績数

	ラット	マウス	モルモット	ハムスター	ブタ	イヌ
受入頭数	1,580	3,088	8	4	0	0
発病頭数	0	0	0	0	0	0
死亡頭数	0	0	0	0	0	0
剖検検査頭数	36	56	0	0	0	0
抗体検査頭数	24	48	-	-	-	0
培養検査頭数	36	56	0	0	0	0

7 医学部サージカルトレーニングセンター

(1) 沿革

- 平成29年1月1日 サージカルトレーニングセンター設置準備委員会を設置
平成30年11月1日 サージカルトレーニングセンター設置について同委員会から理事長へ答申
平成31年4月1日 要綱に基づくサージカルトレーニングセンターを設置
以降、従前のサージカルトレーニングセンター設置準備委員会を廃止し、
サージカルトレーニングセンター運営委員会において大学組織化に向けた
検討を継続
令和3年12月1日 サージカルトレーニングセンターを大学組織として発足

(2) 歴代センター長

- 令和3年12月1日－令和4年3月31日 藤 宮 峯 子
令和4年4月1日－現 在 大 崎 雄 樹

(3) 組織

(令和6年10月1日現在)

センター長	副センター長	スタッフ	計
1※	1※	1	3

※兼務

(4) 業務概要

キャダバーサージカルトレーニングセミナー開催に係る支援

8 附属総合情報センター

(1) 沿革

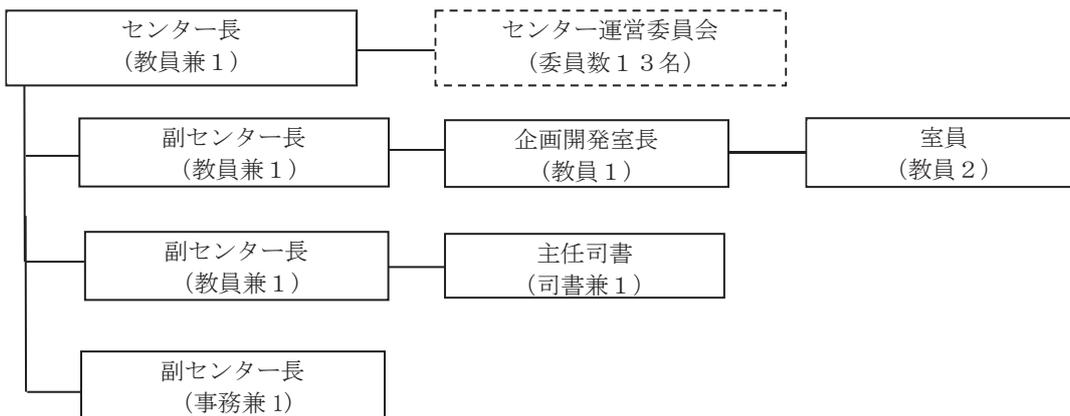
昭和25年	4月	旧女子医学専門学校校舎の一室による図書館業務を開始
昭和31年	7月	旧附属図書館新築落成
平成11年	4月	附属情報センター開設
平成18年	3月	旧附属図書館・旧附属情報センター廃止
平成18年	4月	附属総合情報センター開設
平成19年	4月	特別開館時間の拡大(24時間開館)
令和3年	4月	事務部門を事務局総務課情報推進室へ改組

(2) センター長

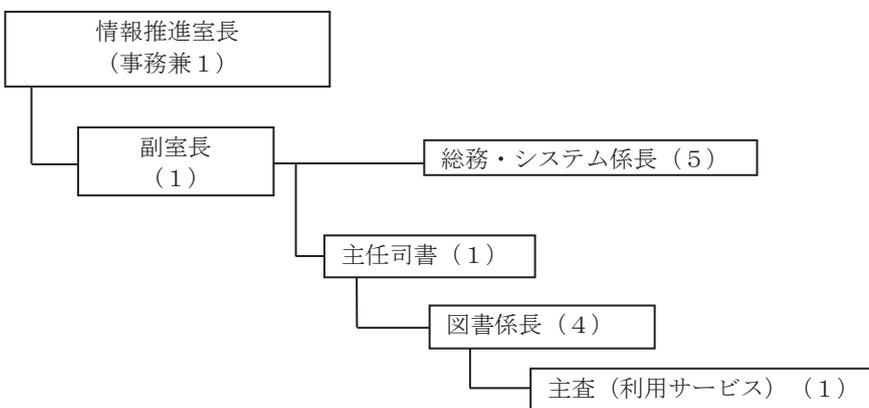
平成18年4月1日	—	平成22年3月31日	佐藤 昇志
平成22年4月1日	—	平成26年3月31日	當瀬 規嗣
平成26年4月1日	—	平成30年3月31日	氷見 徹夫
平成30年4月1日	—	令和4年3月31日	長峯 隆
令和4年4月1日	—		大西 浩文

(3) 組織 (令和5年10月1日現在)

【総合情報センター】



【総務課情報推進室】



区分毎の教職員実人数

【附属総合情報センター】

(令和5年10月1日現在)

区 分	教 員	事務職員	司 書	計
センター長	1※1			1
副センター長	2※2※3	1※4		3
企画開発室長	1			1
企画開発室 室員	1			1
主任 司 書			(欠)	0
計	2	1	0	6

※1 センター長は教員が兼ねる

※2 副センター長は企画開発室長が兼ねる

※3 副センター長は教員が兼ねる

※4 副センター長は総務課情報推進室副室長が兼ねる

【総務課情報推進室】

(令和5年10月1日現在)

区 分	教 員	事務職員	司 書	計
室 長		1※5		1
副 室 長		1		1
主任 司 書			(欠)	0
総務・システム係		4		4
図 書 係		4		4
主査 (利用サービス)			1	1
計	0	10	1	11

※5 情報推進室長は総務課長が兼ねる

(4) 所管システム

ア 学内情報ネットワークシステム(SAINS)

システム概要	主な機能等
<p>情報センターが整備するシステム等を有機的に結合する情報通信基盤として、全学（附属病院を含む）を網羅し、高速で安定した学内LANを構築するとともに、学術情報ネットワーク（SINET6）と接続し、学内外のスムーズな情報交換が行えるネットワーク環境を提供する。</p>	<p>Web及び電子メールシステム一式（学外利用可）、ファイル共有システム（学外利用可）管理・認証等用システム一式、情報セキュリティ対策用システム一式、学内用各種システム一式、バックアップシステム一式、その他関連システム及び機器等一式</p>

イ 教育支援システム

システム概要	主な機能等
<p>基礎医学研究棟及び保健医療学部棟へ計187台の教育用機器を配置し、情報処理教育用ソフトウェア等を整備。医学医療情報の検索及び学生への学修環境を提供することで、学生の基礎的な情報処理能力及び医学医療情報に対する利活用能力の育成を図る。</p>	<p>OSイメージ斉配信システム、印刷枚数管理システム、CBT環境配信システム、ログ管理システム、認証システム等管理系システム一式</p>

ウ 図書館システム

システム概要	主な機能等
本学所蔵資料の検索システム並びに電子ジャーナル提供システムの整備により、本学所属員の教育、研究支援を図るとともに、学術文献情報提供による卒後支援と地域医療支援を図る。	蔵書管理システム、学術論文検索システム、リモートアクセスシステム、ILLシステム

(5) 図書館概要

ア 施設概要 (令和6年4月1日現在)

項目	札医大
延面積	4,140 m ²
閲覧席	323 席
セミナー室	2 室
研究個室	4 室
利用者用端末	7 台
A V (視聴覚) 端末	6 台
貸出用ノート PC	5 台
複合機 (有料コイン式)	2 台
学内無線 LAN	2~4 階

イ 蔵書数 (令和6年4月1日現在)

(単位 冊)

図 書			製本雑誌			合計
和	洋	計	和	洋	計	
60,328	11,547	71,875	49,012	85,783	134,795	206,670

ウ 雑誌種類数 (令和6年4月1日現在)

(単位 誌)

冊子体			電子ジャーナル			合計
和	洋	計	和	洋	計	
3,396	3,105	6,501	1,560	6,205	7,765	14,266

エ その他の主な提供サービス (令和6年度)

電子ブック	Maruzen ebook Library、MedicalOnline E-books、ProQuest Ebook Central 等
電子辞書	医学書院医学大辞典、看護大事典、理学療法学事典 等
研究業績分析ツール	Web of Science、Essential Science Indicators、Journal Citation Report
臨床ツール	DynaMed、OvidMD、今日の診療 WEB、Current Decision Support
学習ツール	Visible Body、看護国試 Web

オ 図書館開館時間【24時間開館】

種 別	開 館 時 間	利 用 対 象 者
通常開館	平日 (月~金) 9時~20時	教職員、学生、卒業生、本学元教職員、北海道内医療従事者、他大学学生、その他センター長の認めた者
特別開館	平日 (月~金) 20時15分~翌日9時 土日祝日 9時~翌日9時	教職員、学生、卒業生、本学元教職員

カ 入館者数（令和5年度）

（単位 人）

開館 日数	時間	学 内 者						学内者	卒業生・ 本学 元教職員	学外者	総計
		学部生	大学 院生	専攻 科生	研究生	科目等 履修生・ 聴講生	教職員 (正・非・ 名誉教授)				
360 日	9:00-20:00	69,907	969	1,531	27	0	5,270	77,704	1,070	236	79,010
	20:15-翌日 8:59	17,510	134	201	1	0	511	18,357	220		18,577
	合計	87,417	1,103	1,732	28	0	5,781	96,061	1,290	236	97,587

（年間延数）

キ 貸出実績（相互利用貸出数を除く）（令和5年度）

（単位 件）

	学 内 者				学内者計	卒業生・ 元教職員	合 計
	教職員	学部学生	大学院生	研究生等			
図書・ 製本雑誌	1,807	3,667	923	218	6,615	321	6,936
ノート PC	34	42	13	0	89	0	89
バッテリー	4	161	1	0	166	0	166

（年間延数）

ク 館内施設利用（令和5年度）

（単位 件）

	学生	教職員	計
セミナー室	205	25	230
研究個室	280	55	335

ケ 相互利用（令和5年度）

① 図書貸借（単位 冊）

項 目	計
借受冊数	13
貸出冊数	6

② 文献複写（単位 件）

項 目	計
複写取寄件数	1,088
（うち卒業生・学外者）	292
複写提供件数	3,045
（うち卒業生・学外者）	760

コ 地域医療への貢献

- ・ 本学卒業生及び道内医療従事者への図書館利用許可及びインターネットを介した文献複写サービスの提供（令和6年度登録者数 2,127名）
- ・ 道内の医療機関発行病院誌等の電子化によるインターネット上での代行公開

9 附属産学・地域連携センター

(1) 沿革

- 平成16年4月 大学全体の研究支援機関として、知的財産管理室が発足
- 平成18年4月 知的財産管理室と事務局の知的財産部門、研究協力部門が一体となり、新たな大学附属機関として、産学・地域連携センターが発足
- 平成30年4月 事務局研究支援課設置に伴い、産学・地域連携センターを改編

(2) 歴代センター長

平成18年4月1日－平成20年3月31日	濱田洋文
平成20年4月1日－平成23年5月9日	三高俊広
平成23年5月10日－平成24年3月31日	黒木由夫
平成24年4月1日－平成26年3月31日	佐藤昇志
平成26年4月1日－平成30年3月31日	澤田典均
平成30年4月1日－令和3年3月31日	堀尾嘉幸
令和3年4月1日－令和4年3月31日	山蔭道明
令和4年4月1日－現在	鳥越俊彦

(3) 組織

(令和6年10月1日現在)

センター長	部門長	特任准教授	特任講師	特任助教	計
1※	2※	1	1	1	6

※兼務

(4) 業務概要

ア 研究部門

- 外部資金獲得に向けた研究者支援
- 地域連携に係る研究者支援

イ 開発部門

- 知的財産に係る研究者支援
- 産学連携に係る研究者支援

(5) 文部科学省科学研究費助成事業

研究種目	令和4年度							令和5年度						
	新規					交付合計		新規					交付合計	
	応募		交付内定		採択率			応募		交付内定		採択率		
	件数	金額 (期間総額)	件数	金額 (期間総額)		件数	金額 (R4年度)	件数	金額 (期間総額)	件数	金額 (期間総額)		件数	金額 (R5年度)
科学研究費	291	1,483,949	88	316,500	30.20%	254	314,160	296	1,619,186	80	303,600	27.00%	258	307,790
特別推進研究	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
新学術領域研究 (研究領域提案型)	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
(計画研究)	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
(公募研究)	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
学術変革領域研究	0	0	0	0	-	0	0	1	33,000	0	0	0.00%	0	0
基盤研究	208	1,163,364	69	251,300	33.20%	181	224,200	209	1,214,323	52	209,600	24.90%	191	224,050
(S)	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
(A)	1	50,000	0	0	0.00%	0	0	1	50,000	0	0	0.00%	0	0
(B)	13	243,809	4	49,200	30.80%	14	55,100	17	315,543	3	43,400	17.60%	11	44,100
(C)	194	869,555	65	202,100	33.50%	167	169,100	191	848,780	49	166,200	25.70%	180	179,950
挑戦的研究	23	101,633	1	5,000	4.30%	5	11,700	20	124,608	1	5,000	5.00%	4	10,900
(開拓)	0	0	0	0	-	1	5,000	2	40,000	0	0	0.00%	1	5,000
(萌芽)	23	101,633	1	5,000	4.30%	4	6,700	18	84,608	1	5,000	5.60%	3	5,900
若手研究	47	204,933	16	55,800	34.00%	65	74,860	49	217,991	24	83,500	49.00%	58	67,940
(A)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(B)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
研究活動スタート支援	4	9,000	2	4,400	50.00%	3	3,400	9	23,169	3	5,500	33.30%	5	4,900
奨励研究	9	5,019	0	0	0.00%	0	0	8	6,095	0	0	0.00%	0	0
特別研究促進費	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
特別研究員奨励費	1	3,000	1	1,700	100.00%	2	1,600	0	0	0	0	-	2	1,500
研究成果公開促進費	0	0	0	0	-	0	0	1	470	0	0	0.00%	0	0
国際共同研究加速基金	0	0	0	0	-	0	0	1	20,000	1	16,200	100.00%	1	3,100
国際共同研究強化	0	0	0	0	-	0	0	1	20,000	1	16,200	100.00%	1	3,100
合計	292	1,486,949	89	318,200	30.50%	256	315,760	298	1,639,656	81	319,800	27.20%	261	312,390

(6) 受託研究受入れ状況

(単位：件、千円)

区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
国等受託・共同研究	80	220,453	78	177,678	102	256,653
企業等受託研究	99	93,499	94	84,605	93	29,122
合計	179	313,952	172	262,283	195	285,775

(7) 特許出願等の状況

(単位：件)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
出 願	22	63	61	41	25	12
取 得	51	18	30	28	44	29

※出願数は、国際出願（PCT出願）を含む。

10 地域医療研究教育センター

(1) 沿革

令和3年4月 地域医療に関する「研究」と地域医療に貢献できる人材育成のための「教育」を組織横断的に推進するため、地域医療研究教育センターが発足

(2) 歴代センター長

令和3年4月1日－令和4年3月31日 渡 辺 敦

令和4年4月1日－令和6年3月31日 高 橋 聡

令和6年4月1日－現 在 久 原 真

(3) 組織

(令和6年10月1日現在)

センター長	副センター長	特任助教	計
1※	1※	2※	4

※兼務

(4) 業務概要

ア 地域医療に関する研究

イ 地域医療に貢献できる人材育成のための教育

11 寄附講座

(1) アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座

ア 沿革

平成 25 年 4 月 1 日 株式会社アインファーマシーズ（現 株式会社アインホールディングス）及び株式会社ニトリの寄附により、寄附講座としてアイン・ニトリ緩和医療学推進講座を設置、令和 4 年 4 月 1 日から講座名を「アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座」に改名

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

平成 25 年 4 月 1 日 一現 在 山 蔭 道 明

(イ) 代表教員

平成 25 年 4 月 1 日 一平成 25 年 11 月 30 日 杉 本 直 子
平成 25 年 12 月 1 日 一現 在 川 村 舞

ウ 組織 (令和 6 年 10 月 1 日現在)

教授	助教	特任助教	計
1 ※	0	1	2

※ 兼務

エ 研究計画の概要

本講座では、緩和医療・ケアにおける多職種連携によるチーム医療の普及と発展を図るため、次の取組を実施する。

- (ア) 患者・家族の緩和医療・ケアに求めるものに関する実態調査を実施し、分析するとともに、多職種連携に関する研究課題を検討する。
- (イ) 検討事項に関して、身体症状担当医師、精神症状担当医師、認定看護師、認定薬剤師臨床心理士、社会福祉士がそれぞれの分野において活動し、その成果を公表するとともに、多職種連携が適切に行われ臨床に活かされているかを考察し、教員・研究者へのフィードバックと院内・外、地域医療へ還元する。
- (ウ) 「がん相談サロン」のあり方を検討し、がん患者の包括的アセスメントに占めるコ・ワーカーとしての位置づけを確立する。
- (エ) 多職種連携型の緩和医療を推進するモデルケースとして当講座の役割を地域において公開講座、学会、セミナー等で発信する。

(2) 再生治療推進講座

ア 沿革

平成 26 年 2 月 1 日 ニプロ株式会社の寄附により、寄附講座として再生治療推進講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

平成 26 年 2 月 1 日－現 在 本 望 修

(イ) 代表教員

平成 26 年 2 月 1 日－平成 28 年 3 月 31 日 池 端 知 沙
平成 28 年 4 月 1 日－現 在 岡 真 一

ウ 組織

(令和 6 年 10 月 1 日現在)

教授	准教授	講師	特任准教授	特任講師	特任助教	助教	計
1※	1※	1※	1	1	5	0	10

※ 兼務

エ 研究計画の概要

本寄附講座は、神経再生医療学部門が進めてきた自己骨髄細胞を利用した脳梗塞や脊髄損傷等の再生医療の基礎研究、臨床研究及び医師主導型治験をベースに、神経再生医療学部門と共同で、医師主導型治験から、その後の再生医療の実用化（製造・販売）に向けた研究開発を行う。

- (ア) 治験薬 GMP に則った細胞の製造から、施設管理、衛生管理、品質管理及びパイロットプラントである CPC の維持管理業務等、治験薬製造の効率化を検討する。
- (イ) 細胞医薬品の同等性評価方法の研究に着手する。また、より適切な方法と試験に必要な器具の開発を行う。更に品質検査体制について、新体制で品質検査を実施するために各種バリデーションと作業員の教育訓練を実施し、早期に新体制を確立する。
- (ウ) 実用化の際に課題となるコスト削減と製造環境の無菌性の向上を目標に専用の製造設備の開発に着手する。
- (エ) 原料となる患者から採取した血液と骨髄及び製品の搬送条件を検討する。搬送時の温度と時間による劣化を検討し、その結果を基に品質を安定化できる搬送器具の開発に着手する。
- (オ) 製品の有効期限を検討するため、長期安定性試験を実施する。培養した細胞を長期に冷凍保管し、長期保存のデータを取得する。

(3) 北海道病院前・航空・災害医学講座

ア 沿革

平成 28 年 4 月 1 日 寄附講座として北海道病院前・航空・災害医学講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

平成 28 年 4 月 1 日－現在 成 松 英 智

(イ) 代表教員

平成 28 年 4 月 1 日－平成 28 年 8 月 31 日	窪 田 生 美
平成 28 年 9 月 1 日－平成 29 年 3 月 31 日	森 幸 野
平成 29 年 4 月 1 日－平成 29 年 11 月 30 日	吉 田 有 法
平成 29 年 12 月 1 日－平成 31 年 3 月 31 日	中 舘 聡 子
平成 31 年 4 月 1 日－令和 2 年 3 月 31 日	岡 本 憲 幸
令和 2 年 4 月 1 日－令和 3 年 3 月 31 日	齋 藤 僚 太
令和 3 年 4 月 1 日－令和 5 年 3 月 31 日	萩 原 詢 哉
令和 5 年 4 月 1 日－令和 5 年 9 月 18 日	加 藤 史 人
令和 5 年 9 月 19 日－令和 6 年 3 月 31 日	鈴 木 悠 介
令和 6 年 4 月 1 日－現在	野 中 樹

ウ 組織

(令和 6 年 10 月 1 日現在)

教授	講師	助教	特任助教	研究員	研究補助員	計
1 ※	2 ※	5 ※	1	5	1	15

※ 兼務

エ 研究計画の概要

- ・北海道の病院前救護を研究するとともに、救急救命士等救急隊員の教育プログラムを開発し、病院前救護の高度化に貢献する。
- ・広大で医療資源の偏在が著しい北海道の航空医療体制確立を図るための研究及び救急搬送ヘリコプター等、航空医療搬送関係機関の連携体制、医療優先固定翼機の導入及び運用に向けた研究を行う。
- ・北海道の災害医療を研究するとともに、災害医療従事者の教育プログラムを開発し、災害発生時に効果的に活動できる医療体制確立に貢献する。

- (ア) 救急救命士の教育方法の研究
- (イ) メディカルコントロールについての研究
- (ウ) 医療用ヘリコプターの有効性と課題の研究
- (エ) 医療優先固定翼機の有効性と課題の研究
- (オ) 災害時医療チームの教育方法の研究
- (カ) 災害時医療体制の研究
- (キ) 高齢者救急の研究

(4) 運動器抗加齢医学講座

ア 沿革

令和4年4月1日 個人及び旭化成ファーマ株式会社の寄附により、寄附講座として運動器抗加齢医学講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

令和4年4月1日－令和6年9月30日 坂田 耕一
令和6年10月1日－現 在 寺本 篤史

(イ) 代表教員

令和4年4月1日－現 在 射場 浩介

ウ 組織

(令和6年10月1日現在)

教授	講師	助教	特任教授	研究員	訪問研究員	計
1※	0	1※	1	0	2	5

※兼務

エ 研究計画の概要

骨粗鬆症や変形性関節症など加齢に伴う運動器疾患患者は増加の一途にある。本講座では北海道内の医療機関と連携した疫学調査を行い、運動器の加齢性疾患の実態を明らかにする。その結果に基づき、有効な予防法や治療法の開発に取り組む。また、動物モデルやヒト未固定または固定標本を用いた基礎研究を進め、加齢性疾患の病態の解明や新規治療法の開発を目指す。

- (ア) 骨代謝疾患の診断と治療における問題点とその対策に関する研究
- (イ) 2次性骨粗鬆症性骨折の発生予防を目的とした疫学研究
- (ウ) 上肢の外傷と変性疾患に対する診断と治療法に関する研究
- (エ) 小児運動器疾患の治療法に関する研究
- (オ) 骨代謝疾患にともなう疼痛発生メカニズムに関する研究
- (カ) 骨代謝疾患とサルコペニアの病態における筋・骨連関メカニズムに関する研究
- (キ) ヒト未固定凍結標本を用いた上肢機能評価法と再建手術法の確立に関する研究
- (ク) 運動器加齢性疾患モデルマウスを用いた病態解析に関する研究

(5) 炎症性腸疾患遠隔医療講座

ア 沿革

令和5年7月1日 株式会社 JIMRO、杏林製薬株式会社、ミヤリサン製薬株式会社、持田製薬株式会社の寄附により、寄附講座として炎症性腸疾患遠隔医療講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

令和5年7月1日－現在 仲瀬裕志

(イ) 代表教員

令和5年7月1日－現在 風間友江

ウ 組織

(令和6年10月1日現在)

教授	講師	助教	特任助教	研究員	訪問研究員	計
1※	0	0	1	0	0	2

※兼務

エ 研究計画の概要

1. 遠隔医療可能な病院との連携拡大。
2. IBD medical staff のための教育資料を作成。
3. 道内医療中核病院と連携による medical staff に対する定期的な研修会開催。
4. 地域の IBD 患者の診療に携るにかかりつけ医に対して定期的な研修会開催
5. Principal research in Hokkaido Organization Emphasizing Nutritional and therapeutic Improvement to IBD patients' expectation (Phoenix) cohort による北海道 IBD 患者の診療に関するコホート研究。
6. Medical staff ならびに IBD 患者を対象とした様々なアンケート調査研究。

12 特設講座

(1) 南檜山地域医療教育学講座

ア 沿革

令和3年4月1日 北海道道立病院局からの資金提供により、特設講座として南檜山地域医療教育学講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

令和3年4月1日－現在 辻 喜 久

(イ) 代表教員

令和3年4月1日－令和5年3月31日 平 山 大 輔

令和5年4月1日－令和6年3月31日 佐 藤 健 太

令和6年4月1日－現在 花 田 健 斗

ウ 組織

(令和6年10月1日現在)

教授	准教授	助教	特任助教	臨床教授	計
1※	2※	2※	2◆	1※	8

※ 兼務

◆ 兼務1名含む

エ 研究計画の概要

人口減少、少子高齢化の地域への影響は大きく北海道も例外ではない。特に、北海道南部の南檜山地区の医師需給率の低さは非常に厳しいものがある。こうした現状から、2020年8月には厚生労働省は南檜山地区を地域医療構想における重点支援区域に指定した。また、2020年10月には北海道庁並びに南檜山地区を構成する江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町による地域医療連携推進法人 南檜山メディカルネットワークが設立され、札幌医科大学では南檜山地域医療教育学講座を開講し、これを支援することとなった。

そこで、今回設立される地域医療連携法人と協同し継続的な医療体制の構築をめざし、南檜山メディカルネットワークの医療情報を整理活用し、そこでの医療・研究に従事する医師が継続的に存在するための地域医療マインド養成実習・研修プログラムの策定を研究する。

- ・ 将来地域医療を担う医学生・研修医に対する医療知識・技能・態度の教授 手法の研究
- ・ 医療機関の病診 連携、遠隔診断・治療方法の確立
- ・ 離島/僻地にて医療・研究に従事する医師が継続的に存在する条件の検証

(2) 消化器先端内視鏡学講座

ア 沿革

令和5年4月1日 江別市（江別市立病院）からの資金提供により、特設講座として消化器先端内視鏡学講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

令和5年4月1日－現在 仲瀬裕志

(イ) 代表教員

令和5年4月1日－現在 室田文子

ウ 組織

(令和6年10月1日現在)

教授	講師	助教	特任助教	研究員	研究補助員	計
1※	0	0	2	0	0	3

※ 兼務

エ 研究計画の概要

1. 道内における消化器内視鏡医師の教育・指導の推進
2. Information and communication technology (ICT) を用いた遠隔内視鏡診療
3. 低侵襲内視鏡治療の推進・開発

13 決算・予算

(1) 令和5年度決算

(単位:千円)

収入		支出	
科目	決算額	科目	決算額
<u>運営費交付金</u>	8,112,000	<u>業務費</u>	39,068,393
運 営 費 交 付 金	8,112,000	教 育 研 究 経 費	1,580,600
		医 薬 材 料 費	12,895,332
<u>学生納付金</u>	804,205	診 療 経 費	4,442,922
学 生 納 付 金	804,205	管 理 経 費	5,230,527
		人 件 費	14,919,012
<u>附属病院収入</u>	26,985,088	<u>財務費用</u>	582,036
診 療 収 入	26,985,088	長 期 借 入 金 償 還 費	582,036
<u>雑収入</u>	1,223,850	<u>受託経費</u>	541,434
負 担 金 及 び 補 助 金	713,777	受 託 経 費	541,434
科学技術研究費等間接経費	137,858		
そ の 他 雑 収 入	372,215	<u>寄附金事業費</u>	448,982
<u>受託収入</u>	414,089	寄 附 金 事 業 費	448,982
受 託 収 入	414,089	<u>施設等整備費</u>	866,266
<u>寄附金収入</u>	449,725	施 設 整 備 費	318,392
寄 附 金	449,725	機 器 整 備 費	547,874
<u>道費補助金</u>	334,619		
施 設 整 備 費 補 助 金	296,519		
修学支援事業費補助金	31,875		
新型コロナウイルス感染症 対 策 費 補 助 金	6,225		
<u>道費借入金</u>	548,661		
医 療 機 器 整 備 費 借 入 金	548,661		
<u>積立金取崩収入</u>	1,836,092		
目 的 積 立 金 取 崩 収 入	1,836,092		
計	40,708,329	計	41,507,111

(2) 令和6年度予算

(単位:千円)

収入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
<u>運営費交付金</u>	<u>8,758,000</u>	<u>業務費</u>	<u>42,044,865</u>
運営費交付金	8,758,000	教育研究支援経費	1,547,407
		医薬材料費	14,291,137
<u>学生納付金</u>	<u>821,392</u>	診療経費	4,053,464
学生納付金	821,392	管理経費	6,276,493
		人件費	15,876,364
<u>附属病院収入</u>	<u>30,816,430</u>	<u>財務費用</u>	<u>598,731</u>
診療収入	30,816,430	長期借入金償還費	598,731
<u>雑収入</u>	<u>706,863</u>	<u>受託経費</u>	<u>432,886</u>
負担金及び補助金	180,631	受託経費	432,886
科学技術研究費等間接経費	140,417		
その他雑収入	385,815	<u>寄附金事業費</u>	<u>663,600</u>
<u>受託収入</u>	<u>432,886</u>	寄附金事業費	663,600
受託収入	432,886		
<u>寄附金収入</u>	<u>663,600</u>	<u>道費補助金</u>	<u>330,632</u>
寄附金	663,600	施設整備費補助金	297,000
		修学支援補助金	33,632
<u>道費補助金</u>	<u>330,632</u>	<u>道費借入金</u>	<u>539,161</u>
施設整備費補助金	297,000	医療機器整備費借入金	539,161
修学支援補助金	33,632		
<u>道費借入金</u>	<u>539,161</u>		
医療機器整備費借入金	539,161		
<u>積立金取崩収入</u>	<u>1,540,911</u>		
目的積立金取崩収入	501,472		
繰越積立金取崩収入	1,039,439		
計	44,609,875	計	44,609,875

14 校舎等建物面積

(令和6年10月1日現在)

(単位:㎡)

用途別	建物別	計	大 学 校 舎				
			保 健 医 療 学 棟 研 究	臨 床 教 育 基 礎 医 学 棟 研 究	教 育 研 究 棟	大 学 管 理 棟	
校 舎	講義室・演習室	5,313	1,762	252		3,299	
	実験室・実習室	7,251	1,919	79	286	4,967	
	研究室	4,641	2,154	63	509	1,915	
	講座関係	10,149		6,301	3,848		
	標本館	370			370		
	図書館	4,230			4,230		
	附属研究所	1,441				1,441	
	動物実験施設部	4,060					4,060
	講堂	490		490			
管理関係その他	42,239	5,181	8,221	11,333	14,281	3,223	
計	80,184	11,016	15,406	20,576	25,903	7,283	

用途別	建物別	計	附 属 病 院				屋 内 体 育 館 リハビリ 教育実習棟	ガラン ド 附 属 物	学 生 寮	保 育 所	国 際 医 学 交 流 センター	交 流 会 館	フ ァ ミ リ ー ハ ウ ス	記 念 ホ ール	細 胞 プ ロ セ ッ シ ング 施 設	ブ レ ッ ク ルーム	旧 看 護 舎	そ の 他
			中 央 診 療 棟 病	外 診 療 棟	来 院 西 病 棟													
附 属 病 院	病棟関係	29,089	22,253	2,382	4,454													
	外来関係	9,079	901	7,731	447													
	中央部門	12,865	10,257	1,116	1,492													
	管理関係その他	26,122	14,753	4,313	7,056													
院 小	計	77,155	48,164	15,542	13,449													
体 育 施 設	リハビリ実習施設	3,336				3,258	78											
学 生 寮		1,190					1,190											
保 育 施 設		746						746										
国 際 医 学 交 流 センター		618								618								
交 流 会 館		1,907									1,907							
フ ァ ミ リ ー ハ ウ ス		553										553						
記 念 ホ ール		739											739					
細 胞 プ ロ セ ッ シ ング 施 設		364												364				
そ の 他		2,928														2,847	81	
計		89,536	48,164	15,542	13,449	3,258	78	1,190	746	618	1,907	553	739	364	2,847	81		

総 計 169,720

令和6年度札幌医科大学要覧

令和6年10月発行

編集 北海道公立大学法人札幌医科大学

事務局経営企画課

〒060-8556

北海道札幌市中央区南1条西17丁目

TEL 011-611-2111 内線22180

FAX 011-611-2237

<https://web.sapmed.ac.jp/>
